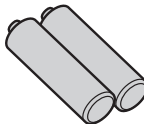
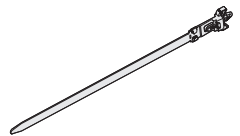
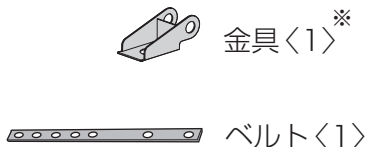


付属品

●イヤホン・ヘッドホン、ビデオデッキなどの接続コード類、
Irシステムケーブル、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。

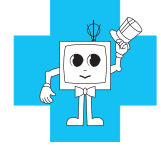


設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

☐ リモコン〈1〉 (12ページ)  (品番: N2QAYB000201)	☐ 単3形乾電池〈2〉 (12ページ) 	☐ B-CASカード〈1〉 (62ページ)  (カードの紛失時は、 62ページ)
☐ クランパー〈1〉 TH-32LX80/TH-26LX80のみ (10ページ)  (品番: TMME289)	☐ 転倒防止部品〈一式〉 (10ページ)  金具〈1〉※ ベルト〈1〉 TH-32LX80、TH-26LX80用 (品番: TXFMM010W86) TH-20LX80用 (品番: TXFMM010W89)	※金具はTH-32LX80、 TH-26LX80 のみ付属します。 木ねじ〈1〉 ねじ〈1〉

- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)

ID 番号	58ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID (B-CASカード番号)
		デコーダーID

愛情点検	長年ご使用のテレビの点検を！ テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。 ちょっとした心づかいでテレビの安全
 こんな症状はありませんか？ ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 ご使用中止 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。	

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品 番	TH-
	販売店名	☎ () -	お客様ご相談窓口 ☎ () -	

松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© 2008 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

S1207-2028

VIERA ビエラ



(イラスト: TH-32LX80)

Panasonic®

取扱説明書 (テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-32LX80 (32V型)
TH-26LX80 (26V型)
TH-20LX80 (20V型)

テレビ編

地上デジタル放送
BSデジタル放送
110度CSデジタル放送
地上アナログ放送

VIERA Link LUMIX

acTVila
ア・クト・ビ・ラ
(ネットワーク編に記載)

ラックシアター
VIERA Link

ドアホン・センサーカメラ・
ライフィニティシステム
(ネットワーク編に記載)

電子説明書
VIERA 操作ガイド

ガイド ?

●日常の使い方は電子説明書をご覧ください。
●初期の設置、接続・設定は本編をご覧ください。

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ご愛用者登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。 <http://club.panasonic.co.jp/>

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 電子説明書(VIERA操作ガイド)および、取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」,「ネットワーク編」)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(124~127ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 安全のため必ず転倒・落下防止処置をしてください。(10ページ参照)
- 取扱説明書は、32V型(TH-32LX80)と26V型(TH-26LX80)と20V型(TH-20LX80)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



保証書別添付

TQBA0587-1

●この取扱説明書や電子説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
●この取扱説明書の説明イラストは、TH-32LX80を元に作成しています。

こんなことがしたい	設置/接続	設定	使うとき
●各部のはたらきが知りたい……………12 ●付属品を確認したい……………裏表紙			※詳しい解説は「電子説明書」をご覧ください。(ネットワーク編を除く) ●電子説明書の使いかた…14 ●基本的な画面操作について……19
テレビを見たい まず、 地上アナログ BS・CS・地上デジタル を選ぶのよね	アンテナを接続する 60 B-CASカードを挿入する 62 電話回線を接続する 63 設置する8ご希望に合わせて設置オプションを取り付ける	リモコンに電池を入れる12 / ケーブル配線処理をする、電源プラグをコンセントに差し込む10・11 かんたん設置設定をする 64 かんたん設置設定で映らないときは番組表設定をする 76 機器接続関連設定をする ●Irシステムの設定……………92 ●ビエラリンク(HDMI)の設定……………88 ●HDMIの設定……………84	テレビ放送を見る 20 データ放送を見る 22
番組表を使いたい 見たい番組のチャンネルが一目でわかるわ 衛星アンテナ 地上アナログ放送の番組表を見る場合も衛星アンテナの接続が必要です。 (ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です)			番組表から見る 24 番組を探す 24
DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい 番組表から選ぶだけだからカンタンね 録画する 再生する ビエラリンク(HDMI)やIrシステムを使うとかんたんに録画設定ができます ビエラリンク(HDMI)かんたん説明(6、7ページ)	録画再生機器の接続をする 82 ●DVDプレーヤーなど……………96 ●DVDレコーダーなど……………94 ●Irシステム対応機器……………91 ●ビエラリンク(HDMI)対応機器……………86 ●HDMI対応機器……………84		番組表から予約 30 時間指定予約 34
パソコンやオーディオを使いたい	接続/設定をする オーディオ機器の接続をする 98 パソコンを接続する 93		入力切換 20 ビエラリンク(HDMI) 52 本機のリモコンでDVDを操作 56
写真を見たい (SDメモリーカード) 右側面 SDメモリーカードを入れて		カードを挿入する 49 SDメモリー	オーディオ機器を使う 56 パソコンを使う 56
テレビで 気になる話題をチェック (アクトビラ) アクトビラで…	ネットワーク 接続をする 18 ネットワーク編	ネットワーク 設定をする 20 ブラウザ 設定をする 22 ネットワーク編	SDメモリーカード 50 デジタルカメラなどで撮影して保存したSDメモリーカードの写真が見られます。 ネットワーク編 インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。光ファイバー(FTTH)などのブロードバンド環境が必要です。



詳しい説明は「電子説明書」をご覧ください。
(◆の項目は除く)

※「電子説明書」の使い方は
(14～17ページ)



ふだん使うとき

●「設置／接続」「設定」はお済みですか？(2,3ページ)

●ビエラリンク(HDMI)かんたん説明
(6,7ページ)

テレビを見る

- ◆本機で楽しめる放送18
- テレビを見る20
(ボタン選局／順送り選局／お好み選局／チャンネル番号入力／
入力切換／画面表示／戻る／元の画面／番組内容／オフタイマー)
- 省エネ設定22
(無信号自動オフ／無操作自動オフ／消費電力)
- データ放送を見る(データ放送)22
- サブメニュー(ワンタッチで機能呼び出す)22

番組を探す

- 番組表から見る(今すぐ見る／見るだけ予約)24
- お好みの番組を探す(番組ナビから探す)24
(今放送中から／おすすめ一覧／ジャンル別に／キーワードで／人名で)
- お好みの番組を探す(関連情報で探す)26
(放送中止時の番組を探す／関連番組を探す／関連トピックスを探す／
人名で番組を探す／ジャンルで番組を探す／キーワードで番組を探す)
- 広告の詳細を見る26
- おすすめ番組機能28
(おすすめ通知／おすすめ学習／おすすめ番組の設定など)

録画予約する

- 番組表から録画予約する30
- 予約の詳細設定32
- 予約のいろいろ34
(時間指定予約／予約一覧／予約変更／
予約取り消し／番組追従／探して毎回予約)
- ◆録画予約の注意点36

お好みに調整する

- 画面サイズを変える／画面位置やサイズの微調整／画面の設定／2画面で楽しむ42
- 画質や音質をお好みに調整する44
- パソコンの画面を調整する44
- システム設定46
(字幕の設定／選局対象／右画面操作／
タイトル表示／表示スタイル／アニメーション／
視聴可能年齢／暗証番号)

接続した機器で楽しむ

- ◆SDメモリーカードを使う48
- SDメモリーカードの再生50
- プリント枚数の設定50
(DPOFプリント設定)
- ビエラリンク(HDMI)を使う52
(ビエラリンク(HDMI)かんたん説明 6,7ページ)
- 当社製レコーダー(ディーガ)を操作する56
- オーディオ機器を使う56
- パソコンを使う56

- いろいろな情報を見る58
(放送メール／双方向通信一覧／
B-CASカード／ID表示／ボード／
トピックスを見る)

テレビを見る

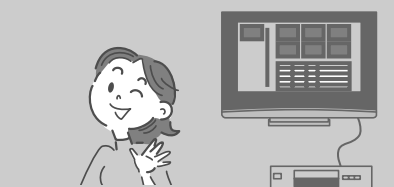
番組を探す

録画予約

調整

接続機器

いろいろな情報



接続と設定について

- 引っ越しなどで受信地域が変わるときは(チャンネル設定)
(地域設定)
- 番組表が映らないときは(番組表設定)
- アンテナを調整するときは(受信設定)

受信のための設定など

- アンテナ線の接続60
- かんたん設置設定64
- 受信チャンネルの修正
●地上アナログ73
●衛星デジタル／受信対象設定／お好み設定74
- 受信チャンネルの設定／修正
●地上デジタル75
- 番組表設定／地域設定76
- 受信設定(地上デジタル)77
- 受信設定(衛星)78
- 電話設定79
- クイックスタート／B-CASカードテスト80
- 自動更新設定／設定リセット81

外部機器の接続・設定

- いろいろな機器との接続82
- 録画・再生機器の接続の前に83
- HDMI対応機器の接続と設定84
- ビエラリンク(HDMI)について85
- ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続86
(レコーダー(ディーガ)、AVアンプ、CATVデジ
タルSTB、パソコン、デジタルビデオカメラ)
- ビエラリンク(HDMI)の設定88
- Irシステムの接続と設定90
- パソコンの接続と設定93
- DVDレコーダーなどの接続と設定94
- 再生専用機器の接続と設定96
- 光デジタルケーブル対応
オーディオ機器の接続と設定98

放送チャンネルなどの一覧表

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表100
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表102
- 地上アナログ放送放送局コード一覧表104
- Gガイド地域一覧表105

受信のための
接続
設定

外部機器の
接続
設定

放送チャンネル
などの
一覧表

必要なとき

- アイコン一覧106
- 故障かな!?108
- ビエラリンクQ&A集116
- メッセージ表示一覧118
- 工場出荷設定／用語解説120

- 使用上のご注意122
- お手入れ／上手な使いかた123
- Quick Reference Guide128
- 仕様129
- 保証とアフターサービス130

- さくいん132

必要
なとき

ビエラリンク(HDMI)かんたん説明

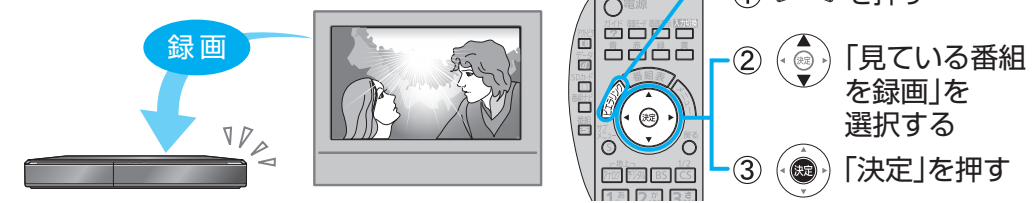
■ビエラリンク(HDMI)とは

リモコン1つでここまでできる

見ている番組を
すぐ録画

(詳しくは 85 ページ)

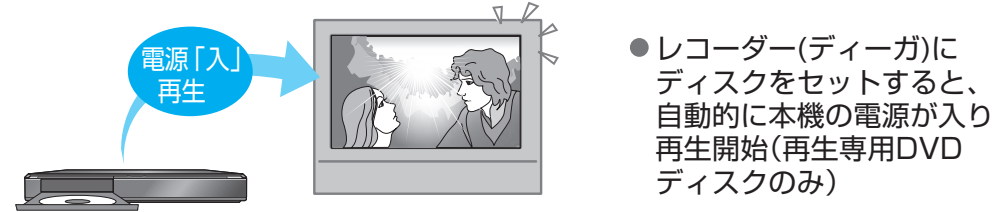
レコーダー(ディーガ)の電源が自動で入り、録画がスタート。
レコーダー(ディーガ)のHDD(ハードディスク)などに録画します。
録りたいシーンを逃がしません。



ディスクを
すぐ再生

詳しくは 88 ページ
およびレコーダー
(ディーガ)の取扱説明書
を参照ください

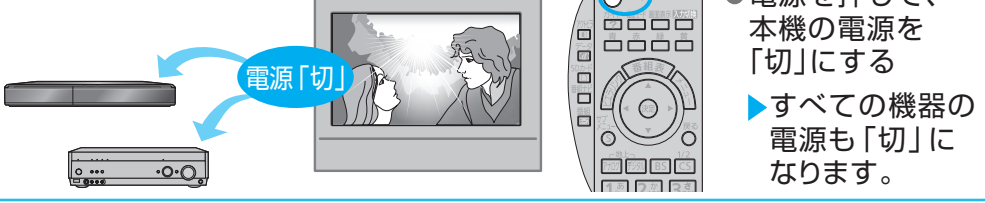
見たいディスクをレコーダー(ディーガ)のトレイにセット。
本機の電源が自動で入り、再生をはじめます。



ボタン1つで
電源一斉「切」

(詳しくは 88 ページ)

本機、レコーダー(ディーガ)、AVアンプを使用中、本機の電源を「切」にすると同時にすべての機器の電源も「切」になり消し忘れを防ぎます。

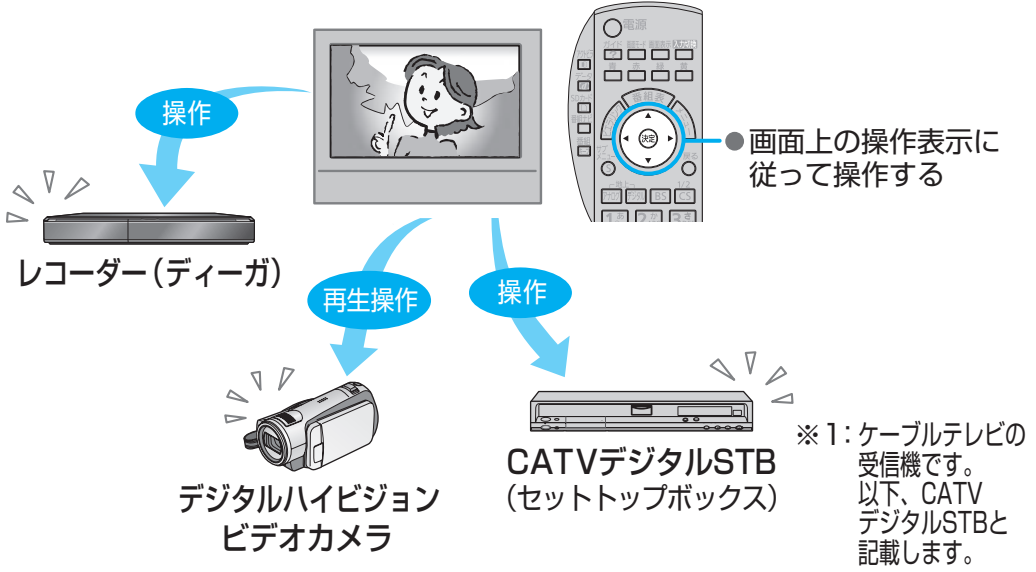


接続した機器を
本機リモコン
で操作する

- レコーダー(ディーガ)
- デジタルハイビジョンビデオカメラ
- CATVデジタルSTB(セットトップボックス)

詳しくは、
52～55ページ、
および各接続機器の
取扱説明書をご参照
ください。

レコーダー(ディーガ)、デジタルハイビジョンビデオカメラ、
CATVデジタルセットトップボックス※1を本機に接続すると、
本機のリモコンで基本的な操作ができます。



■ビエラリンク(HDMI)の接続

接続カンタン! 配線スッキリ!

今まではケーブル 9本! ※2

配線が複雑

■ビエラリンク(HDMI)なら...ケーブルたった 1本!

(HDMIケーブル×1)

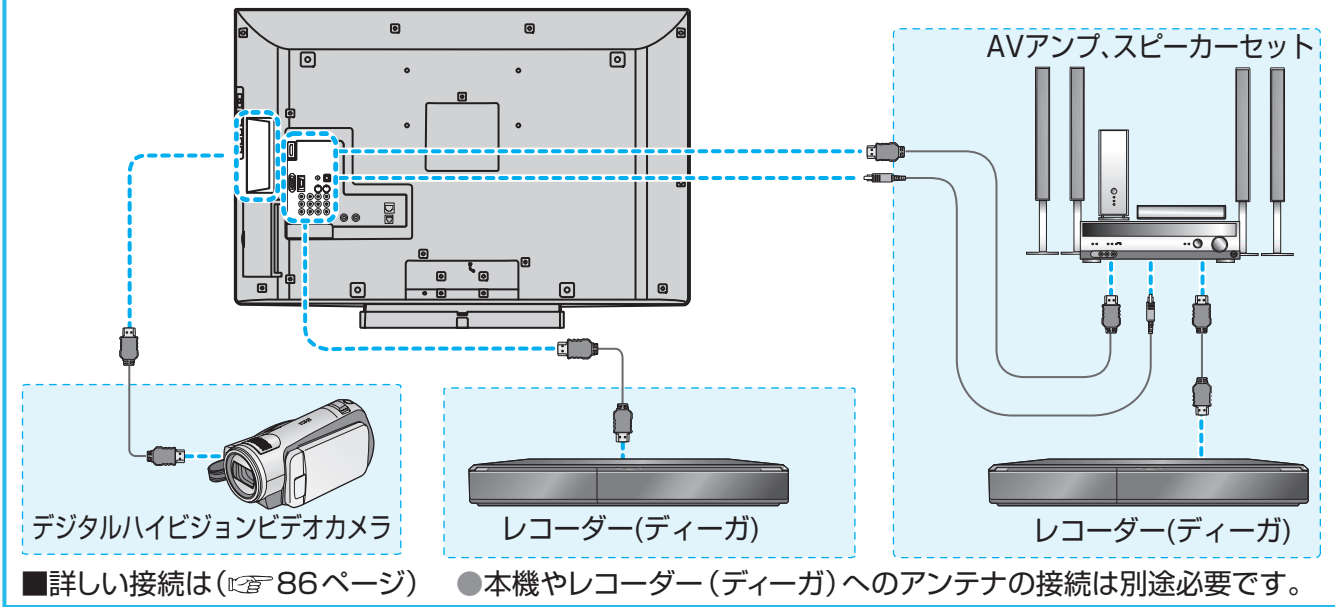
(AVアンプとの接続では、HDMIケーブルと光ケーブルの2本必要です。)

■レコーダー(ディーガ)、AVアンプとの接続時でも...

ケーブルたった 3本! (HDMIケーブル×2)
光ケーブル×1

※2:レコーダー(ディーガ)、AVアンプを接続した場合(録画予約用のIrsシステムケーブルを含む)

接続例



■ビエラリンク(HDMI)の設定

ビエラリンク(HDMI)を使うには、本機や接続機器の設定が必要です

本機の設定

リモコンの「メニュー」を押す

「設定する」→「初期設定」→「接続機器関連設定」→「ビエラリンク(HDMI)設定」の順に選択する

必要に応じて「ビエラリンク(HDMI)設定」画面の項目ごとに設定する

詳しい説明は(88 ページ)
接続機器の設定は、それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

ビエラリンク(HDMI)設定

ビエラリンク(HDMI)制御	する	しない
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	する	しない
電源オン時の音声出力	テレビ	AVアンプ
ケーブルテレビ電源連動	する	しない
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		
バージョン	ビエラリンク(HDMI) Ver.3	

「する」に設定してください。

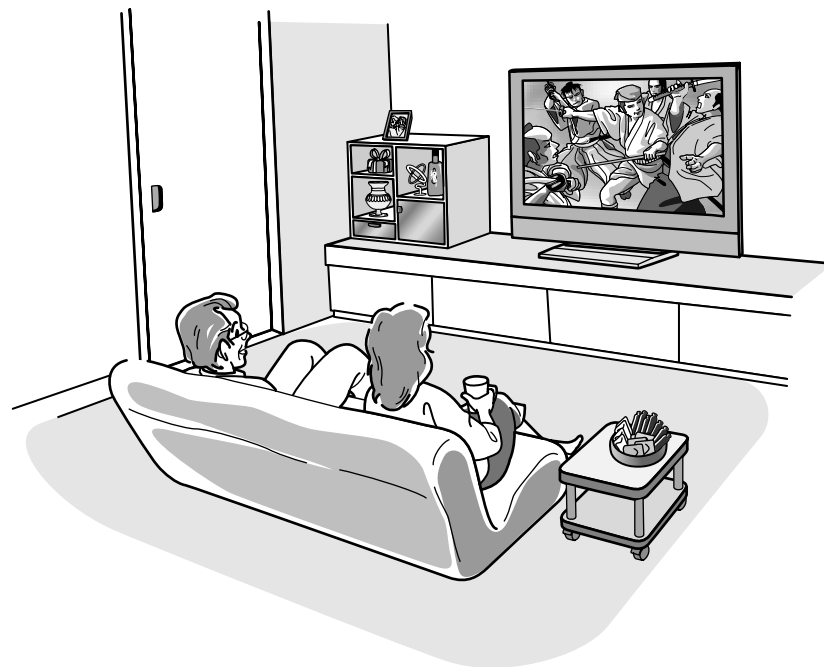
必要に応じて設定してください。

■ビエラリンクのQ&A (116 ページ)

ビエラリンク(HDMI)を使うときの参考、疑問などについて記載

設置について

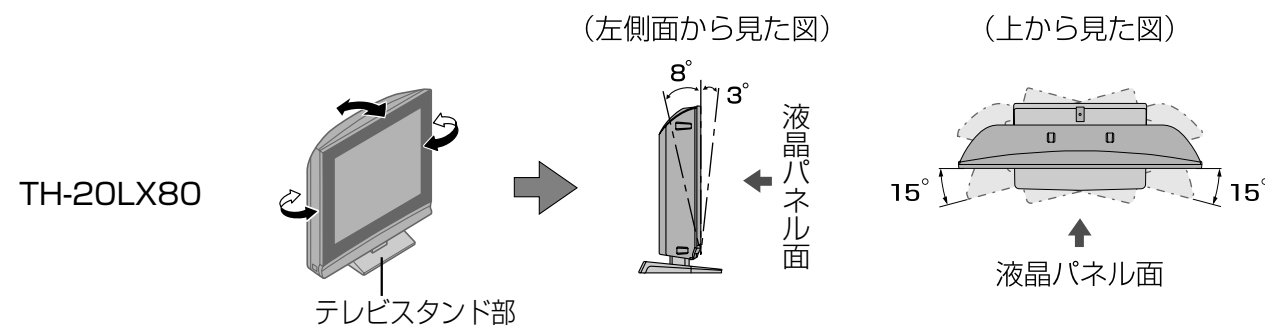
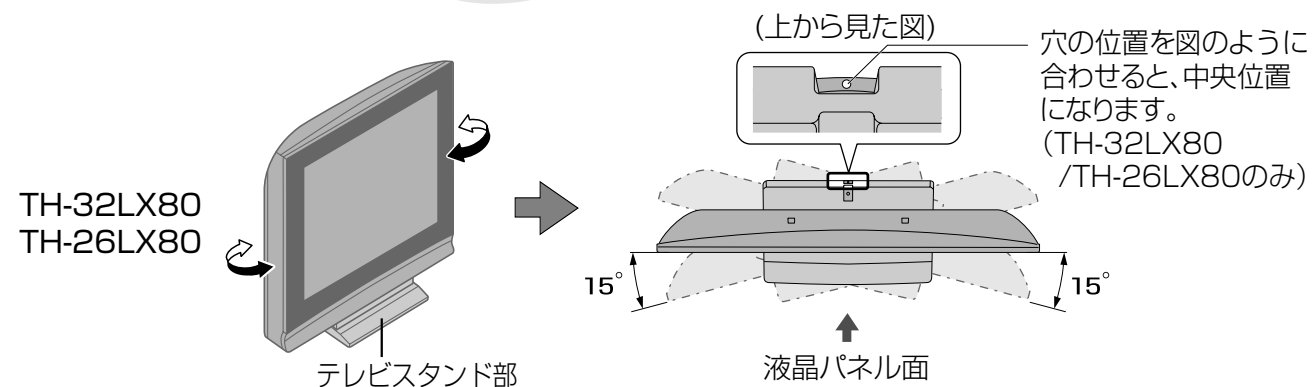
■本機(テレビスタンド付)の設置



ローボードや棚、ラックなどに設置した後でも、左右方向に角度を変えられます。

※TH-20LX80は上向きや下向きにも角度を変えられます。

●見やすい角度に合わせてお使いください。



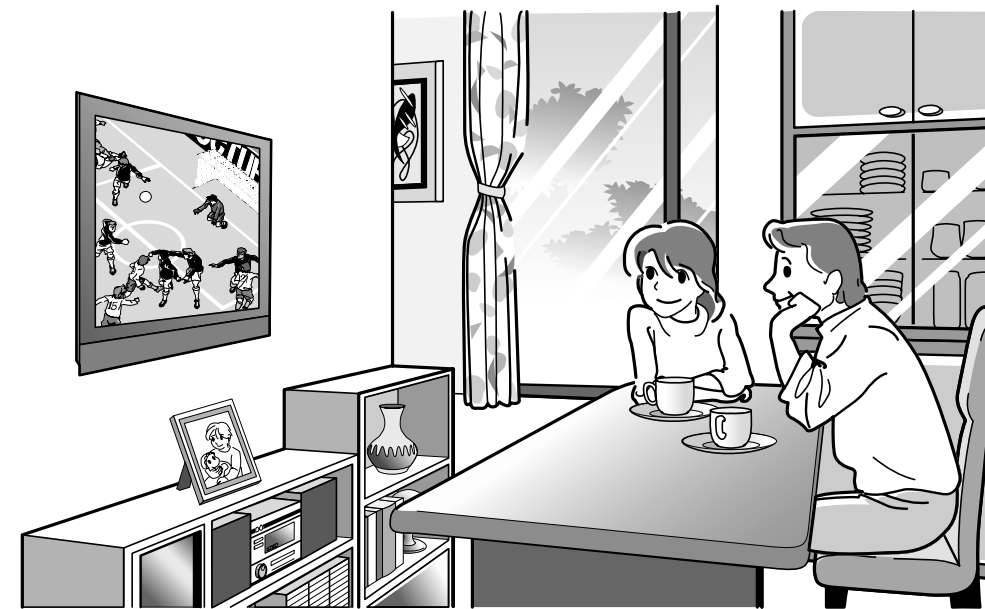
お願い

- テレビ本体を左右いっぱい回転しても、テレビスタンドがテレビ台などからはみ出さないように設置し、回転範囲内に手や物を置かないでください。
テレビを回転させたときの寸法は仕様ページ(129ページ)をご確認いただき、ご使用になるテレビ台などは()に記載された寸法よりも大きいサイズのものをお選びください。
- テレビスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

設置オプションについて (別売品)

お客様のご希望の設置スタイルに合わせて、以下の中からお選びいただけます。
本機を設置される前に、お求めの販売店にご相談ください。

■壁掛け設置するとき(壁掛け金具) 見やすい角度に合わせて、テレビを設置できます。



品番 記載の品番は、2007年12月現在のものです。

TY-WK32LR2

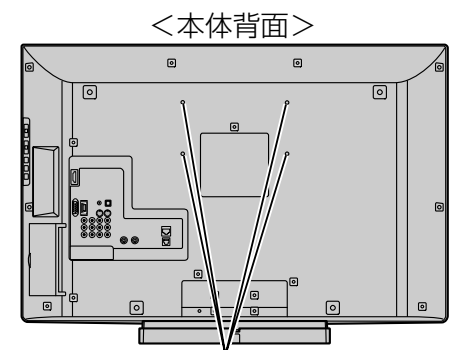
- 32V型、26V型共用です。
- 角度を0°(垂直)、下向き5°、10°、15°、20°に変えられます。

TY-WK23LR2

- 20V型用です。
- 角度を上向き5°から下向き10°までお好みに変えられます。

お願い

- 壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 本機に専用壁掛け金具(別売品)を取り付ける際は、専用壁掛け金具に付属の取付ねじをご使用ください。
- 取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保存してください。
- 一部のHDMIケーブル(PR-CDHG80 [8m]、PR-CDHG100 [10m])や先端部が長いパソコン用のミニD-sub15Pケーブルを使用時は、壁面にケーブル先端部が干渉し、本機の入力端子を傷めることがあります。
このような場合は、ケーブルの先端が壁面に干渉しないよう、壁掛け金具の角度を調整してください。

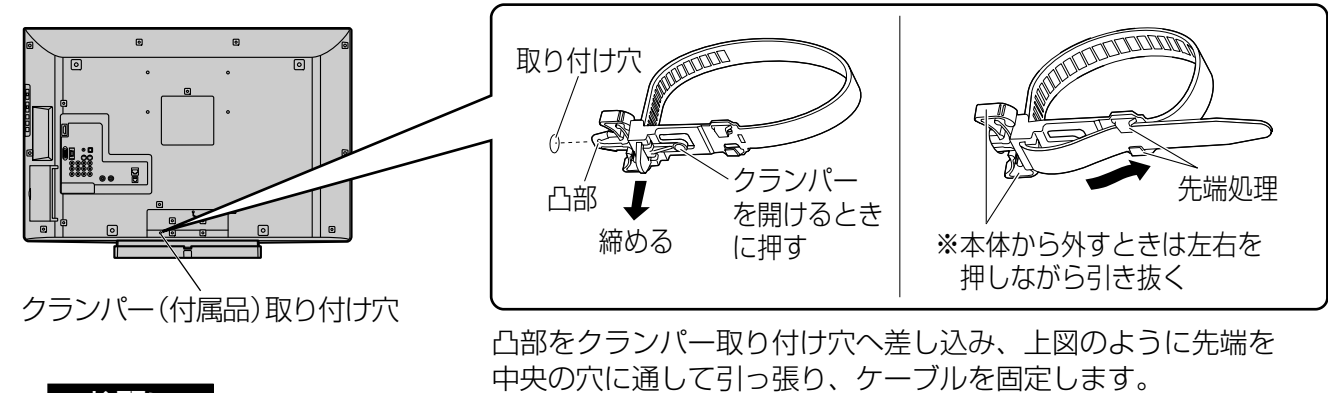


専用壁掛け金具取付用ねじ穴
(イラストはTH-32LX80です。)

ご使用の前に

ケーブル配線処理について

本体背面にクランパーを使ってアンテナ線、接続コードを束ねてください。
(TH-32LX80/TH-26LX80のみ)



お願い

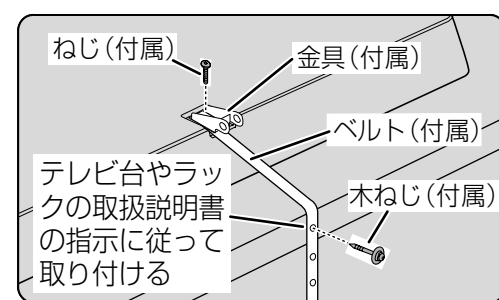
- 画面に妨害が出る場合がありますので、アンテナ線と電源コードは一緒に束ねないでください。

安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください

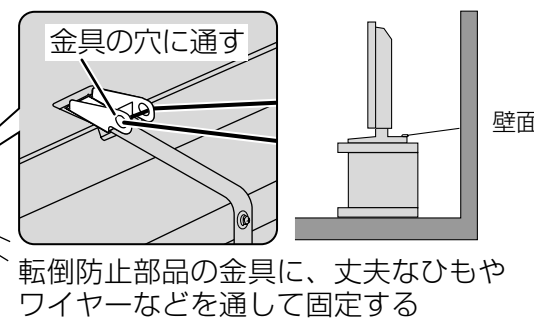
地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
転倒・落下防止の取り付け方法は、下記をご覧ください。

TH-32LX80、TH-26LX80の場合 …テレビ台への固定と壁面への固定の両方を行ってください。

■テレビ台への固定

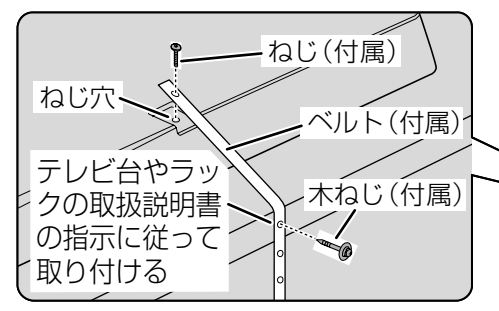


■壁面への固定

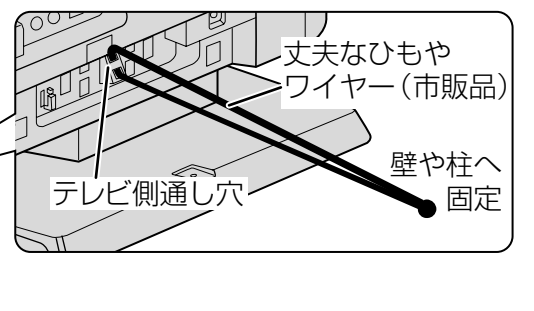


TH-20LX80の場合 …テレビ台への固定と壁面への固定の両方を行ってください。

■テレビ台への固定



■壁面への固定

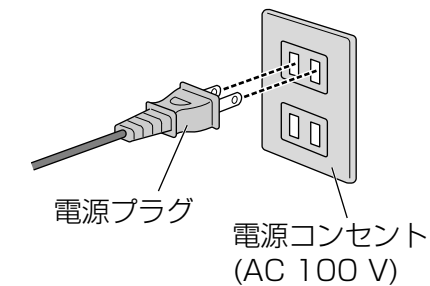


お願い

- 転倒防止ベルトおよび、ひもやワイヤーは、本体が回転できるように取り付けてください。TH-20LX80の場合は更に前方向(液晶パネル面を下方向)に傾けて前後の角度調整ができるように、取り付けてください。

電源プラグについて

本機にアンテナや外部機器をすべて接続した後、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

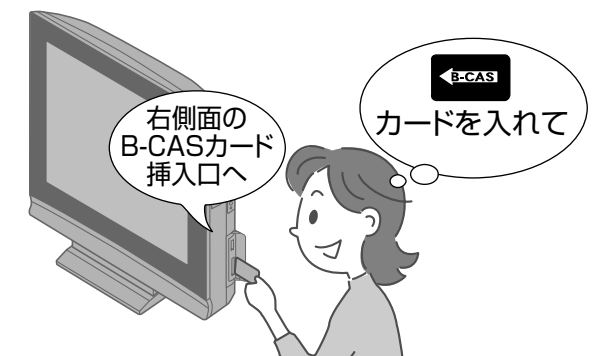


ご使用の前に (その他の項目)

デジタル放送を見るためには

62ページ

B-CASカード(付属品)の挿入が必要です。

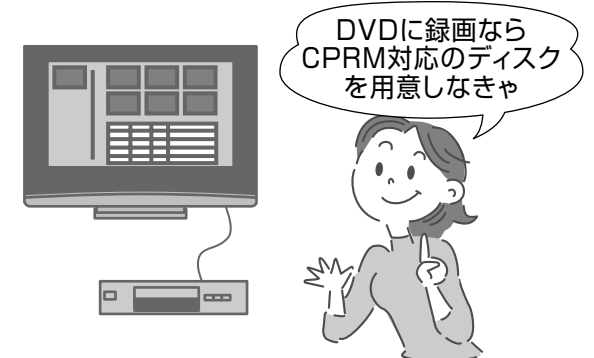


デジタル放送※のデジタル録画は

40、122ページ

CPRMに対応したデジタル機器と記録メディアの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。

※ただし、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。



テレビを見終わったらリモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(81、114ページ)

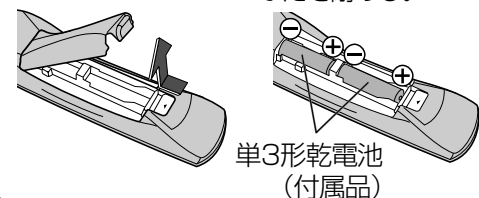


各部のはたらき

リモコン

■リモコンに電池を入れる

- ①ふたを開ける。
- ②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。



単3形乾電池
(付属品)

ビデオやDVDなどを見る時
([20ページ](#))

画面上で指示が出たときに使う
(青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する([24ページ](#))

メニュー画面を表示する

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

見ている画面に関連した
機能を表示([22ページ](#))

放送を切り換える(放送切換ボタン)

- 押すとボタンが点滅します。
- 数字や文字入力時に **1あ** ~ **12** を押したときも点滅します。
- 放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。
- 使わない放送を操作できないようにすることができます。
(地上アナログ、BS、CSのみ)
([74ページ](#))

音量を調整する

音を消す
●もう一度押すと解除します。

デジタル放送時、
お好み選局の画面を出す
([20](#)、[74ページ](#))

ステレオ/2カ国語など音声を
切り換える([44ページ](#))

2画面の操作([42ページ](#))

- 2画面にする
- 2画面の左右を入れ換える
- 2画面の右画面の操作をする

ふた(開けた状態)

見ている番組のタイトルなどを表示する([20ページ](#))

画面のサイズを変える([42ページ](#))

本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

本機の使い方などを知りたいとき
([14ページ](#))

アクトビラを使うとき
([ネットワーク編](#))

データ放送の画面を表示する
([22ページ](#))

SDメモリーカードを使う
([50ページ](#))

ビエラリンクメニューを表示
する([52](#)、[54ページ](#))

(見ている番組を録画、録画を
停止する、番組キープ/再生、
ディーガの操作一覧、音声を
AVアンプから出す など)

番組の内容を見る([20](#)、[22ページ](#))

番組を探す([24ページ](#))

番組を予約する([34ページ](#))

番組キープ機能を使う
([52ページ](#))

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
●押すと、選んだ放送を示す放送
切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りで選ぶ

音声をお好みで調整する
([44ページ](#))

メニュー画面などから
テレビ放送の画面に戻る

3桁チャンネル番号を入力して
選局するとき([20ページ](#))

デジタル放送で字幕がある
場合に字幕の「オン」「オフ」
を切り換える([46ページ](#))

自動的に電源を切る
([20ページ](#))

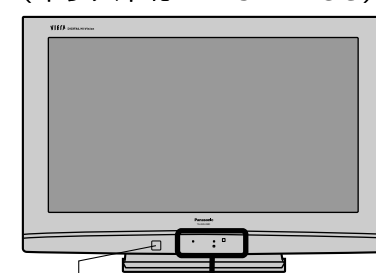
当社製レコーダー(ディーガ)
を操作する([56ページ](#))

お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

本体前面

(イラストはTH-32LX80)



電源を、「入」「切」する

(「入」でリモコン操作が可能)
※TH-20LX80は電源ボタンが
右側面下部にあります。

電源ランプ

- リモコンで、電源「入」→緑色
- リモコンで、電源「切」→赤色
- (電源オン連動「する」設定中
・予約録画実行中
・クイックスタート「入」設定中、電源を
「切」にして24時間以内 →橙色)
- 本体で、電源「切」→消灯

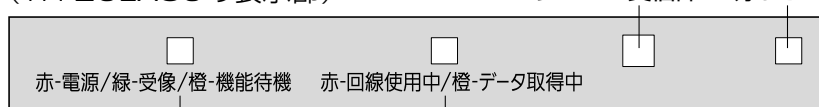
- 回線使用中/データ取得中ランプ
- 電話回線に接続時→赤色
- 放送局から番組表や情報を
電波を通して受信中→橙色

明るさセンサー

- 明るさオート「オン」のとき
に、まわりの明るさに応じて
見やすい映像に自動調整する
ための受光部
- 明るさセンサーの前に物など
を置かないでください。正常
に動作しなくなる場合があります。

リモコン受信部 (左右各約30°
正面で約7 m以内 上下各約20°)

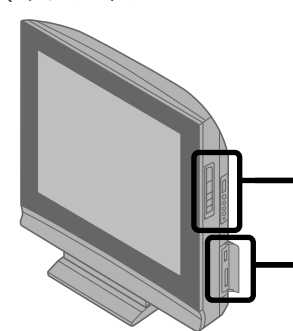
(TH-20LX80の表示部)



電源ランプ 回線使用中/データ取得中ランプ

本体右側面

(イラストはTH-32LX80)



右側面下扉内

- SDメモリーカード挿入口
([49ページ](#))
- B-CASカード挿入口
([62ページ](#))
付属のB-CASカードを挿入します。

音量を調整する

各種放送の切り換え
や、ビデオなどを見る
とき([20ページ](#))

画面のサイズを変える
([42ページ](#))

本体でかんたん設置
設定をする
([64ページ](#))

チャンネルを順に選ぶ

●HDMI 2端子
([82](#)、[84](#)~[88ページ](#))

右側面操作部

●ビデオ入力4

([82](#)、[96ページ](#))
※TH-20LX80にはビデオ
入力4端子はありません。

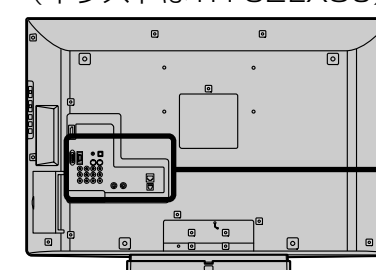
●イヤホン/ヘッドホン端子
(ステレオ：M3プラグ)

- ビエラリンク(HDMI)で
AVアンプから音声を出して
いるときは、音は出ません。
- 2画面時は左画面の音声が
出ます。(音声左右切換を
「右画面」に設定中は、
右画面の音声が出ます。)

右側面端子部

本体背面

(イラストはTH-32LX80)



●背面端子部
([82ページ](#))

電子説明書の使いかた

■本機は電子説明書(VIERA操作ガイド)を内蔵しています。
テレビの操作がわからないとき、**ガイド**を押すだけで、取扱説明書の内容を画面で見ることができます。

●トップページから、見たい情報を探す(➡右ページ)

テレビを
見ている
ときに
押す



ポイント

ガイド
? で 開く
閉じる

決定 で選ぶ

戻る
○ で1つ戻る

※電子説明書の表示中は上記のボタン以外を、押さないでください。
もし、メニュー画面が表示された場合は、**元の画面**を押して、電子説明書を終了して最初からやり直してください。

●電子説明書を見て、すぐに実際の操作をする(➡16ページ)

●実際の操作中、今の操作説明を見る(➡16ページ)

●紙の説明書のさらに詳しい説明を見る(➡17ページ)

■電子説明書のトップページと1つ下のページでは、音声ガイドで説明書の使いかたを案内します。

●音声ガイドを止めたいときは(➡右ページ)

●音声ガイドを聞き直したいときは **12** を押す

※「音声ガイドを止める」が選択されたとき(➡右ページ)は、聞き直しはできません。

※音声ガイドはトップページのみ聞き直しができます。

チャンネルボタン

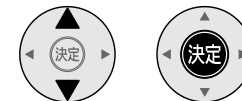
■本機にネットワークプリンターを接続しているときは、表示している電子説明書を印刷することができます。

●電子説明書を印刷したいときは(➡ネットワーク編 50ページ)

トップページから見たい情報を探す

1 テレビ画面のときに
ガイド ? ボタンを押す
●もう一度押すとテレビ画面に戻る

2 「目的でさがす」「言葉でさがす」「困ったとき」から調べかたを選ぶ



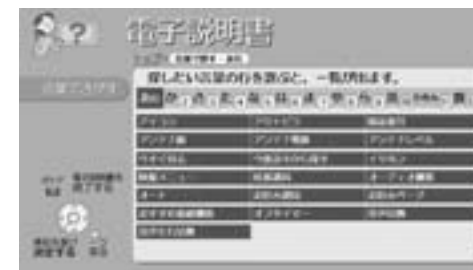
●音声ガイドを止めたいときは「音声ガイドを止める」を選び「決定」.....



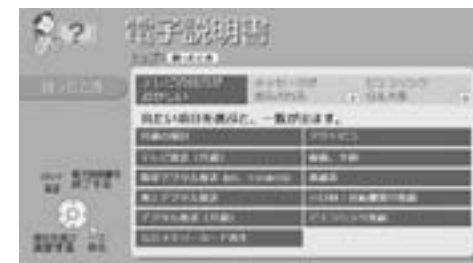
目的でさがす



言葉でさがす



困ったとき



手順の通り覚えてから
やってみましょう!

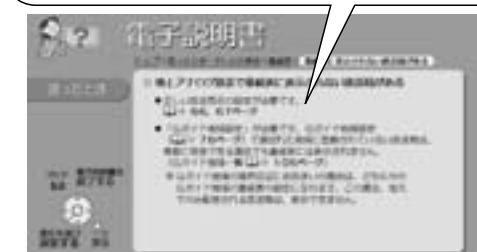


●説明手順があるときは、リモコンの数字ボタンを押して項目を選ぶこともできます。(「準備」などの手順番号のない項目を選ぶには、リモコンの **12** を押す。)

探したい言葉の行を選ぶと、その行の一覧を表示します。

●リモコンの数字ボタンを押して「行」や「英」「数」を選ぶこともできます。

紙の説明書(本書)(➡108ページ~)の「故障かな!」「ビエラリンクQ&A集」「メッセージ一覧」と同様の内容が見られます。



電子説明書の使いかた (つづき)

電子説明書^{ビエラ}(VIERA操作ガイド)を見て、実際に操作してみたいときは

- テレビ画面上の「実際にやってみる」ボタンを選んで決定すると、実際の操作画面に切り換わります。

テレビを操作していて、途中でわからなくなったときは

- リモコンの^{ガイド}  を押すと、今の画面に関連した説明を表示します。

紙の説明書(本書)を読んでいて、さらに詳しい説明が見たくなったときは

- 電子説明書のトップページで、本書に記載されている3桁の番号を押すと、紙の説明書と関連した、さらに詳しい説明を表示します。

説明を見て実際に操作してみる

「実際にやってみる」………を選び「決定」を押す



電子説明書



例：画質調整の説明

↓

実際の操作画面

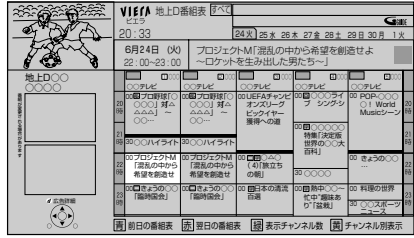


「画質の調整」画面

操作がわからなくなったとき

ガイド  を押す

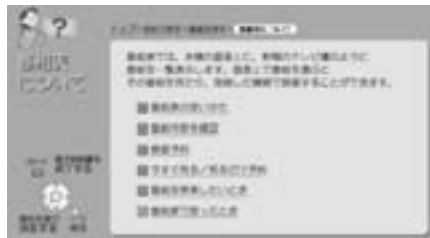
実際の操作画面



例：番組表を出しているとき

↓

電子説明書



番組表に関連した説明

■ガイドマークについて

- 本書の説明中に右のマークがある操作をしているときに ^{ガイド}  を押すと、今の操作に関連した説明を表示します。



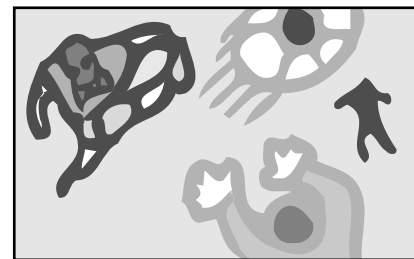
エラーメッセージが表示されたとき

- エラーメッセージに  マークが表示されているときに ^{ガイド}  を押すと、詳しい説明を表示します。(P118 ページ)

紙の説明書のさらに詳しい説明を見たいとき

1 テレビ画面のときに、^{ガイド}  を押す

テレビ放送の画面



テレビ操作画面や電子説明書などが表示されている場合は、**元の画面**を押して、テレビ画面の状態に戻してから ^{ガイド}  を押してください

↓

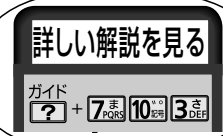
電子説明書のトップ画面を表示



2 本書に記載の20～59ページの3桁の番号を押す

 →  →  例：703と押す

詳しい解説を見る



3桁の番号

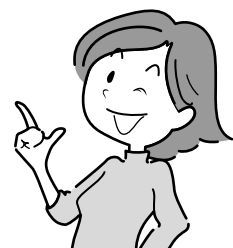
お知らせ

- 3桁番号は109・112ページにも記載しています。

■やり直すとき

戻る  を押す(1つ前の画面に戻る)

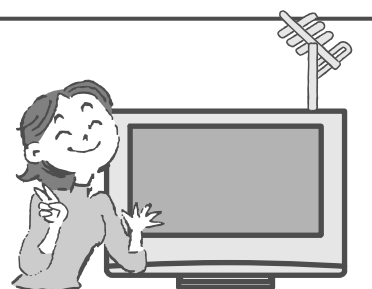
本機で楽しめる放送



B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

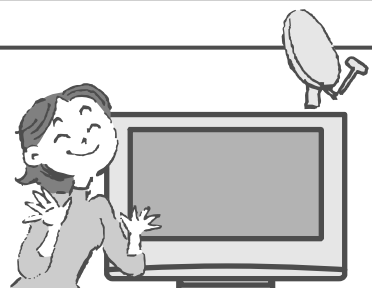
地上デジタル

- UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2007年12月現在)
※本機では、ワンセグ放送は受信できません。



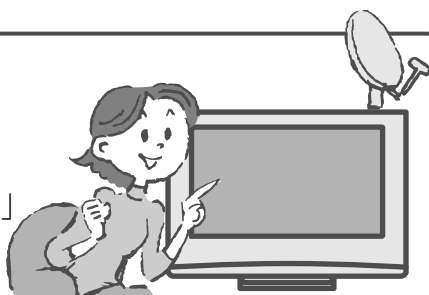
BSデジタル

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
- 本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。



110度CSデジタル

- 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
- 110度CSデジタル放送の放送事業者「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。「e2 by スカパー！」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。



お問い合わせ先

- 「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
0570-08-1212(ナビダイヤル) (PHS・IP電話のかたは045-276-7777)
受付時間 10:00 ~ 20:00(年中無休)
- 「e2 by スカパー！」公式ホームページ
<http://www.e2sptv.jp/>

地上アナログ

- 従来からのVHF・UHF放送のことです。(2007年12月現在)
- 地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
- 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
- 本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。

- BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「e2 by スカパー！」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されている場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送の内容は異なりますので、再契約をされる場合はよくご確認ください)

デジタル放送には3種類の放送(サービス)があります

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

データ放送



テレビ放送が表示されることもあります

お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

ラジオ放送



静止画など

♪ 音楽など

音声を主とした放送です。

- テレビ放送で  を押すと、データ放送を表示できる場合があります。(P.22ページ) この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- 番組表からの選局やチャンネル選局でご覧いただけるデータ放送では  の操作は不要です。
- ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。(2007年12月現在)

基本的な画面操作について

画面上で選ぶとき



※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを拡大しています。

■やり直すとき

戻る
1つ前の画面に戻る
元の画面
テレビ放送の画面に戻る

■数字などを入力するとき

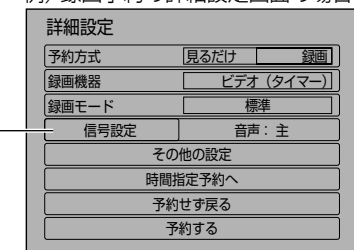
リモコンボタン 入力文字 (表示内容)
1 あ ~ 9 ら WXYZ : 1 ~ 9
10 0 : 0
11 11 : *
12 12 : #

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

アナログ放送時、実際の画面では灰色表示(設定できない項目です)

例) 録画予約の詳細設定画面の場合



●本機で楽しめる放送

テレビを見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順 ▶▶▶

テレビ放送を見る

ボタン選局

順送り選局

「地上」アナログ デジタル BS 1/2 CS で放送の種類を選ぶ

1^あ ~ 12^{改行} で選局
↑
チャンネル
↓
で選局

お好みで選局する

(デジタル放送時のみ)

お好み選局

お好み選局
□ でお好み選局表を出す
(押すたびにページが変わる)
[全3ページ構成]



ガイド
?を押すと、
電子説明書
でご覧に
なれます。



3桁のチャンネル番号を入力して選局する

(デジタル放送時のみ)

チャンネル番号入力

チャンネル番号入力
□ を数回押して入力対象の
放送(地上D/BS/CS)を選ぶ

見たい局の3桁の番号を入力
(例:101チャンネルの場合)
1^あ 10^{記号} 1^あ
5秒以内 5秒以内

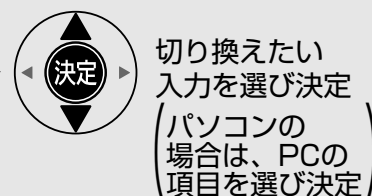
ビデオやDVDを見る

入力切換

パソコンを使う

コード類が
しっかり
差し込まれ
ていないと
切り換わり
ません

入力切換
□ を押す
各放送や接続している
機器の一覧を表示



- 「入力切換」を数回押して切り換えることもできます。
(数秒後、自動的に一覧表示が消えます)
- 数字ボタンを押して、直接選ぶこともできます。

ビデオデッキやDVDレコーダー
(接続している機器)を操作する
・ディーガを本機リモコンで操作
する場合は(56ページ)

パソコンを操作する

タイトルなどを表示する

画面表示

画面表示
□ を押す

■消すとき
画面表示
□ を数回押す

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る
○ を押す

番組ナビやメニュー画面から
一つ前の画面に戻る

テレビ放送の画面に戻る

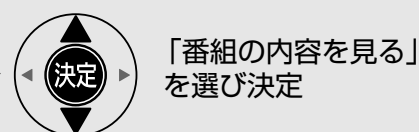
元の画面

元の画面 □ を押す メニュー画面などから、
テレビ放送の画面に戻る

見ている番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているときに
番組ナビ □ を押す



「番組の内容を見る」
を選び決定

■確認したら
元の画面 □ を押す

タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

オフタイマー
□ を押す

- 押すたびに設定時間が切り換わる
- 「0」分後を選ぶと解除する

「0」→「30」→「60」→「90」(分後)
↑
●電源が切れる3分前から点滅表示します。

詳しい解説を見る

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 1^あ

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 2^か

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 3^さ

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 5^な 10^{記号}

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 5^な 3^さ

ガイド ? + 4^た 5^な 1^あ

ガイド ? + 4^た 5^な 4^た

関連情報

地上デジタルの枝番
選局について
ガイド ? + 7^ま 4^た 10^{記号}
チャンネルなどの設定は
(73~75ページ)

リモコンボタンや
お好み選局表の
出荷設定について
(120ページ)

お好み選局の
チャンネル変更は
(74ページ)

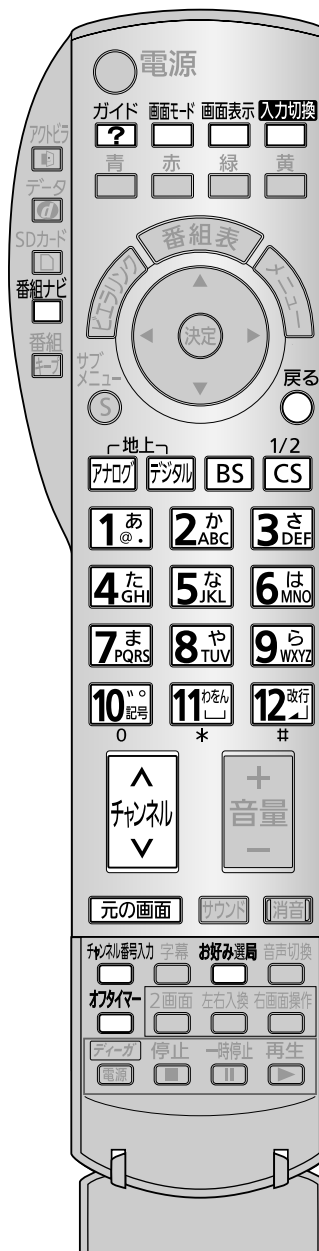
ビデオ入力表示書換
(95ページ)
入力自動スキップ
(97ページ)
接続(94ページ)

画面モードを
切り換えるには
画面モード
□ を押す
(押すたびに切り換わる)
接続/設定
(93ページ)

アイコンについて
(106ページ)

残り時間を
知りたいときは
画面表示
□ を押す

■リモコンが使えない
ときの操作は本体で
(13 ページ)



●テレビを見る

省エネ設定／データ放送を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

／サブメニュー

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

省エネ設定

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



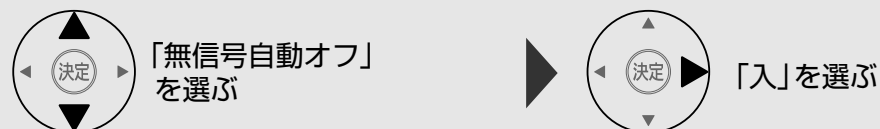
省エネ設定

無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

初期設定-省エネ設定画面
※白抜きは工場出荷時の設定

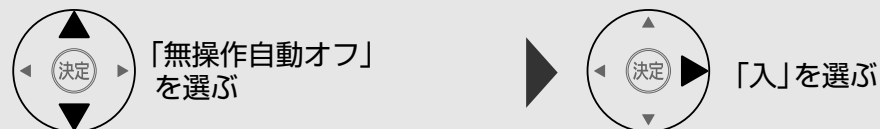
地上アナログ放送やビデオが終了して
10分後に自動的に
電源を切る

無信号自動オフ



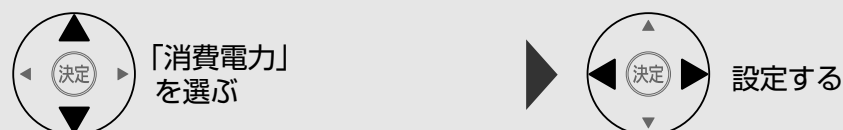
3時間以上操作をしないとき
自動的に
電源を切る

無操作自動オフ



画面の明るさを抑えて
消費電力を
低減する

消費電力



■終わったら
元の画面
を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド + 8 + 3 + 7

電源が切れる
3分前から
点滅表示します

ガイド + 8 + 3 + 8

電源が切れる
3分前から
点滅表示します

ガイド + 8 + 3 + 9

「標準」標準的な
明るさ
「減」消費電力を
低減

●省エネ設定／データ放送を見る／サブメニュー

データ放送を見る

手順 ▶▶▶

データ放送の番組を
確認する



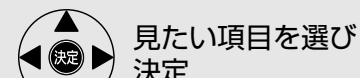
●下記アイコンが表示された番組はデータ
放送があります。
(アイコンが表示されない番組もあります)

データ + 1 + 2 + 3 + 4 + 5

■確認したら
元の画面
を押す

データ放送を見る

データ放送



■デジタル放送に戻る
には元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

お知らせ

ガイド + 7 + 8 + 3

データ放送とは

ガイド + 1 + 9 + 10

ガイド + 7 + 8 + 4

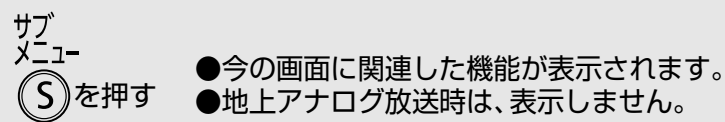
■デジタル放送に戻る
には元の画面を押す

サブメニュー

手順 ▶▶▶

ワンタッチで機能を
呼び出す

サブメニュー



●今の画面に関連した機能が表示されます。
●地上アナログ放送時は、表示しません。



詳しい解説を見る

関連情報

ガイド + 4 + 6 + 10

番組表から見る／お好みの番組を探す

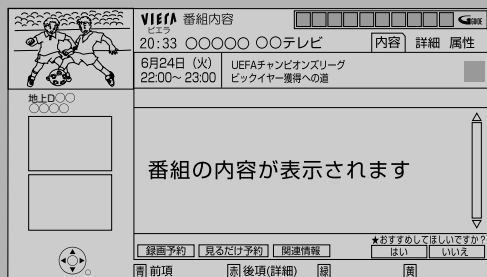
詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、
「元の画面」を押してから操作

番組表から見る

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



番組内容

放送中の番組を見る

今すぐ見る



「今すぐ見る」を選び決定
→選んだ番組が映る

放送予定の番組を見る

見るだけ予約



「見るだけ予約」を選び決定

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。

詳しい解説を見る

ガイド ? + 7 7PQRS 10 DEF 3 DEF

関連情報

番組表が映らないときは
(114ページ)

番組表の見かたについて

ガイド ? + 5 5ABC 10 DEF 1 あ

お好みの番組を探す

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



を押す



「番組を探す」を選び決定

今の時間帯で放送されている番組から探す

今放送中から



「今放送中から」を選び決定



番組を選び決定
→選んだ番組が映る

おすすめされる番組を一覧で見る

おすすめ一覧



「おすすめ一覧」を選び決定



映画やスポーツなどジャンルで探す

ジャンル別に



「ジャンル別に」を選び決定



メインジャンルを選び決定



サブジャンルを選び決定

キーワードで探す

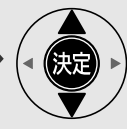
キーワードで



「キーワードで」を選び決定



カテゴリーを選び決定



キーワードを選び決定

出演者で探す

人名で



「人名で」を選び決定



カテゴリーを選び決定



読みの最初を選び決定



名前を選び決定

詳しい解説を見る

ガイド ? + 7 7PQRS 10 DEF 10 DEF

関連情報

番組を見たいとき

ガイド ? + 5 5ABC 1 あ 10 DEF

●番組表から見る／お好みの番組を探す

地上アナログ放送の番組表や検索機能を使われるときも、衛星アンテナが必要です。本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。そのため、実際の放送に該当する(キーワードや人名)項目が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

検索結果から

ガイド ? を押すと、電子説明書でご覧になれます。



番組を選び決定

選んだ番組の内容を表示



録画予約したいときは
30ページの手順で
録画予約する

お好みの番組を探す／広告の詳細を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

お好みの番組を探す（関連情報で探す）

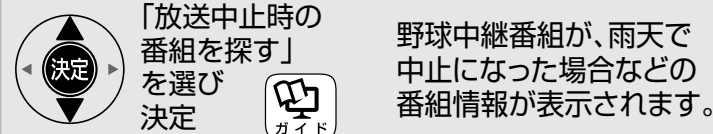
手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



放送中止時の代替番組を探す

放送中止時の番組を探す



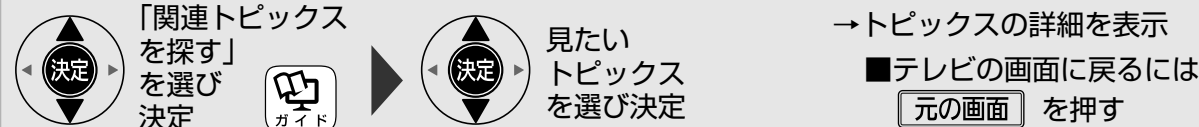
選んでいる番組に関連した番組を探す

関連番組を探す



番組に関連したトピックスを探す

関連トピックスを探す



出演者などの人名で探す

人名で番組を探す



映画やスポーツなどジャンルで探す

ジャンルで番組を探す

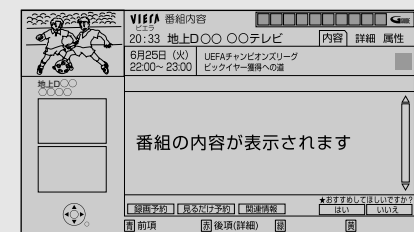


キーワードで探す

キーワードで番組を探す



選んだ番組の内容を表示



録画予約したいときは
30ページの手順で録画予約する
(番組表にない番組でも
番組内容が表示されれば
録画予約できます)

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 10

番組を見たいとき
ガイド ? + 5 1 10

番組を見たいとき
ガイド ? + 5 1 10

● お好みの番組を探す／広告の詳細を見る

● 「関連情報」メニューからは、地上デジタル放送局から送られてきたデータに基づいて、番組やトピックスが検索できます。
データを受信するためには、地上デジタルアンテナの接続（60、61ページ）が必要です。

● 番組内容が表示されれば、番組表に載っていない番組でも録画予約できます。

広告の詳細を見る

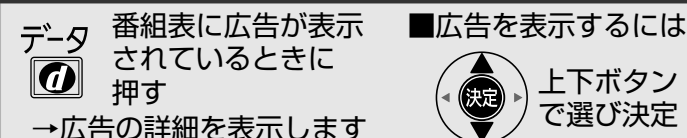
手順 ▶▶▶

まず次の操作をする

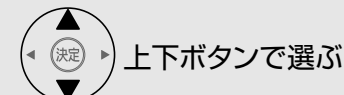


広告の詳細を見る

広告の詳細を見る



● 広告を表示するには



● 広告のページを送りたいとき

● テレビの画面に戻るには

元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

広告に番組情報があるときは、
30ページの手順で
録画予約できます。

おすすめ番組機能

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

おすすめ番組機能とは…

本機がお客様のお好みを学習して、おすすめの番組を一覧にしたり、番組の開始などを自動でお知らせします。

ガイド ? + 7 戻す 1 あ 3 設定

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

おすすめ番組機能を使う

手順 ▶▶▶

通知されたおすすめ番組を見る

おすすめ通知



おすすめ通知の表示中に押す
★ おすすめ



おすすめ番組の紹介を表示中に押す
→ おすすめ番組に切り換わる

■ おすすめ通知を消すには
戻る
○ を押す

「番組内容」画面から番組のお好みを登録するとき

おすすめ学習

「番組内容」画面を表示中



「★おすすめしてほしいですか?」の「はい」「いいえ」を選び決定

■ 終わったら
元の画面 を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 7 戻す 1 あ 4 た

ガイド ? + 7 戻す 1 あ 5 な

● おすすめ番組機能

おすすめ番組の設定を変える

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



メニューを押す



「設定する」を選び決定



「システム設定」を選び決定



「おすすめ番組設定」を選び決定



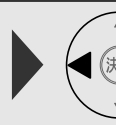
ガイド ? を押すと、電子説明書でご覧になれます。

おすすめ番組機能の「オフ」「オン」を設定する

おすすめ機能



「おすすめ機能」を選ぶ



設定する

オン おすすめ機能を使用する
オフ おすすめ機能を使用しない

番組開始時のおすすめ通知を設定する

番組開始時のおすすめ通知



「番組開始時のおすすめ通知」を選ぶ



設定する

オン 視聴中におすすめ通知をする
オフ 視聴中におすすめ通知をしない

選局操作時のおすすめ通知を設定する

選局操作時のおすすめ通知



「選局操作時のおすすめ通知」を選ぶ



設定する

オン 選局時におすすめ通知をする
オフ 選局時におすすめ通知をしない

おすすめ通知させたい番組の数を設定する

通知する番組の数



「通知する番組の数」を選ぶ



設定する

少ない 最大5番組前後まで通知
標準 最大10番組前後まで通知
多い 最大20番組前後まで通知

おすすめして欲しい語句を登録する

おすすめ語句一覧
(新規登録)



「おすすめ語句一覧」を選び決定



緑 を押す



「ジャンル」「出演者」「フリーワード」から選び決定

- ジャンル: メインジャンル/サブジャンルから選び決定
- 出演者: カテゴリー/読みの最初/名前から選び決定
- フリーワード: 文字を入力して「登録」を選び決定



「おすすめする」「おすすめしない」を選び決定

■ 終わったら
元の画面 を押す

おすすめして欲しい放送を選ぶ

おすすめ対象設定



「おすすめ対象設定」を選び決定



各放送局ごとに設定する

オン おすすめ対象に設定するとき
オフ おすすめ対象に設定しないとき

学習をリセットしはじめからやり直すとき

学習リセット



「学習リセット」を選び決定



「はい」を選び決定

■ 終わったら
元の画面 を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 7 戻す 1 あ 6 は

ガイド ? + 7 戻す 1 あ 8 や

ガイド ? + 7 戻す 2 か 10 り

ガイド ? + 10 設定 5 な 10 り

お知らせ

ガイド ? + 7 戻す 2 か 4 た

フリーワードの文字入力についてはネットワーク編14ページに記載

番組表から録画予約する

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

手順▶▶▶

まず次の操作をする



番組表から録画予約する

ビエラリンク (HDMI) やIrシステムを使って録画予約ができます。

ビエラリンク (HDMI) 対応機器の接続と設定
(☞ 86~89ページ)

Irシステムの接続と設定
(☞ 90~92ページ)

機器の接続と設定
(☞ 82~99ページ)

番組表
を押す

「地上」
アナログ デジタル BS CS
録画したい放送を選ぶ

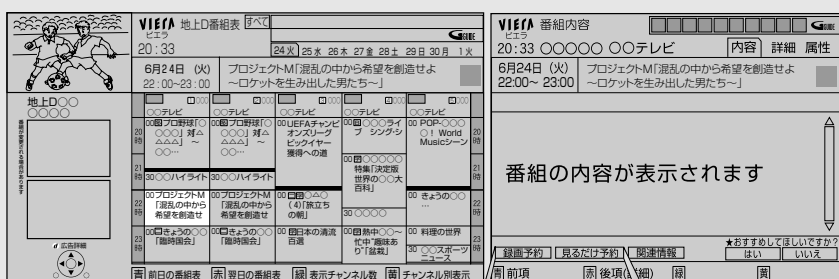
ガイドを押すと、電子説明書
でご覧になれます。



番組表から
番組を選び
決定



番組内容で
「録画予約」を
選び決定



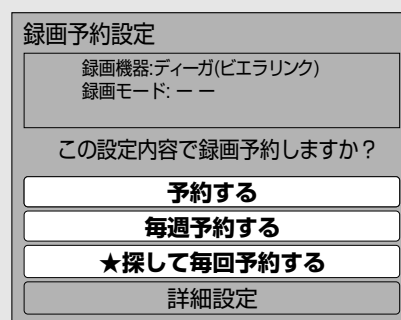
番組表

録画予約

見るだけ予約

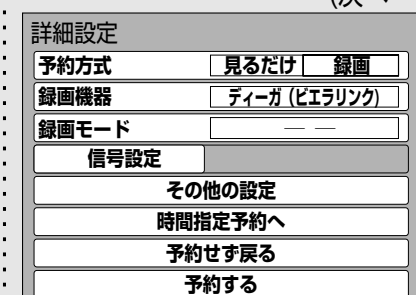


内容を確認し、
「★探して毎回予約する」
「予約する」「毎週予約する」
のどれかを選び決定
(詳しくは下欄参照)



左の手順で
「詳細設定」
を選び決定

接続機器
に応じて
設定する
(次ページ)



A (次ページへ続く)

●暗証番号入力画面が表示されたときは(☞ 46ページ)

■終わったら「元の画面」を押す

テレビ操作画面や電子説明書
が表示されている場合は、
「元の画面」を押してから操作

詳しい解説 を見る

関連情報

録画予約の注意
点(☞ 36~
41ページ)

詳細設定画面の
「予約方式」に
ついて



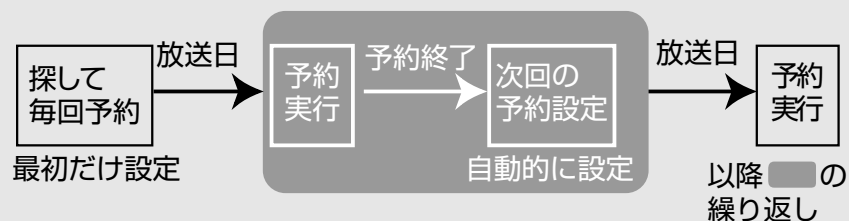
録画について
の注意事項は
(☞ 40ページ)

すでに予約設定
されている番組を
変更するときは、
「番組内容」画面
で「設定変更」
を選びます。

●番組表から録画予約する

探して毎回予約する

●放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、
一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の
放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
(番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名など
から次回の放送を自動検索)



予約の注意点について

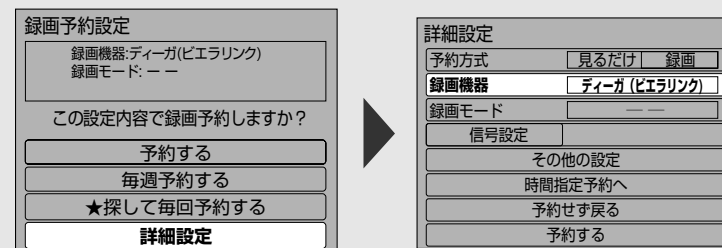


予約する

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。

ビエラリンク (HDMI) での録画注意点

録画機器については
①「詳細設定」の画面にする
②「録画機器」を「ディーガ(ビエラリンク)」にする



毎週予約する

連続ドラマなどを予約する場合に選びます。
(同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定)
予約時の注意点
・ビエラリンク (HDMI) での予約以外は番組の放送時間が変更
された場合、対応できません。

予約の詳細設定

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

予約の詳細設定

手順 ▶▶▶

**Irシステムまたは
ビエラリンク
(HDMI)
を使って
録画する**

連動予約

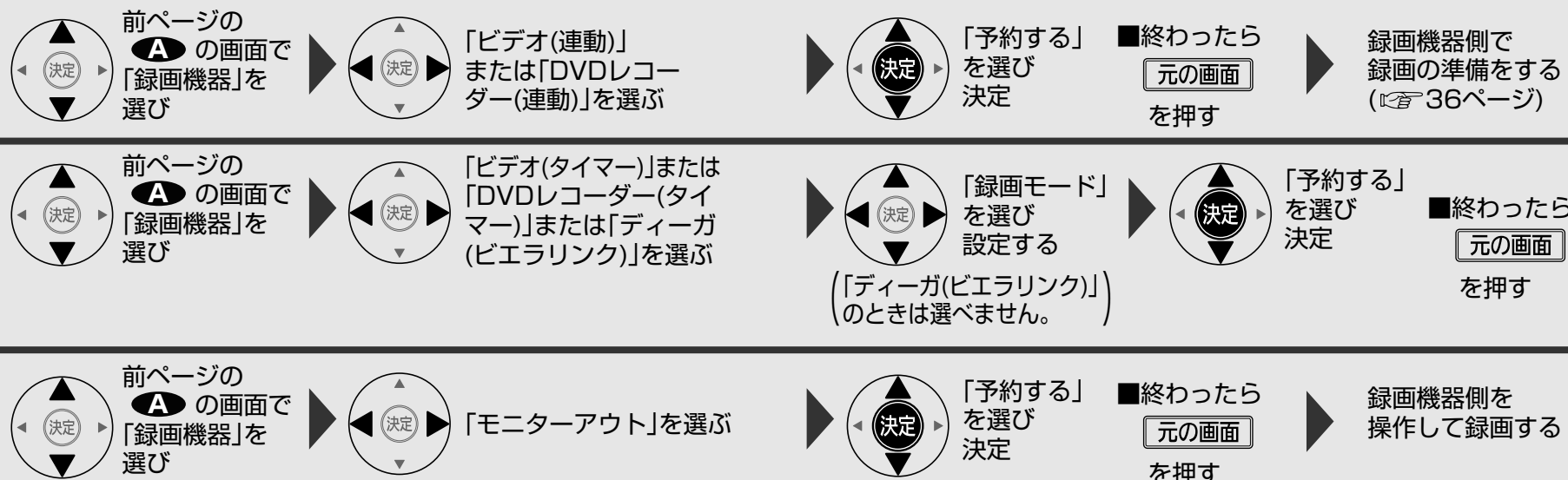
(Irシステムのみ可能)

タイマー予約

(ビエラリンク(HDMI)、
Irシステム共に可能)

※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。
予約が実行されない場合があります。

**Irシステムを使わずに
録画する
(通常の予約録画)**



詳しい解説を見る

関連情報

「録画機器」について
ガイド ? + 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

「録画モード」について
ガイド ? + 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

お知らせ
ガイド ? + 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

「録画機器」で
選べる項目は
ビエラリンク
(HDMI) 設定や
Irシステム設定
の内容で変わります。
(p. 88、
92ページ)

録画モードは
録画機器側で
設定してください。

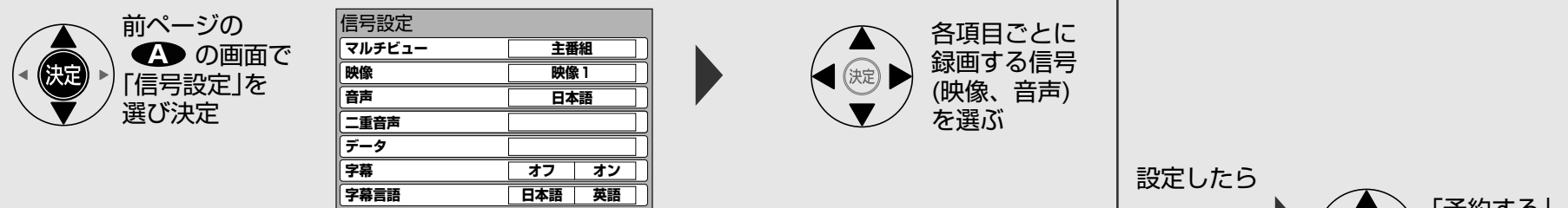
● 予約の詳細設定

予約の詳細設定(さらに詳しい設定)

手順 ▶▶▶

**複数の映像、音声がある番組で
録画する信号を選ぶ
(デジタル放送時のみ)**

信号設定



**番組追従/開始時刻修正
/終了時刻修正/サイドカット**

その他の設定



日時を指定して予約する

時間指定予約



詳しい解説を見る

関連情報

設定内容について
ガイド ? + 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

設定内容について
ガイド ? + 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

設定内容について
ガイド ? + 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

設定内容について
ガイド ? + 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

日時を指定して予約する／確認・変更・取り消し／番組追従・探して毎回予約

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



番組ナビ
を押す



「番組を予約する」
を選び決定

時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

各項目を
選んで設定する
(下欄参照)

日時を指定して
予約する

時間指定予約



「時間指定予約で」
を選び決定



ガイド
を押すと、電子説明書
でご覧になれます。

予約方式	見るだけ	録画
放送種別	BS	
予約チャンネル	200	
曜日/日	10月23日(日)	
開始時刻	10月23日	20:00
終了時刻	---	
録画機器	ビデオ(連動)	
録画モード	標準	
信号設定	音声:日本語	
その他の設定	---	
予約せしめる	---	
予約する	---	



各項目ごとに
設定する



「予約する」
を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

●暗証番号入力画面が
表示されたときは
(P.46 ページ)

予約の確認や変更、
取り消しをする

(地上アナログ放送
でのタイマー予約
以外の場合)

予約一覧

予約変更

予約取り消し

※ピエラリンク(HDMI)での
タイマー予約の場合は、
履歴の確認と削除ができます。



「予約一覧」を
選び決定



「予約一覧」画面から
変更や取り消したい
予約を選び決定

赤ボタンを押す
青ボタンを押す

VIERA 予約一覧			
CS	日時	番組名	予約
CS1	12月10日(月) 9:15~10:55	〇〇〇ボランティア	予約
CS2	12月11日(火) 10:55~12:00	W杯サッカーボランティア	予約
CS2	12月13日(木) 9:15~10:55	CGアニメーションコンテスト	予約
CS2	12月13日(木) 12:00~13:45	スーパーモーグル杯	予約
CS2	12月14日(金) 2:00~3:45	国際エアリアル大会	予約
CS2	12月14日(金) 12:00~13:45	名場面・珍場面	予約

(確認のみの場合、
元の画面で終了)

- 探して毎回予約の取り消し
- ① 赤ボタンを押して探して毎回予約の一覧を出す
 - ② 取り消したい予約の項目を選び決定
 - ③ 「はい」を選び決定

実行前の
予約の
変更



「設定変更」
を選び決定

設定変更画面で内容を修正し、



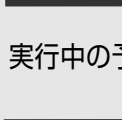
「修正する」
を選び決定

実行前の
予約の
取り消し



「取り消し」
を選び決定

実行中の
予約の
変更



実行中の予約は本機からは変更できません

実行中の
予約の
取り消し
(中止)



「取り消し」
を選び決定

(詳細は40ページ)

実行済の
予約履歴
削除



「履歴削除」
を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

放送時間が変わったとき
自動で予約も
変更させる

番組追従

(デジタル放送のみ)

探して毎回予約の自動検索を
一時的に止める

探して毎回予約



「録画・視聴
設定」を選び決定

録画・視聴設定	
番組追従	する しない
探して毎回予約	オフ オン



「番組追従」
を選び
「する」に設定する



「探して毎回予約」
を選び
「オフ」に設定する

■終わったら
元の画面
を押す

詳しい解説
を見る

関連情報

設定内容について
ガイド
? + 8 TUV 10 1a

お知らせ

ガイド
? + 8 TUV 10 10

予約件数について
ガイド
? + 8 TUV 10 2a

探して毎回予約について
ガイド
? + 7 PQRS 9 WXYZ 8 TUV

お知らせ

ガイド
? + 8 TUV 10 3 DEF

設定内容について
ガイド
? + 7 PQRS 9 WXYZ 5 JKLM

タイマー予約の
変更・取り消し
「タイマー予約」
を変更したり、取り
消したい場合、録
画機器側でも変
更や取り消しの
操作が必要です。

探して毎回予約の
取り消し
「探して毎回予約」
を取り消すには、
本機側での取り
消し操作(左ペー
ジ)と、録画機器
側での取り消し
操作が必要です。

Irシステムの
タイマー予約、
時間指定予約時
は働きません。

●日時を指定して予約する／確認・変更・取り消し／番組追従・探して毎回予約

録画予約の注意点

本機から録画機器に予約設定します。(本機に録画機能はありません。)

予約の方法について

■番組表から予約する

● **番組表**を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。(番組表は最大8日分を表示)
ここでは次の4種類の予約方法について説明しています。

- Irシステムを使って予約
- HDMIケーブルを使って予約
- タイマー予約 (右ページ)
- ビエラリンク(HDMI)でタイマー予約 (38ページ)
- 連動予約

● Irシステムやビエラリンク(HDMI)が使えない録画機器への予約
Irやビエラリンク(HDMI)が使えない機器への予約 (38ページ)

■日時を指定して予約する(時間指定予約)

- 1週間以上先の番組予約もできます。
- 毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。(34ページ)

「タイマー予約」「連動予約」対応機器 (2007年12月現在)

■ Irシステムの対応機器…対応機器は以下のとおりです。

対応機器	当社製 1995年製以降の ビデオデッキ または DVDレコーダー	左記以前の 当社製 ビデオデッキ	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
予約方式				
タイマー予約	○ ※1	×	×	×
連動予約	○	○	○ ※2	○ ※3

×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。
※1 : NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BDを除く
※2 : 対応メーカー/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)
※3 : 対応メーカー/パイオニア、三菱
(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)

■ビエラリンク(HDMI) (HDAVI Control™) とは

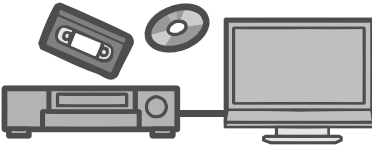
- 本機とHDMI ケーブル(別売品)を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク(HDMI)に対応した他社製品については、その取扱説明書をご確認ください。
- 本機はビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応しています。
ビエラリンク(HDMI) Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2007年12月現在)
詳しくはビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応した接続機器の取扱説明書をご確認ください。

お知らせ

- ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画(Irシステムケーブルを用いた録画など)では、ハイビジョン画質ではなく、地上アナログ放送と同程度の画質で録画されます。

Irシステムでタイマー予約

Irシステムで連動予約



詳しくはIrシステムケーブルの設定方法をご覧ください。(92ページ)

○月○日○ch
○○時○○分～
○○時○○分、
標準

予約受付完了!

あとは録画機器側で
予約実行

地上デジタル用
および
地上アナログ用
アンテナを
録画機器にも
接続

Irシステムケーブル(別売品)
モニター出力端子から 外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(94ページ)

この番組をタイマー予約

番組表

本機側の操作など

録画機器側の操作など

まず右の録画機器側の操作(①、②)を行う

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う(詳しくは32ページ)

予約時刻になると

デジタル放送予約時は予約した番組の映像と音声を本機が出力します

本機側の操作(①、②、③、④)のまえに

- ① リモコンで電源を入れる
- ② テープやディスクを入れる

(本機側の操作①、②、③、④のあと自動的に電源が切れる)

- ・ 地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます
- ・ デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます

- 深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
- 予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

● 録画予約の注意点

当社製のビデオデッキやDVDレコーダーの録画予約設定を本機から行う

タイマー予約

※他社製の録画機器ではお使いいただけません。

●番組の時間変更に合わせて録画したい ●他社製の機器にも録画予約したい

連動予約

(デジタル放送のみ)

※当社製の録画機器にもお使いいただけます。

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法をご覧ください。(92ページ)

録画開始時点

時間がきたらテレビが自動で指示

電源「入!」 録画開始! 終了! 電源「切!」

Irシステムケーブル(別売品)
モニター出力端子から 外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(94ページ)

この番組を連動予約

番組表

本機側の操作など

録画機器側の操作など

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で「連動予約」の設定を行う(詳しくは32ページ)

予約時刻になると

電源「入/切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します(終了時刻には停止信号を出力します)

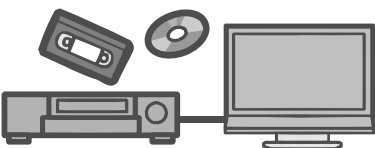
- ① テープやディスクを入れる
- ② 本機から接続した外部入力に切り換える
- ③ 録画モードを設定する
- ④ 録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る(切らないと、録画開始できません)

電源が入り、録画が実行されます(終了時刻には電源が切れます)

- 他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにご利用ください。(放送局から情報のあるときのみ)

録画予約の注意点(つづき)

BiEalink(HDMI)でタイマー予約 IrやBiEalink(HDMI)が使えない機器への予約



BiEalink(HDMI)に対応した
当社製レコーダー
(ディーガ)の録画予約
設定を本機から行う
BiEalink(HDMI)で
タイマー予約

※他社製のHDMI機器では
お使いいただけません。

Irシステムや
BiEalink(HDMI)
が使えないとき
IrやBiEalink(HDMI)が
使えない機器への予約
(デジタル放送のみ)

番組表

詳しくはBiEalinkの
接続・設定をご覧ください。
(P.85~89ページ)

すべてのアンテナ
・地上アナログ
・地上デジタル
・BSデジタル
をレコーダー
(ディーガ)にも
接続

HDMI1端子から
HDMIケーブル
(別売品: P.86ページ)
HDMI端子へ
予約内容を転送

本機側の操作など

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う(詳しくはP.32ページ)

予約時刻になると

- 予約した番組はレコーダー(ディーガ)側のチューナーで受信して録画されます。(本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。)
- 有料番組や視聴制限、録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。詳しくは、録画機器側の説明書をご覧ください。

録画機器側の操作など

機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります

録画が実行されます

番組表

この番組を予約

モニター出力
端子から
映像、音声コードを接続
(P.94ページ)
外部入力端子へ

本機側の操作など

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で録画機器を「モニターアウト」にする(詳しくはP.32ページ)

予約時刻になると

予約した番組の映像と音声を出力します

- アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。
- デジタル放送のチューナーを内蔵している録画機器をご使用の場合、デジタル放送はデジタル放送用アンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

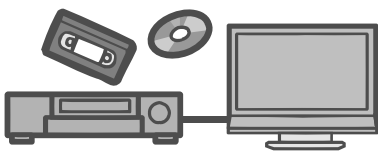
録画機器側の操作など

- ① テープやディスクを入れる
- ② 本機から接続した外部入力に切り換える
- ③ 録画モード、録画開始、終了時刻を設定する

録画が実行されます

● 録画予約の注意点

録画予約の注意点(つづき)



録画についてのご注意事項	
録画機器の事前設定	●予約の日時、入力(チャンネルなど)以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで準備時間が必要です。(当社製品での一例) ●ビデオデッキ：約15秒 ●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒 ●DVDレコーダー：約90秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(P.46ページ)
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。 デジタル放送の予約時に本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。(地上アナログ放送のタイマー予約時やビエラリンク(HDMI)での予約は「切」にしても録画予約が実行されます)
番組表予約時のデジタル放送の予約開始	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで) タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●地上アナログ放送時のタイマー予約やビエラリンク(HDMI)での予約は録画機器側で中止してください。 ●デジタル放送時は、別のデジタル放送を選び、「CHロック」を「解除する」にすると予約中止されます。 ●デジタル放送のタイマー予約は、本機および録画機器側でも中止してください。
録画中のテレビ画面	●録画中は、現在録画中のチャンネルのみご覧いただけます。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録メディアの組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能になります。 (ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します) ●当社製DVDレコーダーとCPRM対応のディスクの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。 ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限り、これまでどおりに録画可能です。(P.122ページ)
ハイビジョン放送の録画画質	●ハイビジョン放送の録画に対応しているDVDレコーダーなどを接続しても、本機のモニター出力から録画すると、地上アナログ放送と同程度の画質となります。
地上アナログ放送の録画方法	●地上アナログ放送の録画予約は当社製のDVDレコーダーやビデオデッキによる「タイマー予約」のみ可能です。他社製のDVDレコーダーやビデオデッキには本機から録画できません。(録画機器側で設定してください。)

●録画機器の取扱説明書もあわせてよくお読みください。

予約の優先順位	
●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。	
①予約開始時刻の早い番組を優先 	
●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。 ●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。 予約が実行されない場合があります。	
予約時のメッセージ	
この番組は契約されていません。 予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。 放送事業者にお問い合わせ、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。 予約を削除してから やり直してください。	●実行前の予約は50件までです。 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(50件)からあらかじめ差し引かれます。 予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。(P.34ページ)
予約が完了しました。 予約が重複しています。予約が 実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。 ●地上アナログ放送の「タイマー予約」やビエラリンク(HDMI)での予約では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合などに表示されます。

●録画予約の注意点

画面サイズを変える/画面位置やサイズの微調整

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

/画面の設定/2画面で楽しむ

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

画面サイズを変える		手順 ▶▶▶	
(ハイビジョン映像以外のとき) 自動で拡大画面にする	セルフワイド	画面モード	自動的に違和感の少ない映像に拡大します
手動で画面モードを切り換える	画面モード	画面モード	画面モードを表示中に押す(押すたびに切り換わる)
(ハイビジョン映像のとき) 自動で拡大画面にする	サイドカット セルフワイド	画面モード	1回押す(「フル」と表示)
手動で画面モードを切り換える	画面モード (サイドカット)	画面モード	画面モードを表示中に押す(押すたびに切り換わる)

詳しい解説を見る	関連情報
ガイド ? + 3 DEF 2 カ 10 DE	ガイド ? + 8 や 2 カ 5 な
ガイド ? + 3 DEF 2 カ 3 DE	画面サイズの情報があるとき(D端子・S2映像・ID-1・ED2)(121 ページ)
ガイド ? + 8 や 2 カ 7 ま	お知らせ ガイド ? + 8 や 2 カ 8 や
ガイド ? + 3 DEF 2 カ 4 た	2画面時について ガイド ? + 3 DEF 2 カ 8 や
ガイド ? + 3 DEF 2 カ 8 や	外部入力時は「サイドカットセルフワイド」には切り換わりません

画面位置やサイズの微調整/画面の設定		手順 ▶▶▶	
まず次の操作をする		メニュー	調整したい画面のときに押す
垂直の位置やサイズを細かく調整する(画面モードがノーマルおよび2画面以外のとき)	垂直位置/サイズ	決定	「垂直位置/サイズ」を選び決定
水平表示領域の調整(2画面以外のとき)	水平表示領域	決定	画面を見ながら調整する
1080iや1080pのとき画面サイズを調整する(2画面以外のとき)	HD表示領域	決定	「HD表示領域」を選び設定する
セルフワイド	NR(ノイズリダクション)	決定	各項目を選び設定する(画面の設定は3ページ構成です。▼を繰り返し押すと、次のページになります)
ID-1 検出	HDオプティマイザー		
ED2 検出	デジタルシネマリアリティ		
3次元Y/C分離		決定	■終わったら 元の画面 を押す
480p色マトリックス			
サイドカット固定			

詳しい解説を見る	関連情報
ガイド ? + 3 DEF 3 DEF 4 た	お知らせ ガイド ? + 8 や 3 DEF 10 DE
ガイド ? + 3 DEF 3 DEF 7 ま	お知らせ ガイド ? + 8 や 3 DEF 1 あ
ガイド ? + 3 DEF 4 た 7 ま	
ガイド ? + 8 や 5 な 5 な	セルフワイド
8 や 4 た 9 ま	ID-1 検出
8 や 5 な 10 DE	ED2 検出
8 や 4 た 8 や	3次元Y/C分離
8 や 5 な 2 カ	480p色マトリックス
8 や 5 な 7 ま	サイドカット固定
8 や 4 た 7 ま	NR(ノイズリダクション)
8 や 4 た 7 ま	HDオプティマイザー
8 や 5 な 1 あ	デジタルシネマリアリティ

2画面で楽しむ		手順 ▶▶▶	
2画面にする	2画面	2画面	2画面を押す もう一度押すと1画面に戻る
画面モードを選ぶ	画面モード	画面モード	2画面のときに押すたびに切り換わる
左右の画面を入れ換える	左右入換	左右入換	2画面のときに押すたびに切り換わる
左右の画面の音声を切り換える	音声左右切換	メニュー	2画面のときに「メニュー」を押す
右画面を操作する	右画面操作	右画面操作	右画面がデジタル放送時の選局操作や右画面がビデオ入力/D端子入力時の入力切り換えなどができます。

詳しい解説を見る	関連情報
ガイド ? + 3 DEF 4 た 10 DE	■本機でご覧になれる2画面の組み合わせは
ガイド ? + 3 DEF 4 た 1 あ	ガイド ? + 8 や 3 DEF 5 な
ガイド ? + 3 DEF 4 た 2 カ	
ガイド ? + 3 DEF 4 た 4 た	
ガイド ? + 3 DEF 4 た 3 DE	■右画面操作を優先したいとき(46 ページ)

●画面サイズを変える/画面位置やサイズの微調整/画面の設定/2画面で楽しむ

画質や音質をお好みで調整する／

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

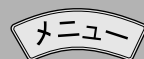
パソコンの画面を調整する

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

画質をお好みで調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



調整したい画面のときに押す



「画質を調整する」を選び決定



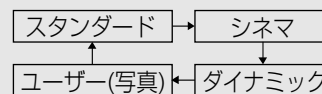
ガイド **[?]**を押すと、電子説明書でご覧になれます。

番組に合わせて映像を選ぶ

映像メニュー



「映像メニュー」を選び設定する



映像メニューをお好みに調整する
(明るさや、色あいなど)

映像メニューの調整

上記の手順で調整したい映像メニューを選ぶ



各項目ごとに調整する
(映像メニューの調整は2ページ構成です)

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

映像メニューが「ユーザー(写真)」/「シネマ」のとききめ細かく画像を調整する

テクニカル



「テクニカル」を選び「入」にする



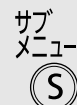
「テクニカル」画面にする



各項目ごとに調整する

デジタル放送を見ているとき番組内の映像を切り換える

信号切換



デジタル放送を視聴中に押す



「信号切換」を選び決定

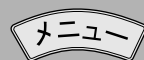


項目を選び設定する

音質をお好みで調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



調整したい放送や外部入力のために押す



「音声を調整する」を選び決定

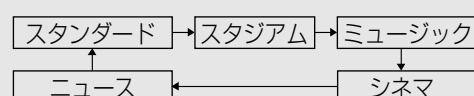


番組に合わせて音声を選ぶ

サウンド



「サウンド」を選び設定する



■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

サウンドをお好みに調整する

サウンドの調整

上記の手順で調整したいサウンドを選ぶ



各項目ごとに調整する
(音声の調整は2ページ構成です)

音声を切り換える

音声切換



1回押すと、現在の音声を表示



現在の音声を表示中に押すごとに切り換わる
(切り換えのできる音声があるときのみ)

パソコンの画面を調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



パソコンの接続
(93ページ)



「PC」を選び決定



調整したい画面にする



「設定する」を選び決定



「画面の設定」を選び決定

接続したパソコンに合わせて調整する

PC画面調整



「PC画面調整」を選び決定



各項目ごとに調整する

■調整したら

戻る

[?]を数回押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 10 **[?]**

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 1 **[?]**

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 2 **[?]**

ガイド **[?]** + 3 **[?]** + 1 **[?]** + 7 **[?]**

お知らせ **[?]** + 8 **[?]** + 2 **[?]** + 1 **[?]**

- スタンダード：一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
- SDメモリーカード写真表示中は、「ユーザー」は「写真」と表示されます。

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 5 **[?]**

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 7 **[?]**

お知らせ **[?]** + 8 **[?]** + 1 **[?]** + 6 **[?]**

お知らせ **[?]** + 8 **[?]** + 2 **[?]** + 10 **[?]**

サウンドの切り換えは **[サウンド]** ボタンでも可能です。

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + 3 **[?]** + 7 **[?]** + 3 **[?]**

ガイド **[?]** + 8 **[?]** + 6 **[?]** + 10 **[?]**

●画質や音質をお好みで調整する／パソコンの画面を調整する

システム設定

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

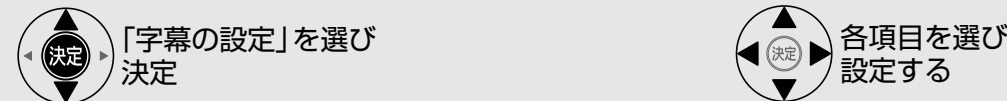
システム設定

手順 ▶▶▶

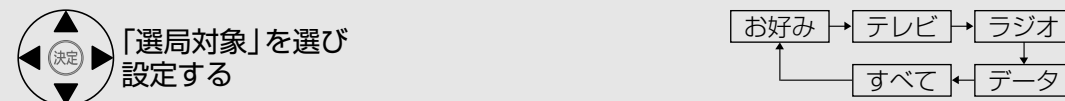
まず次の操作をする



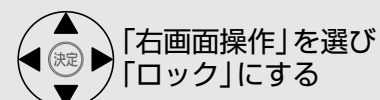
デジタル放送の字幕や文字スーパーがある場合に表示する **字幕の設定**



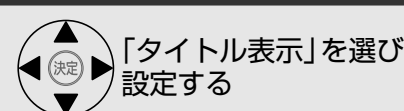
デジタル放送で押して順送りできるチャンネルを選ぶ **選局対象**



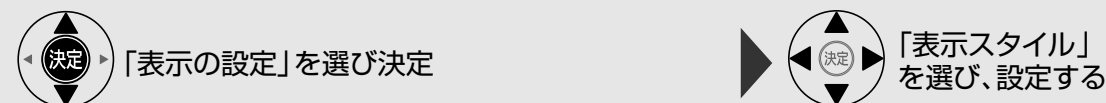
2画面のとき 右画面の操作を継続する **右画面操作**



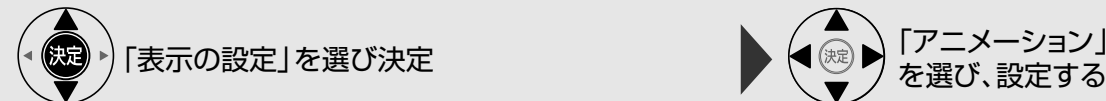
選局時に番組のタイトル表示のオン/オフを設定する **タイトル表示**



メニューなどの表示スタイルを変える **表示スタイル**



メニュー表示にアニメーションを使う **アニメーション**



■終わったら
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 10 (SP)

字幕の「オフ」「オン」は字幕ボタンでも可能です。

ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 1 (あ)

ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 2 (か)

ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 4 (た)

「オフ」設定時でもチャンネル番号は表示されます。

ガイド ? + 3 (デ) 9 (ら) 4 (た)

「表示スタイル」が「スタンダード」のときは設定できません。

システム設定

※ **文字入力設定** は「おすすめ語句一覧」(P.28ページ)やアクトビラで使します。
→ネットワーク編(P.14ページ)をご覧ください。

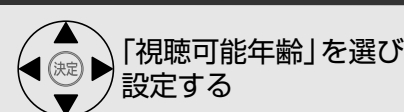
システム設定(制限項目設定)

手順 ▶▶▶

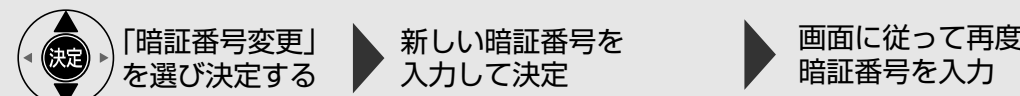
まず次の操作をする



視聴できる年齢を制限する **視聴可能年齢**



制限を越える番組を見るときの暗証番号を変更する **暗証番号変更**



暗証番号を取り消す **暗証番号削除**



■終わったら
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 3 (デ) 8 (TV) 7 (ま) 5 (あ) お知らせ

制限項目設定について
ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 5 (あ)

ガイド ? + 8 (TV) 7 (ま) 8 (TV)

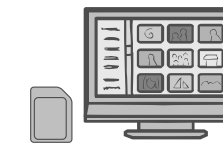
設定した年齢を超える番組を選んだとき
ガイド ? + 3 (デ) 9 (ら) 2 (あ)

ガイド ? + 3 (デ) 9 (ら) 10 (SP)

ガイド ? + 3 (デ) 9 (ら) 1 (あ)

※ **ブラウザ制限** はアクトビラで使します。
→ネットワーク編(P.7ページ)をご覧ください。

SDメモリーカードを使う



■写真の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。(ただし、プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像データに限ります。)

■パソコンなどを使って下記の条件で編集したデータも見ることができます

- JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- 本機では最小160×120画素～最大約1200万画素までの写真データの表示を確認しています。
(2007年12月現在)
例:4224×2376 (10,036,224画素)
3648×2736 (9,980,928画素)
- JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、音声、MOTION JPEGなどのデータは再生できません。
- 当社製デジタルカメラ「LUMIX」シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
- SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
- パソコンなどを使って編集・コピーした画像は、日付順に表示されない場合があります。

■作成されたファイルについて

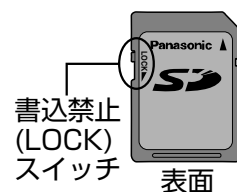
- 作成した機器によっては、写真ファイルが本機で正しく再生されない場合があります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード(別売品)について

- 24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- miniSDカードやmicroSDカードを本機にて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- 本機では、当社製の2 GB^{*1}までのSDメモリーカードおよび16 GB^{*2}までのSDHCメモリーカードを動作確認しています。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/tv> (2007年12月現在)
※1 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
※2 使用可能領域は16 GBより少なくなります。

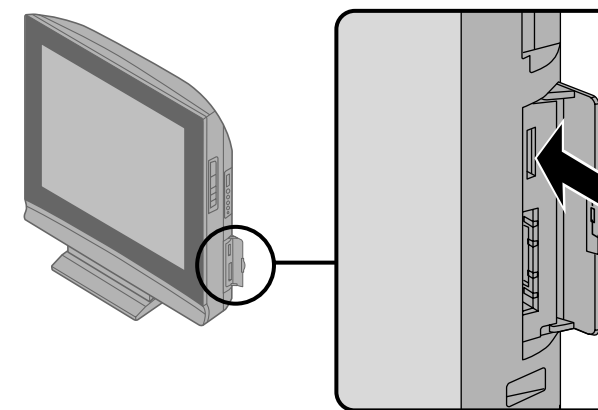
■プロテクトについて

- スイッチを「LOCK」側にすると、写真現像店に出すときのプリント枚数設定(DPOFプリント設定)ができなくなります。



■SDメモリーカードの出し入れ

- 本編50～51ページおよび、ネットワーク編12～13、48～49ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。
- SDメモリーカード以外の物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



右側面扉内

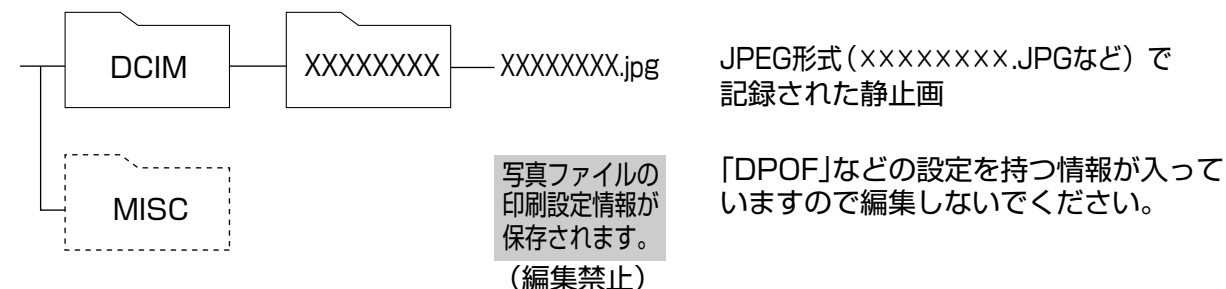
入れるとき

SDメモリーカードのラベル面を前面(画面側)に向けて、奥までゆっくりと差し込む

取り出すとき

カードの中央部を押す

■フォルダ構造について(フォルダ(ディレクトリ)構造の例)



お知らせ

- 本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
(ただし、DPOFプリント設定はファイル名が半角8文字以下の画像データのみ設定できます。)

：フォルダ XXXXXXX.jpg ：ファイル名 X：半角文字

SDメモリーカードを廃棄/譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄/譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

写真エスディー SDメモリーカードの再生／

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

写真現像店などに出す

プリント枚数の設定

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

SDメモリーカードの写真を再生する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



SDメモリーカードを挿入する
(**49**ページ)

SDカードを押す

決定 「写真を見る※」を選び決定

ガイド **?**を押すと、電子説明書でご覧になれます。

※スライドショーのときは「スライドショー開始」を選ぶ(下記)

写真を連続して見る

スライドショー開始

上記手順で

決定 「スライドショー開始」を選び決定

再生が始まります

■止めるとき

決定

■再開するとき

決定

■終了するとき

戻る **○**を押す

スライドショーの設定を変える

スライドショー設定

決定 「スライドショー設定」を選び決定

決定 「画像表示間隔」を設定する

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ

ガイド **?** + **1あ** **2か** **4た** **GH**

■スライドショーを見るには

決定 「スライドショー開始」を選び決定

■止めるとき

決定

■テレビ画面に戻るには

元の画面を押す

写真を12枚ずつ見る

写真一覧

決定 「写真一覧」を選び決定

写真を12枚ずつ表示します

■画像を拡大するには

決定 拡大したい写真を選び決定→シングル表示へ

■テレビ画面に戻るには

元の画面を押す

写真を1枚ずつ見る

シングル表示

決定 「シングル表示」を選び決定

決定 押すたびに画像が切り換わる

■画像を回転するには

決定 押すたびに90度ずつ時計回りに回転

BGMを再生する

BGM再生

決定 「BGM設定」を選び決定

決定 「BGM再生」を選び設定する

■終了するとき

戻る **○**を押す

BGMを選択する

BGMタイプ

決定 「BGM設定」を選び決定

決定 「BGMタイプ」を選び設定する

詳しい解説を見る

お知らせ

ガイド **?** + **7ま** **5な** **6は** **1あ**

関連情報

アクティブラ中の操作は、「ネットワーク編12ページ」をご覧ください。

※SDメモリーカードの使用上のご注意(**48**ページ)

ガイド **?** + **1あ** **2か** **4た** **GH**

ガイド **?** + **1あ** **2か** **2か** **ABC**

ガイド **?** + **1あ** **2か** **3さ** **DEF**

お知らせ

ガイド **?** + **7ま** **5な** **8や** **TUV**

ガイド **?** + **1あ** **3さ** **8や** **TUV**



写真一覧

写真現像店に出すプリント枚数を設定する

手順 ▶▶▶

写真のプリント枚数を設定する

DPOFプリント設定

※設定が可能な写真については(**49**ページ)

黄 上記「写真一覧」画面で押す

決定 プリントしたい写真を選び決定

サブメニュー **S**を押す

決定 「枚数設定」を選び決定

決定 枚数を設定する

決定 「設定」を選び決定

■別の写真のプリント枚数を設定するのも左の手順を繰り返す

■終わったら戻る **○**を押す

詳しい解説を見る

ガイド **?** + **1あ** **2か** **5な** **KL**

お知らせ

ガイド **?** + **7ま** **6は** **1あ**

関連情報

SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると設定できません。(**48**ページ)

●SDメモリーカードの再生／プリント枚数の設定

● ビエラリンク(HDMI)を使う

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順▶▶▶

まず
ご確認ください



비에라링크(HDMI)対応機器の接続と設定
(▶ 85~89ページ)

本機のリモコンで
レコーダー(ディーガ)のメニュー
画面を操作する **ディーガ(操作一覧)**

비에라링크を押す ▶ **決定** ▶ 「ディーガの操作一覧」を選び決定 ▶ レコーダー(ディーガ)の電源「切」時は自動的に「入」になります
レコーダー(ディーガ)の画面に従い操作する ■終わったら **元の画面**を押す

レコーダー(ディーガ)の操作時に
テレビ画面をレコーダー(ディーガ)の
画面に切り換える **自動入力切換**

レコーダー(ディーガ)の再生やメニュー操作などを始める ▶ 自動的にレコーダー(ディーガ)の画面に切り換わります。

本機で予約設定してレコーダー
(ディーガ)へ転送する **録画予約**

番組表や検索結果などから予約したい番組を選び決定 ▶ 32ページの手順で「タイマー予約」の設定をする※「ディーガ(비에라링크)」を選ぶ ▶ 予定の設定内容がレコーダー(ディーガ)へ転送されます。

本機のリモコンで
今見ている番組の録画を始める
見ている番組を録画

비에라링크を押す ▶ **決定** ▶ 「見ている番組を録画」を選び決定 ▶ レコーダー(ディーガ)の電源が入り録画が始まります。 ■録画を停止させるときは **비에라링크**を押して「録画を停止する」を選び決定

一時的にテレビから離れるときなどに
番組の視聴を一時停止/再生する
番組キープ/再生

番組キープを押す ▶ 見ていた番組が一時停止し、「再生操作パネル」を表示します。 ▶ **決定**を押す(番組の一時停止状態が解除されます) ▶ **決定**を押す(「番組キープ」ボタンでも一時停止状態を解除できます) ■番組キープを停止するときには **決定**を押す

詳しい解説
を見る

関連情報

비에라링크(HDMI)とは
ガイド **?** + **9** **2** **5**

ガイド **?** + **4** **8** **1**

レコーダー(ディーガ)の画面
で使えるボタンについて

ガイド **?** + **4** **8** **4**

ガイド **?** + **4** **8** **2**

ガイド **?** + **2** **5** **1**

番組が終了しても、録画は
自動停止しません。

ガイド **?** + **4** **8** **5**

番組キープの内容は、
レコーダー(ディーガ)の
ハードディスクに一時的
に記録されますが、再生を
停止すると消去されます。

ガイド **?** + **5** **4** **10**

● 비에라링크(HDMI)を使う

■ 비에라링크(HDMI)(HDAVI Control™)とは

- 本機とHDMI ケーブル(別売品)を使って接続した비에라링크対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
- 비에라링크(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer ElectronicsControl)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- 비에라링크(HDMI)に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 本機は비에라링크(HDMI) Ver.3に対応しています。
비에라링크(HDMI) Ver.3とは、従来の当社製비에라링크機器にも対応した最新の当社基準です。
(2007年12月現在)
詳しくは비에라링크(HDMI) Ver.3に対応した接続機器の取扱説明書をご確認ください。

お知らせ

- 「番組キープ/再生」メニューは、비에라링크(HDMI) Ver.3に対応したレコーダー(ディーガ)をHDMI端子に接続しているときのみ操作できます。

ビエラリンク(HDMI)を使う (つづき)

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、
 元の画面を押してから操作

手順▶▶▶			詳しい解説 を見る	関連情報
まずご確認ください 				
ビエラリンク (HDMI) 対応機器の接続と設定 (85~89ページ)				
本機のリモコンで 音声をAVアンプから出す AVアンプ	 を押す ▶  「音声をAVアンプから出す」を選び決定	本機の音声が消え、AVアンプの電源が入ります。 ■テレビの音声に戻すには「音声をテレビから出す」を選び決定 ■音量を調節するときは本機リモコンの音量ボタンで調整する	ガイド  + 4   8  8	
ラックシアターのサウンドを 番組情報に応じて自動的に切り換える サウンド(オート)	 を数回押して、サウンドを「オート」に切り換える ▶	自動的に番組情報に応じた最適なサウンドに切り換わります。(オートサウンド連携)		ラックシアターがビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応している場合に、本機リモコンのサウンドボタンで「オート」に切り換えられます。
AVアンプのリモコンで DVDを再生させる ワンタッチ再生	AVアンプのリモコンの「ワンタッチ再生」ボタンをレコーダー(ディーガ)へ向けて押す ▶	各機器の電源が入りDVD再生が始まります。(音声はAVアンプから出ます)	ガイド  + 4   9  1	
本機のリモコンで パソコンを操作する パソコンを操作する	HDMI2端子に接続したパソコンの電源を入れる ▶  を押す ▶  「パソコンを操作する」を選び決定	自動的にパソコンの操作画面に切り換わります。 ■本機のリモコンでパソコンの画面を操作できます。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照ください。 ■テレビ画面に戻るには  を押す	ガイド  + 4   9  5	
本機のリモコンで ケーブルテレビを操作する ケーブルテレビを見る	 を押す ▶  「ケーブルテレビを見る」を選び決定 ※CATVデジタルSTB(セットトップボックス)を操作する場合は、STB側の設定が必要です。詳しくはSTBの取扱説明書をご覧ください。	CATVデジタルSTBの電源が入り、画面が切り換わります。 ■テレビ画面に戻るには  を押して「テレビに戻る」を選び決定 ■CATVデジタルSTBのメニュー画面を表示するには  を押して「ケーブルテレビの操作一覧」を選び決定	ガイド  + 5   3  10	CATVデジタルSTBの画面で使えるボタンについて ガイド  + 5   3  3
本機のリモコンで デジタルハイビジョンビデオカメラを操作する デジタルカメラを操作する	HDMI2端子に接続したデジタルハイビジョンビデオカメラの電源を入れる ▶	デジタルハイビジョンビデオカメラの画面に切り換わります。 ■本機のリモコンでデジタルハイビジョンビデオカメラの画面を操作できます。詳しくはデジタルハイビジョンビデオカメラの取扱説明書をご参照ください。	ガイド  + 4   9  2	

お願い

- DVDなどを再生中、手動でAVアンプの電源を「入」にした場合もアンプからの音声に自動的に切り換わりますが、本機のリモコンでの音量調整はできません。この場合、アンプ側で音量調整してください。

お知らせ

- ビエラリンクメニューには、くらし機器設定で設定された項目も表示されます。→ネットワーク編(34ページ)をご覧ください。
- 「ケーブルテレビを見る」「ケーブルテレビの操作一覧」メニューは、ビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応したCATVデジタルSTBをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。
- ビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応しているラックシアターについては、販売店にご相談ください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI) でDVDなどを見たりAVアンプから音声を出しているときに、手動でレコーダー(ディーガ)やアンプの電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。
- 音声をAVアンプやラックシアターから出しているときに、本機リモコンの「サウンド」ボタンで選べるサウンドはAVアンプやラックシアターがビエラリンク(HDMI) Ver.2に対応している場合は代表的な5つ、ビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応している場合は6つのサウンドモードだけです。それ以外のサウンドモードを使いたい場合は、AVアンプやラックシアター側でサウンドモードを選択してください。
- 「パソコンを操作する」メニューは、ビエラリンク(HDMI) Ver.2、Ver.3に対応したパソコンをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。対応したパソコンの最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/> (2007年12月現在)

●ビエラリンク(HDMI)を使う

接続した機器で楽しむ

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、元の画面を押してから操作

手順▶▶▶			詳しい解説を見る	関連情報
まず各機器の接続と設定をご確認ください 本機のリモコンで当社製レコーダー(ディーガ)を操作する オーディオ機器から画面の音声を出す パソコンの画面に切り換える	レコーダー(ディーガ)の接続と設定 (94~95ページ)	オーディオ機器の接続と設定 (98~99ページ)	パソコンの接続と設定 (93ページ)	
	入力切換を押す 切り換えたい入力を選び決定 (リモコンふた内) ディーガ 停止 一時停止 再生 電源 本機リモコンふた内のディーガボタンで操作する			詳しい解説を見る
	消音を押す オーディオ機器を操作する (電源を入れ本機の音声入力に切り換える)			関連情報
	入力切換を押す PC(パソコン)の項目を選び決定 パソコンを操作する			お知らせ
			ガイド ? + 7 5 3	画面モードを切り換えるには を押す (押すたびに切り換わる)

接続した機器で楽しむ

■本機リモコンでレコーダー(ディーガ)が操作できない場合

本機リモコンのディーガボタンには3種類のリモコン設定があります。動かない場合は、次の手順でリモコン設定を変えて動作を確認してください。

① **ディーガ** を押したまま、**1あ** ▶ **2か** (または **1あ** ▶ **3さ**) の順に押す

② **ディーガ** をはなす

③ 本機リモコンをレコーダー(ディーガ)へ向けて動作を確かめる

リモコン設定	
設定するボタン	1あ と 1あ (初期設定)
	1あ と 2か
	1あ と 3さ

お知らせ

- 当社製レコーダー(ディーガ)／プレーヤーのみ操作できます。
- 録画操作や特殊な機能には対応していません。
- 電池を抜いたまま放置すると、設定は **1あ**・**1あ** に戻ります。

いろいろな情報を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



を押す



「情報を見る」
を選び決定

デジタル放送や本機からの お知らせや情報を見る

放送メール



「放送メール」
を選び決定



確認したい
放送メール
を選び決定

●放送メール下部にダウンロード
予約ボタンが表示されることが
あります。(P.81ページ)

双方向通信の結果一覧を見る

双方向通信一覧



「双方向通信一覧」
を選び決定

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

B-CASカードの番号などを 見る

B-CASカード



「B-CASカード」
を選び決定



本機のソフトウェアに関する 情報などを見る

ID表示



「ID表示」
を選び決定



110度CSデジタル放送から送られる 情報を見る

ボード



「ボード」
を選び決定



「CS1ボード」
または
「CS2ボード」
を選び決定



確認したい
情報を選び
決定

■終わったら
元の画面
を押す

まず次の操作をする



番組ナビ

を押す

お薦めの番組や映画などの 情報を見る

トピックスを見る



「トピックス
を見る」を
選び決定



見たい
カテゴリー
を選び決定



見たい情報を
選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

詳しい解説 を見る

関連情報

ガイド
+ 7 7 5
PQRS PQRS JKLI

ガイド
+ 1 6 4
あ MNO た GH

ガイド
+ 1 6 6
あ MNO は MNO

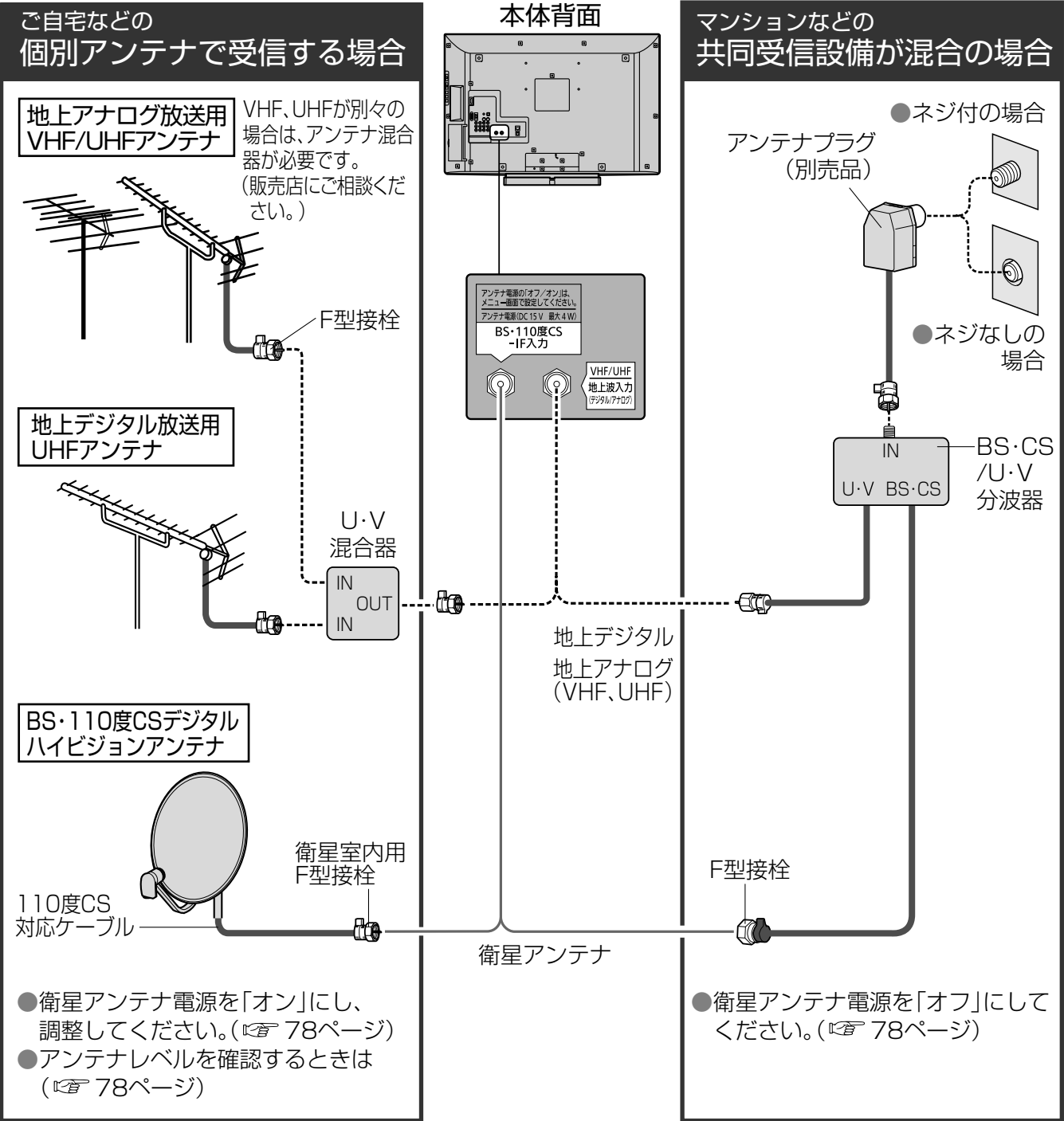
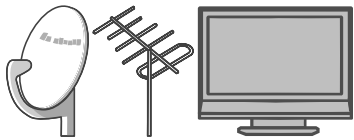
ガイド
+ 1 6 7
あ MNO は PQRS

ガイド
+ 1 6 8
あ MNO や TUV

ガイド
+ 2 1 10
あ ABC あ 10

●いろいろな情報を見る

アンテナ線の接続



- お知らせ**
- 本機には、2つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
 - 映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。
 - レコーダー(ディーガ)などの録画機器を接続される場合は、録画機器を経由してアンテナ接続してください。(詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。)
 - 接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの(ケーブル、分配器、分波器、アンテナプラグなど)は変わります。詳しくは販売店にご相談ください。

■地上デジタル放送について

- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- 専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。

■ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。(P.68ページ)

■衛星(BS・110度CS)放送について

- 衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や個別受信により、電源の供給設定が異なります。本機での電源設定は78ページをご参照ください。なお、個別受信で複数のテレビやチューナーをお使いの場合、分配器は、全端子電流通過型をご使用ください。
- 既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
- 本機に110度CSデジタル放送に対応していないレコーダーなどを接続する場合は、接続機器を経由せず直接本機の衛星アンテナ端子へ接続してください。レコーダーなどの接続機器との分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

B-CASカードの挿入

ピーキャスト

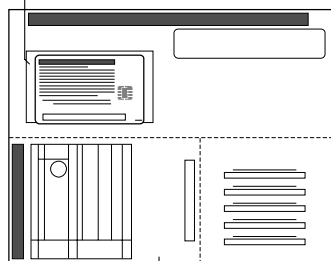
- カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- 挿入しないとデジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」をよくお読みください。

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

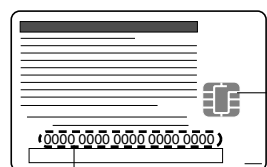
B-CASカード（添付）

- デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき

- はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）



B-CASカード

IC（集積回路）

B-CASカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点

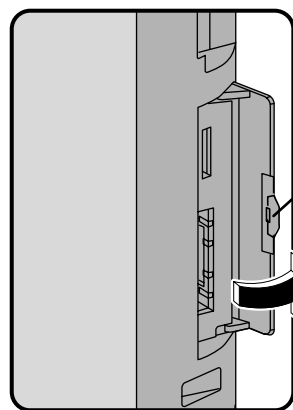
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

■B-CASカードについての問い合わせ（紛失時など）は

（株）ピーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

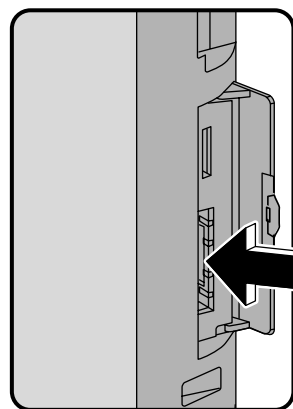
2 右側面の扉を開ける



半円の突起に指をかけて、カバーを開く

右側面扉内

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



カードの矢印表示面を前面（画面側）に向けて、矢印方向へ止まるまで押し込む

画面側

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは（P.80ページ）

■B-CASカードを抜くとき

- ➡（1）本体の電源ボタンを「切」にする。
- （2）B-CASカードを抜く。
- B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（P.118ページ）
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（P.80ページ）

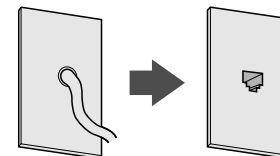
電話回線の接続

双方向サービスのあるデータ放送や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

- モジュラーコンセントでない場合は工が必要です。

例：埋込み型
プレートの
とき



■工事をされる場合は

- 電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担当者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません

- ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

■光IP電話をお使いの場合

- 光IP電話では、データ放送の双方向サービスが利用できない場合があります。詳しくは、ご契約のIP電話業者に問い合わせください。

■接続するときは

電話回線コンセント

または

モジュラー分配器（別売品）

モジュラーケーブル（別売品）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

電話機

ADSL接続の場合

TEL端子

モジュラー分配器（別売品）

スプリッター

ADSLモデム

パソコンへ

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

電話機

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

お願い

- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN（10/100）端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

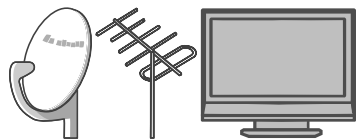
- アクトビラをお使いになる場合は、「ネットワーク編」をご覧ください。

■接続上のお願い

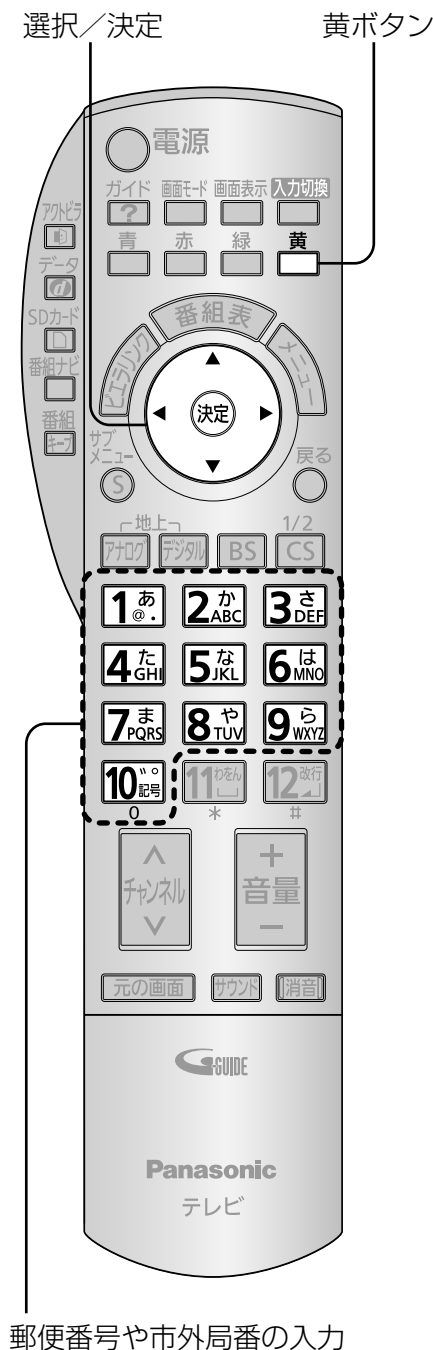
- モジュラー分配器について
 - 本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
 - 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
- モジュラーケーブルについて
 - 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
 - 市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（P.79ページ）

●電話回線の接続
●B-CASカードの挿入

かんたん設置設定

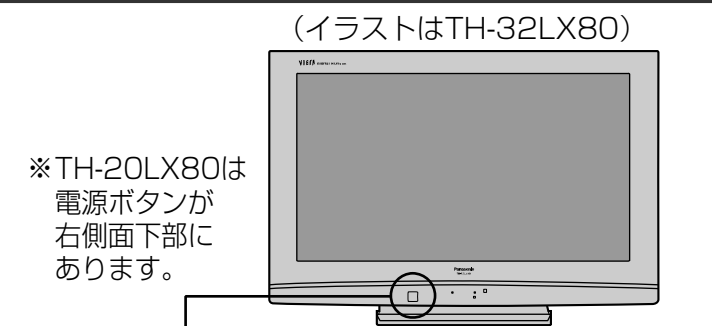


- まずご確認ください。
- アンテナの接続はお済みですか？
(P.60ページ)
 - B-CASカードは挿入されていますか？
(P.62ページ)
 - 電話回線の接続はお済みですか？
(P.63ページ)
 - リモコンの電池は入っていますか？
(P.12ページ)



ご購入後初めて電源を入れたときは画面の指示に従って、設置設定を行ってください

●引っ越しなどでやり直すときは(P.71ページ)



1 本体の電源を入れる

電源

かんたん設置設定

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2 「決定」を押す

かんたん設置設定

以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B-CASカードの挿入
・接続機器の電源をお切りください

■本体操作部で設定するときは

を押して、画面上の指示に従い操作してください。
(右側面) 設置設定 (リモコンは使えません。)

3 アンテナを接続済みのときは「決定」を押す

決定

■アンテナが接続されていないときは
→ 本体の電源を「切」にしてアンテナを接続する。
(P.60ページ)
(右ページへ続く P.65)

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

地域の情報を受信するために 地域を登録する 地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を押す

1あ 10記号 0

かんたん設置設定

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

100-0011

決定

●間違えたときは → 黄 を押す。

数字「0」は、10記号 0 を押します。

5 お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

決定

かんたん設置設定

お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

県域設定 東京都(島部除く)

決定

●伊豆、小笠原諸島地域は → 「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は → 「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、「決定」を押す (一覧表 P.100ページ)

1あ 10記号 0

かんたん設置設定

お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。

03----

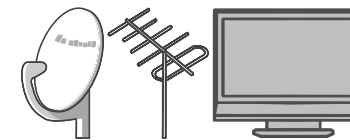
決定

●ご購入後に初めて電源を入られた場合は → 表示内容をご確認の上、「決定」を押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は → 表示内容をご確認の上、「はい」を選び、「決定」を押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時(下記)のチャンネル設定になり手順7へ。
(次ページへ続く P.65)

■工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

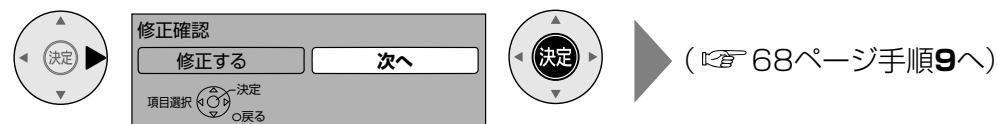
リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名	リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	1	1	----	予備5	52	スキップ0	----
2	2	2	----	予備6	62	スキップ0	----
3	3	3	----	予備7	C16	スキップ0	----
4	4	4	----	予備8	C22	スキップ0	----
5	5	5	----	予備9	C24	スキップ0	----
6	6	6	----	予備10	C25	スキップ0	----
7	7	7	----	予備11	C35	スキップ0	----
8	8	8	----	予備12	C36	スキップ0	----
9	9	9	----	予備13	C37	スキップ0	----
10	10	10	----	予備14	C38	スキップ0	----
11	11	11	----	予備15	C39	スキップ0	----
12	12	12	----	予備16	55	スキップ0	----
予備1	13	スキップ0	----	予備17	56	スキップ0	----
予備2	38	スキップ0	----	}	}	}	----
予備3	48	スキップ0	----	予備23	62	スキップ0	----
予備4	50	スキップ0	----				

●かんたん設置設定

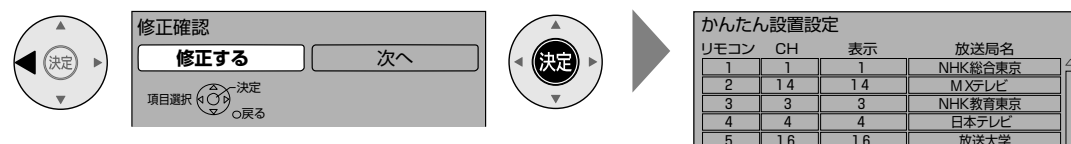


7 地上アナログ放送の受信設定を確認する

■入力した市外局番の設定(100ページ)で良い場合
→「次へ」を選び、「決定」を押す



共同受信でチャンネルがずれているときなど
■修正したい場合 → 「修正する」を選び、「決定」を押す



8 修正・変更する方法を選ぶ

■受信できる放送局を自動で探して「予備」に追加したい場合

※「リモコン」の1～12に「スキップ0」が設定されている場合は、「スキップ0」に先に上書き追加します。(「スキップ0」については 68 ページ)

青ボタンを押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ

オートサーチの画面になり数分程度乱れた映像になります。

順番に受信内容を確認する



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ

■この設定で良い場合 ○を押す
(68 ページの手順 9へ)

■リモコンの行を入れ換えたいときや
個々に修正したいときは下欄参照

行(リモコン)を入れ換えたいとき

緑

を押す (73 ページへ)

「CH」「表示」「放送局名」個々に修正したい場合

① 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ



例) リモコン1の修正
●リモコンの番号は修正
できません。

② 修正したい「CH」「表示」「放送局名」のいずれかを選ぶ



リモコン番号設定 1			
CH	1		
表示	1		
放送局名	NHK総合東京		

例) 表示を選んだ場合

(右ページへ続く 67)

「CH」「表示」「放送局名」個々に修正する(つづき)

CHの修正

③ リモコンのチャンネルボタンに割当てられたCH(チャンネル番号)を修正する



で、チャンネルを選ぶ

→ 終わったら ○を押す

●続けて他の「CH」も修正するときは、
手順①～③をくり返してください。

→ 1～62 → C13～C63 の順に変化。

表示の修正

③ 選局時、画面に表示されるチャンネル番号を修正する



で、番号を選ぶ

→ スキップ0<飛び越し> → 1～99 → C13～C63
表示なし ← BS1～BS15 ← VTR1～VTR9 ← VTR
の順に変化。

→ 終わったら ○を押す

●続けて他の「表示」も修正
するときは、手順①～③を
くり返してください。

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が
設定され、順送り選局時は飛び越し(スキップ)ます。

放送局名の修正

③ 放送局名を修正する



で、修正したい放送局を選ぶ

→ 終わったら ○を押す

●正しい放送局名が設定されていない場合は番組表で表示
されません。
●Gガイド地域一覧表でお住まいの地域にない放送局名は
設定しても番組表に表示されません。(105 ページ)

●続けて他の「放送局名」も修正
するときは、手順①～③を
くり返してください。

■放送局コード(104ページ)を入力して修正するとき

(1) 左記手順②で「放送局名」の欄を選んだ後、 (2) 放送局コードを入力する
「決定」を押す(入力モードになります)

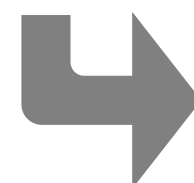


放送局名設定			
①～④ボタンを使って、4桁の放送局コードを入力してください。			
国	国	国	国
番号変更	決定	1文字削除	1～10 番号入力
行移動	戻る		

10 0 5 JKL 2 ABC 4 GH 0524
例:「0524」テレビ東京

(3) 入力したら、「決定」を押す
手順②の画面に戻り、放送局名を表示
します。

修正が終わったら

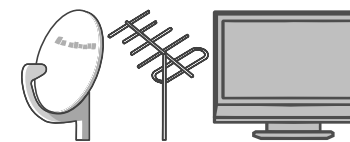


④ 手順①の画面で、「戻る」を押して終了する



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	14	14	MXテレビ
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ

(次ページへ続く 67)



9 「決定」を押す (B-CASカードテストが開始される)



かんたん設置設定
B-CASカードテストを行います。
これは、デジタル放送を視聴するために
必要です。B-CASカードが挿入されているか
確認してください。

10 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す



かんたん設置設定
テストが正しく終了しました。
デジタル放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
B-CASカードテスト: OK

■「NG」が出たときは

➡B-CASカードを正しく挿入し(☞ 62ページ)「はい」を選び、再度テストを行ってください。

- 再度テストしない場合は「いいえ」を選び、「決定」ボタンを押し手順11へ。
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

11 「はい」を選び、「決定」を押す



かんたん設置設定
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局
していない。
「はい」を選択すると、次の設定へ進みます。



- 設定しないときは
➡「いいえ」を選び、「決定」
ボタンを押し手順15へ

12 お住まいの地域を選び、「決定」を押す



地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が
削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になります
ので、ご注意ください。



13 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す



受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信でき
なかったときに「全帯域」を選び、受信することができます。
(詳しくはCATV会社にご確認ください)



お住まいの地域で受信できる地上デジタル
放送のチャンネルを調べて設定しますので、
しばらくお待ちください。

- 通常は「UHF」を選択して
ください。
- ケーブルテレビをお使いの
場合で、ケーブルテレビ局
からの信号が「CATVパス
スルー」方式の場合は
「全帯域」を選んでください。
(VHF、UHF、C13～C63の
帯域をスキャンします)

VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ
放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。
このため、UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可
能性があります。

■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てら
れており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●3桁チャンネル番号

デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。
例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。
この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、
その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

●リモコンのチャンネルボタン

テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの
番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)
即ち、この場合であれば を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が

選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(☞ 102ページ)

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合

多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた
場合に枝番がつきます。例:「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき

「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール(☞ 58ページ)が届くことがありま
す。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正(☞ 75ページ)の「再スキャン」を実施してくだ
さい。実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

●代表チャンネル以外の選局

下の手順14で「修正する」を選びと代表チャンネル以外の放送を設定できます。
また、チャンネル設定してない場合でも、 やチャンネル番号入力で、選局できます。

14 設定内容を確認しない場合は、 修正確認画面で「次へ」を選び、「決定」を押す

■設定内容を確認する場合は

- ①「修正する」を選び、「決定」を押す
- ②▲▼で内容を確認し、「戻る」を押す

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	—	—	—
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名

3桁チャン 放送サービスの種類
ネル番号 (テレビ、データなど)

リモコンの選局ボタン
(13～36に設定のチャンネルは、

や で選局)

- 受信エリア外の場合などは受信できません
(☞ 61ページ)

■修正をしたいときは

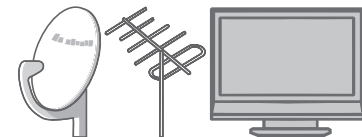
75ページの「マニュアル」の項目を参照

■入れ換えをしたいときは

- (1)左図の画面で緑ボタンを押す
- (2)▲▼で入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す
- (3)▲▼で入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す
- (4)「戻る」を押す

(次ページへ続く ☞)

かんたん設置設定(つづき)



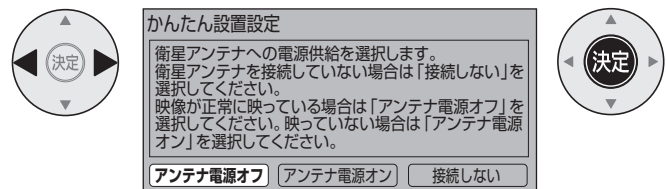
電源を選択する
衛星アンテナへの

衛星アンテナ設定

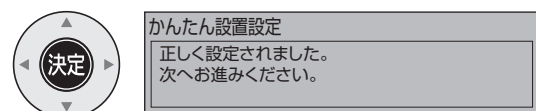
おすすめ通知

確認する
電話回線の接続を
電話テスト

15 衛星アンテナへの電源供給を選び、「決定」を押す



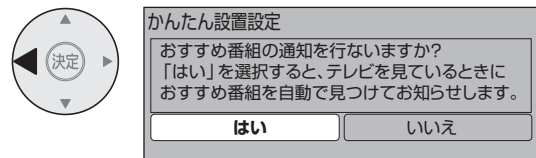
16 「正しく設定されました」の表示を確認し、「決定」を押す



■正しく設定されない場合は

「衛星アンテナのレベルが不足しています。」または「衛星アンテナのレベルが取得できません。」と表示されます。アンテナの接続や調整を確認し、「再設定」を選び、「決定」を押して再設定してください。(再設定しない場合は「次へ」を選び、「決定」を押してください。)

17 「はい」を選び、「決定」を押す



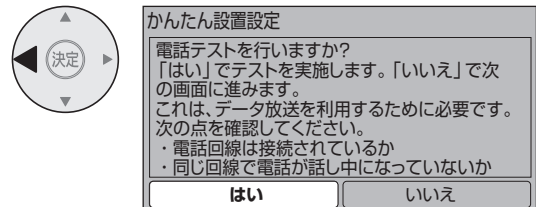
※この設定画面は64ページの
手順1から操作時のみ
表示します。

- テレビを見ているときおすすめ番組の開始を自動的にお知らせします
- 設定後でも、「番組開始時のおすすめ通知」「選局操作時のおすすめ通知」で設定を変更できます。(P.28ページ)
- 「はい」に設定した直後はおすすめ番組の通知はしません。視聴状態にもよりますが、おすすめ通知するまで数日かかる場合があります。

お知らせ

- 「おすすめ通知」はおすすめ番組機能の中の1つの設定です。おすすめ番組機能を便利にお使いいただくには(P.28ページ)をご覧ください。

18 「はい」を選び、「決定」を押す(電話テストが開始される)



- 電話テストの画面が表示され
最大約3分間かかります。

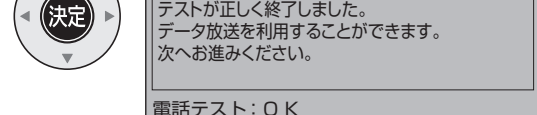
- 電話回線を接続していない場合は、「いいえ」を選び、「決定」を押してそのまま手順20に進んでください。

電話テスト

(つづき)

「かんたん設置設定」を終了する

19 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す

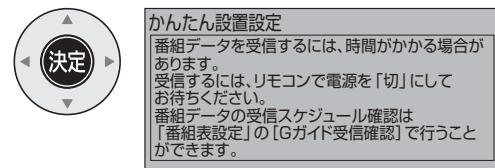


■「NG」が出たときは

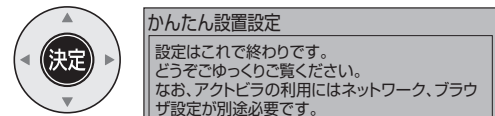
- ➡そのまま「決定」を押して手順20に進み、手順21終了後に電話設定を行う。(P.79ページ)

- 視聴者参加番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

20 番組表の注意事項を確認し、「決定」を押す



21 「決定」を押して、終了する



- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

- 「衛星デジタル放送の受信ができないため、地上アナログ番組表データが受信できません。」と表示された場合は、まず衛星アンテナの電源(P.78ページ)を「オフ」にしてアンテナ線の接続(P.60ページ)をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

- ➡(1)「メニュー」を押す。
- (2)「設定する」を選び、「決定」を押す。
- (3)「初期設定」を選び、「決定」を押す。
- (4)「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
- (5) 65ページの手順4に続く。

本体右側面の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。このときは、画面上の指示に従って操作してください。(リモコンは使えません。)

■メニューから一部の項目を設定する

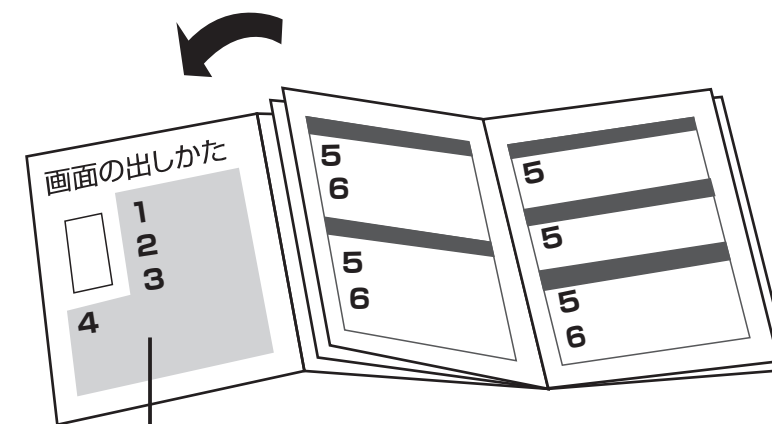
- ➡やり直したい項目を選ぶ。(P.72～80ページ)

■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには(お買い上げ時の状態にしたいとき)

- ➡(1) 上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順(1)～(5)を行う。
- (2) 65ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、「決定」を押す。
- (3) 確認の画面で「はい」を選び、「決定」を押す。
- (4) 電源を「切」にし、再度「入」にする。(64ページの「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

このページの裏面には
次ページ以降の項目で設定画面を出す
ための共通手順を記載しています。

このように左側へ、広げて
お使いください。



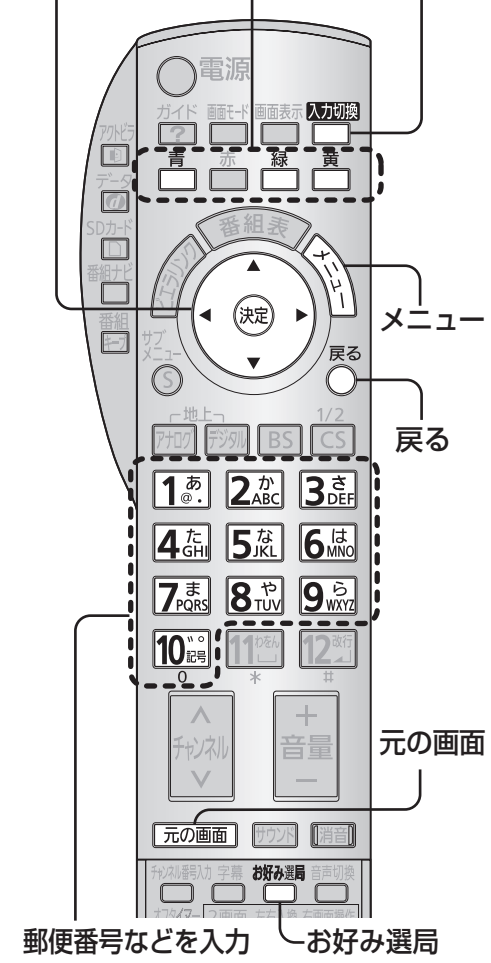
73～99ページの共通手順

●かんたん設置設定

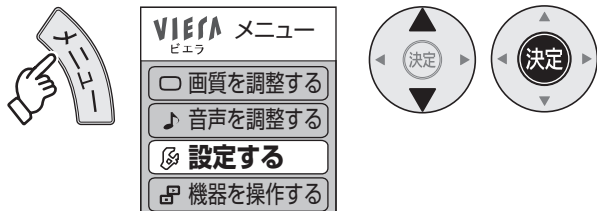
「設置設定」・「接続機器関連設定」画面の出しかた

- 次のような場合は、下記の手順で設定をしてください。
- 引越してテレビ放送の受信地域が変わったとき
 - ブロードバンド環境の接続状況などが変わったとき
 - 接続している機器を変更したとき

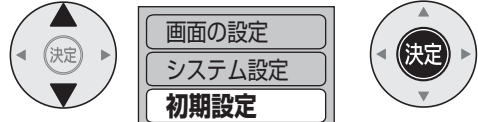
選択／決定 カラーボタン 入力切換



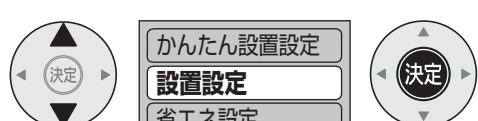
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

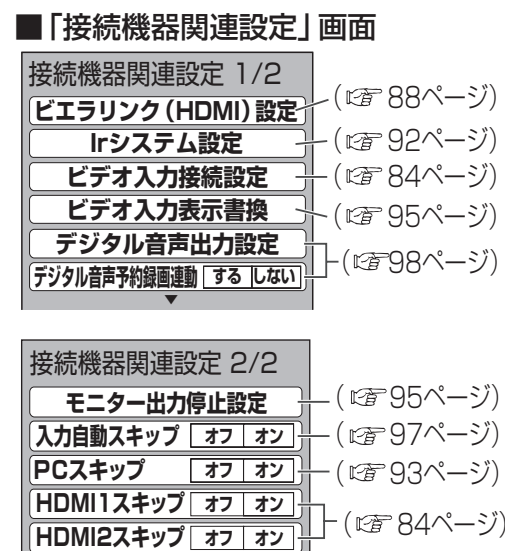
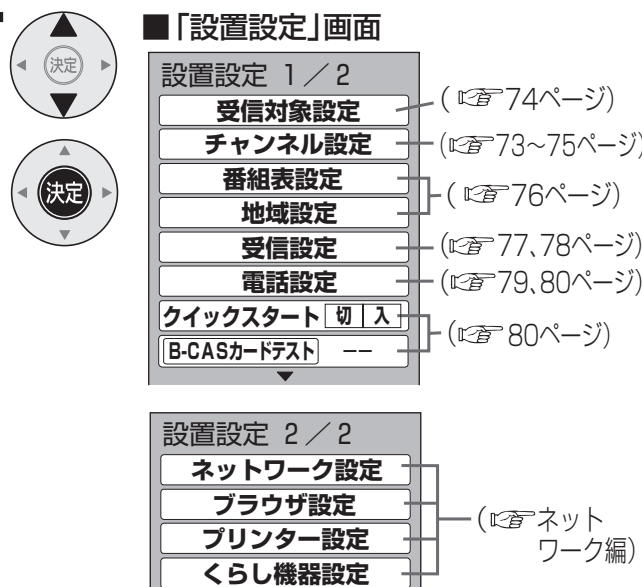


3 「設置設定」または「接続機器関連設定」または「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す



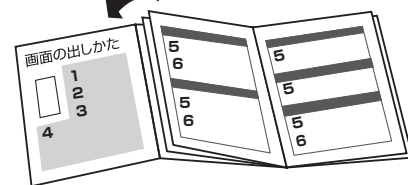
「設置設定」「設定リセット」の場合、「決定」を3秒以上押す

4 設定したい項目を選び、「決定」を押す（または◀▶で設定する）



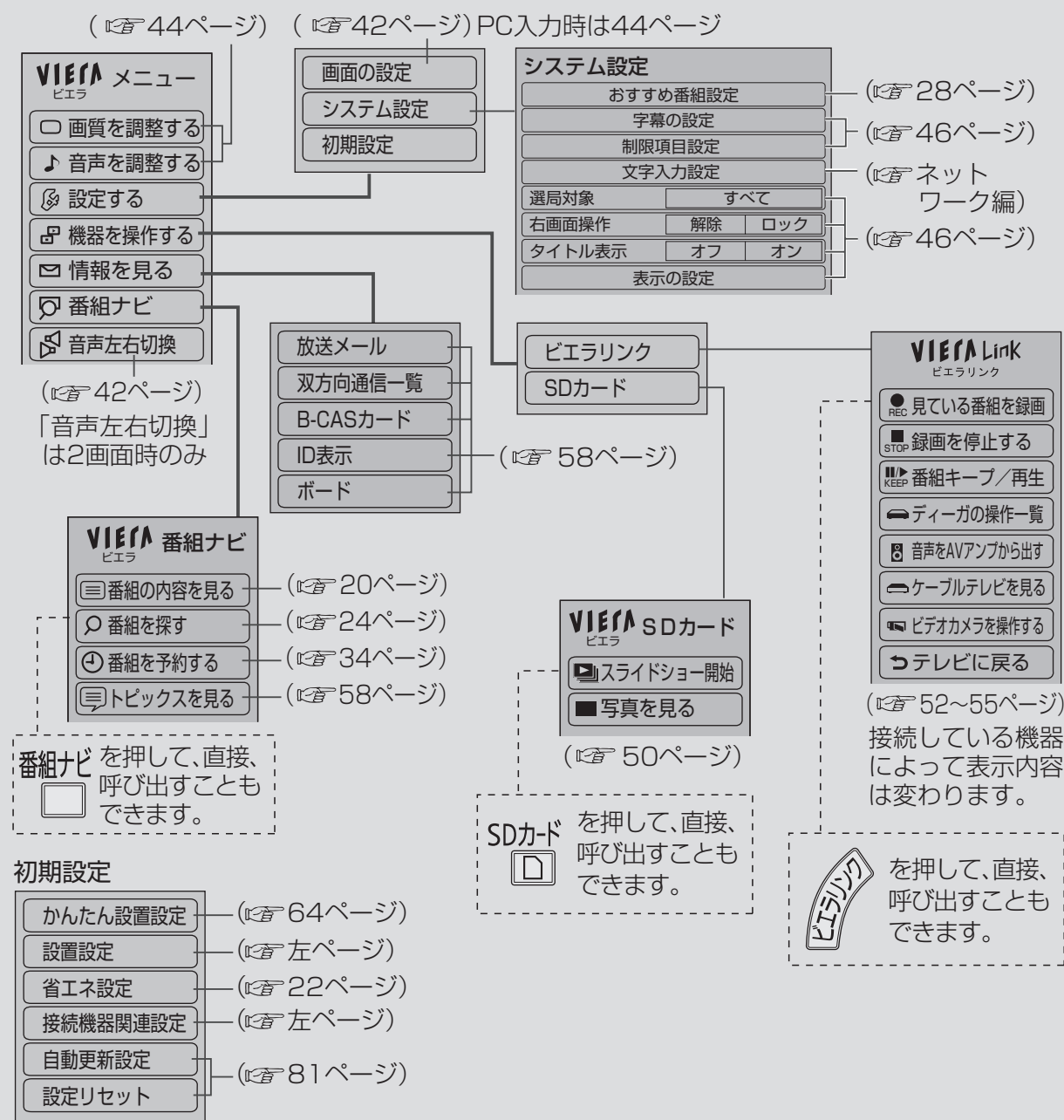
以降の操作(手順5～)は、各ページをご覧ください。

左側のページを広げてお使いください。



73ページの手順5へ、つづく

左記以外のメニュー画面の早見一覧



地上アナログ放送のチャンネル修正

- 引越などで放送局を設定したいときは、左ページの手順3で「かんたん設置設定」を選び、65ページの手順4で設定してください。
- チャンネルを修正したいときは、下記の「マニュアル」の手順で、修正してください。(地上デジタル放送の普及で地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどは、「オート」の手順で再設定してください。)

チャンネル設定を修正したいとき マニュアル 映りが悪いとき 微調整

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す



7 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



8 66・67ページの手順②③を行う

9 修正が終わったら戻るを押して終了する

(終わったら「元の画面」を押す)

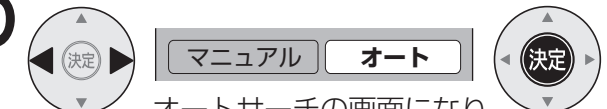
地上アナログ放送の受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で探す

オート

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「オート」を選び、「決定」を押す



オートサーチの画面になり数分程度、乱れた映像になります。

- 「オート」を選ぶとこれまでの設定をリセットし、受信可能な放送局を設定しなおします。※別途、放送局名の設定が必要です。(P.67ページ)

7 内容を確認する



8 確認したら戻るを押して終了する

(終わったら「元の画面」を押す)

●地上アナログ放送のチャンネル修正
「設置設定」・「接続機器関連設定」画面の出しかた

衛星デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定／お好み設定

- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します)

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える **チャンネル設定 (デジタル放送)** (BS・CS1・CS2)

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す **設定する** → **初期設定** → **設置設定** → **チャンネル設定**

5 「チャンネル設定」画面で、「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、「決定」を押す

6 「変えたい」行(リモコン番号)を選び、「決定」を押す

7 「CH」のチャンネル番号を変えて、「戻る」を押す

●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。

●選局対象(46ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。(終わったら **元の画面** を押す)

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日	テレビ
6	161	BS-TBS	テレビ
7	171	BSジャパン	テレビ

使わない放送を操作できないようにする **受信対象設定 (地上アナログ BS・CS)**

※テレビ本体とリモコンの両方で設定が必要です。

72ページの手順1～4で「受信対象設定」画面を出す **設定する** → **初期設定** → **設置設定** → **受信対象設定**

5 **テレビ本体の設定**
受信しない放送を選び、「使わない」に設定する

6 **リモコンの設定**
リモコンの「電源」と放送切換ボタン、順送り選局ボタンの下側を同時に約3秒間押す

●「使わない」に設定した放送は、放送切換ボタンで、その放送を選べません。(テレビ本体の設定が終わったら **元の画面** を押す)

●リモコンの設定が完了すると、リモコンの放送切換ボタンが3回点滅します。

●この操作を行うと、設定した放送へのリモコンを使った放送切換や、選局の操作ができなくなります。

●設定を解除するときは、**決定**の代わりに **戻る** を押してください。

地上アナログ	使う	使わない
BS	使う	使わない
CS	使う	使わない

お好み選局でお好みのチャンネルに登録するとき **チャンネル設定 (お好み選局)** (BS・CS1・CS2 地上デジタル)

1 登録したいチャンネルを受信中に **お好み選局** を3秒間押して「お好み設定」画面にする

2 登録したい場所を選び、「決定」を押す

●受信中のチャンネルが選んだ場所に登録されます。

●登録したチャンネルを削除するとき → **決定** で選び **黄** を押す。(終わったら **元の画面** を押す)

101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112

地上デジタル放送のチャンネル設定

- 地上デジタル専用のアンテナ接続はお済みですか？ (46 60ページ)

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいときや、新しく地上デジタル放送をご覧になりたいとき **放送局とチャンネル番号の組み合わせは(46 102ページ)**

改めて自動で受信設定する **初期スキャン**

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す **設定する** → **初期設定** → **設置設定** → **チャンネル設定**

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「初期スキャン」を選び、「決定」を押す

7 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

8 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

9 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●通常は「UHF」を選んでください。(受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します)

●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(46 マニュアルの手順7へ)(終わったら **元の画面** を押す)

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ

地上デジタル放送のチャンネル修正

- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき **受信できる局を自動で追加 再スキャン**

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す **設定する** → **初期設定** → **設置設定** → **チャンネル設定**

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「再スキャン」を選び、「決定」を押す

7 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(46 マニュアルの手順7へ)(終わったら **元の画面** を押す)

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ

自動で設定したチャンネル設定を **修正したいとき マニュアル**

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す **設定する** → **初期設定** → **設置設定** → **チャンネル設定**

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す

7 修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す

8 修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す

●設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ換えたいときは(46 69ページ手順14の(1)～(4)へ)(終わったら **元の画面** を押す)

CH	チャンネル名	種類
CH	011	NHK総合・東京
チャンネル名	NHK総合・東京	
種類	テレビ	

●地上デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定／お好み設定

番組表設定／地域設定

- 番組表を使うために必要な設定です。
- Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる

Gガイド地域設定

72ページの手順1～4で「番組表設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 番組表設定

5「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

決定

Gガイド地域設定 東京23区

決定

Gガイド受信確認

● 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。(P.64ページ)

● 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表(P.105ページ)で必ずお確かめください。

(終わったら「元の画面」を押す)

番組表設定

番組表データの受信スケジュールを確認する

Gガイド受信確認

72ページの手順1～4で「番組表設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 番組表設定

5「Gガイド受信確認」を選び、「決定」を押す

決定

Gガイド地域設定 東京23区

決定

Gガイド受信確認

● 地上デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示された後、衛星デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示されます。結果の表示に最大で6分かかります。

● 受信スケジュールが表示されないときは(「番組データの受信ができません」と表示)アンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

(終わったら「元の画面」を押す)

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する

地域設定

72ページの手順1～4で「地域設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 地域設定

5「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

決定

県域設定 東京都(島部を除く)

決定

郵便番号 100-0011

お知らせ

● 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」

● 南西諸島鹿児島島地域は→「鹿児島県島部」

6「郵便番号」を選び、「決定」を押す

決定

県域設定 東京都(島部を除く)

決定

郵便番号 100-0011

郵便番号を入力し、「決定」を押す

1あ. 10記号 0 100-0011

● 間違えたときは → 黄 を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

決定

 →

決定

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

(1) ▼で「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。

(2) ◀で「はい」を選び、「決定」を押す。

(終わったら「元の画面」を押す)

受信設定 (地上デジタル)

- アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

地上デジタルアンテナ(UHF)が個別のとき
アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル
(地上デジタル)

● 共同アンテナのときは不要。

72ページの手順1～4で「受信設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信設定

5「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

決定

受信設定

地上デジタル

決定

衛星

物理チャンネルについて

● 地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

6「決定」を押す

決定

受信設定

物理チャンネル選択 ○○CH

アンテナレベル

受信状況 ○○○○受信中

受信レベル 現在 45 最大 50

受信中の放送局名

最大感知レベル

現在のアンテナ入力レベル
(受信の目安は44以上)

アンテナレベルについて

● アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。

● アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

● 現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んで確認できます。

7「物理チャンネル」を入力し、「決定」を押す

1あ. 10記号 0

物理チャンネル入力

例 受信帯域選択が「UHF」の場合

20CH

決定

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

● 間違えたときは → 黄 (黄ボタン) を押す。

● CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(68、75ページ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、

緑 2かABC 10記号 0

と入力します。

(「C」は、リモコンの

緑

 (緑ボタン) で入力/削除)

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら「元の画面」を押す)

● 受信設定(地上デジタル)
● 番組表設定／地域設定

受信設定（衛星）

●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

衛星アンテナが個別のとき
アンテナのレベルを最大にする

アンテナ電源

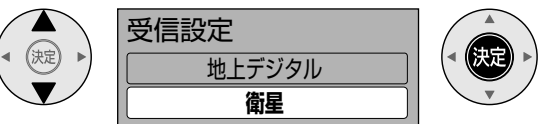
アンテナレベル
(衛星)

●共同アンテナの
ときは不要。

72ページの手順1～4で「受信設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信設定

5「衛星」を選び、「決定」を押す

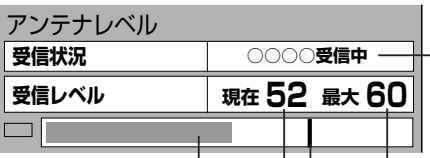


6「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ



●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。（ブースターなどからコンバーターへの電源を供給しているときは「オフ」にしてください。）

7アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする



受信可能レベルに達したときに表示
最大感知レベル
現在のアンテナレベル（受信の目安は50以上）

●BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信中は「他の衛星受信中」と表示されます。再度、アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナレベルについて

●アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

●アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

●双方向通信を利用した番組を楽しむために必要な設定です。
●電話回線の接続はお済みですか？（☎ 63ページ）

電話設定

電話回線を設定する

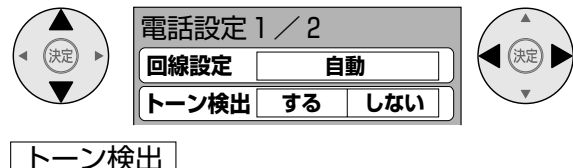
回線設定

トーン検出

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する



回線設定

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」

●自動でうまく設定できないとき→

- ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
- 出ない場合は「ダイヤル20（20pps）」か「ダイヤル10（10pps）」を選ぶ。（終わったら 元の画面 を押す）

トーン検出

●通常ご使用のとき→「する」

●受話器を上げて『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

電話設定

外線使用時に 0発信などが必要な電話のとき

内線設定

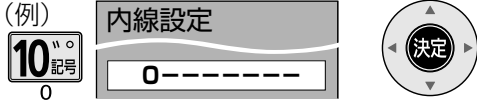
72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「内線設定」を選び、「決定」を押す



0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

（例）

6確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す



●間違えたときは → （黄ボタン）を押す。

●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき → （青ボタン）を押す。（画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間）（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

電話設定が正しく設定されているか 確認する

電話テスト

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「電話テスト」を選び、「決定」を押す



OK 正常終了。

NG 画面の指示に従ってください。

テスト中 テスト中。（最大約3分間かかります）（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

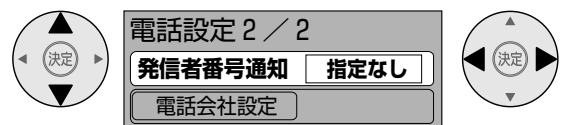
相手に電話番号を通知するか決める

発信者番号通知

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「発信者番号通知」を選び、設定する



通知する 相手に常に通知する。 ※この設定が有効になる放送（サービス）は、2007年12月現在ありません。

通知しない 相手に常に通知しない。

指定なし 電話会社との契約に従う。

（終わったら 元の画面 を押す）

●電話設定
●受信設定（衛星）

79

電話設定 (つづき)

電話設定

本機から電話をかけるときのみ
電話会社を変えたいとき

電話会社設定*

マイラインプラス*

72ページの手順1～4で「受信設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5 「電話会社設定」を選び、「決定」を押す

6 電話会社の番号を入力し、「決定」を押す

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

8 マイラインプラスを契約のとき、「マイラインプラス」を選び、「解除する」を選ぶ

●間違えたときは → 黄 (黄ボタン) を押す。

※この設定が有効になる放送(サービス)は、2007年12月現在ありません。(終わったら 元の画面 を押す)

クイックスタート/B-CASカードテスト

電源を入れてからの出画時間を早める

クイックスタート

72ページの手順1～3で「設置設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定

4 「クイックスタート」を選び、「入」にする

入 リモコンで電源「切」のとき、
出画時間が早くなります。
●1日以上本機を使用しなかったとき
は、通常の出画時間となります。

切 通常の出画時間となります。

(終わったら 元の画面 を押す)

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

※B-CASカードを挿入(62ページ)して3秒以上たってから行ってください。

72ページの手順1～3で「設置設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定

4 「B-CASカードテスト」を選び、「決定」を押す

結果

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を
確認してください。(62ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

自動更新設定／設定リセット

自動更新設定

設定リセット

デジタル放送で送られる新しい情報の
ダウンロード方法を選びます。

●本機を初期状態にするための設定です。

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の
放送ダウンロードの方法を選ぶ

ダウンロード予約

72ページの手順1～3で「自動更新設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 自動更新設定

4 「自動」または「手動」を選ぶ

自動更新設定
ダウンロード予約 自動 手動

放送ダウンロードについて
●デジタル放送からの情報を本機に取り込む
ことにより本機の制御プログラムを最新の
ものに書き換えます。

自動 通常は「自動」をおすすめします。
情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。

手動 情報が届いた場合、メールでお知らせします。
➡メールを確認し、「ダウンロード予約」を「する」か「しない」を選ぶ。
(58ページ「放送メール」)

(終わったら 元の画面 を押す)

設定リセット

アンテナ電源(衛星デジタル)、電話設定の設定値を
工場出荷状態に戻す

設定項目リセット

72ページの手順1～3で「設定リセット」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設定リセット

4 「設定項目リセット」を選び、「決定」を押す

設定リセット
設定項目リセット
個人情報リセット

5 「はい」を選び、「決定」を押す

設定項目リセット
はい いいえ

●「アンテナ電源(衛星デジタル)」 「電話設定」
項目が、工場出荷状態に戻ります。

(終わったら 元の画面 を押す)

設定リセット

本機を廃棄されるときなどに
情報をすべて削除する

個人情報リセット

72ページの手順1～3で「設定リセット」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設定リセット

4 「個人情報リセット」を選び、「決定」を押す

設定リセット
設定項目リセット
個人情報リセット

3秒以上押す

5 「はい」を選び、「決定」を押す

個人情報リセット
はい いいえ

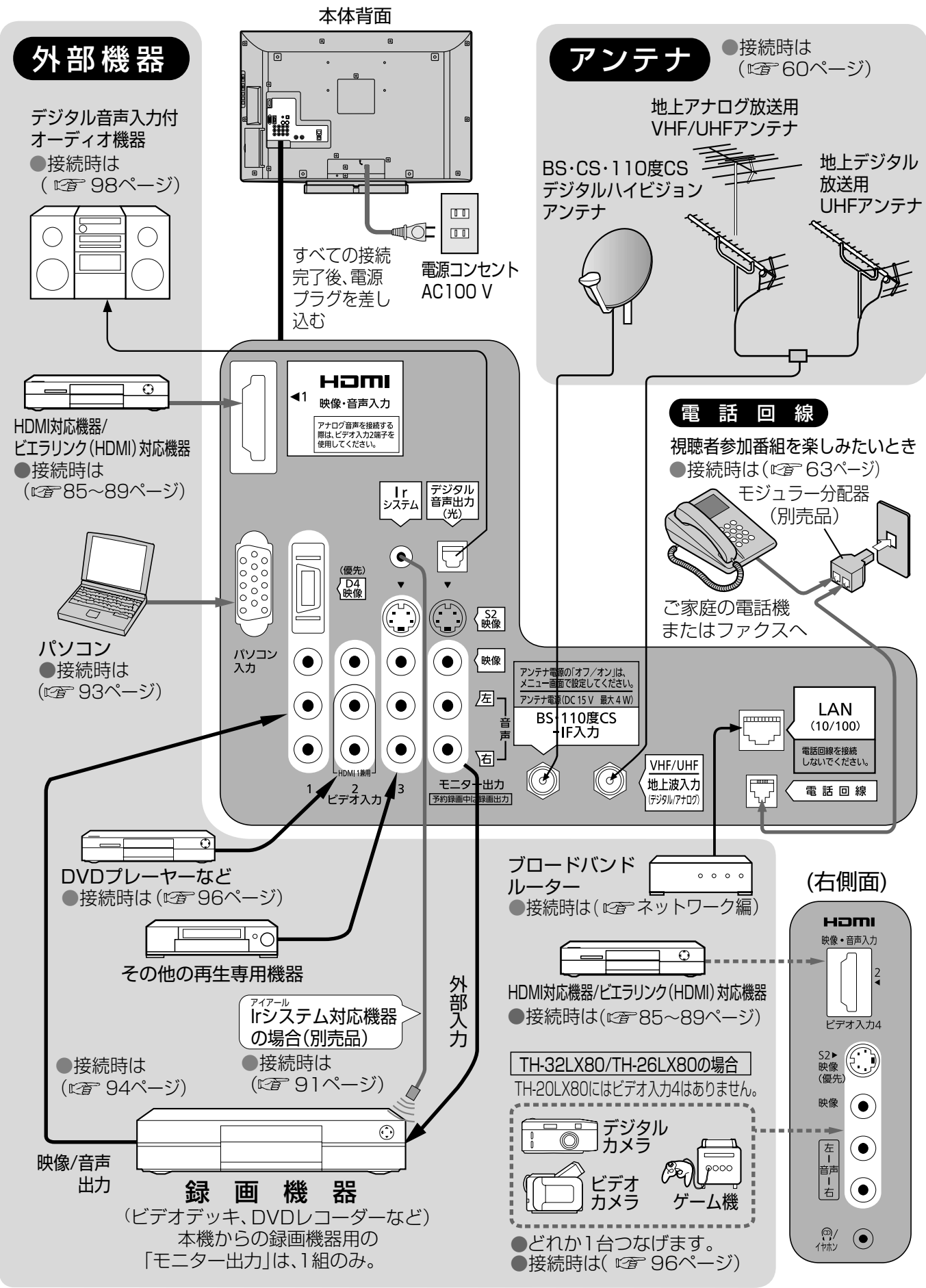
●本機に記録されているお客様の操作に関する
個人情報(メールやデータ放送のポイント、
暗証番号など)が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

(終わったら 元の画面 を押す)

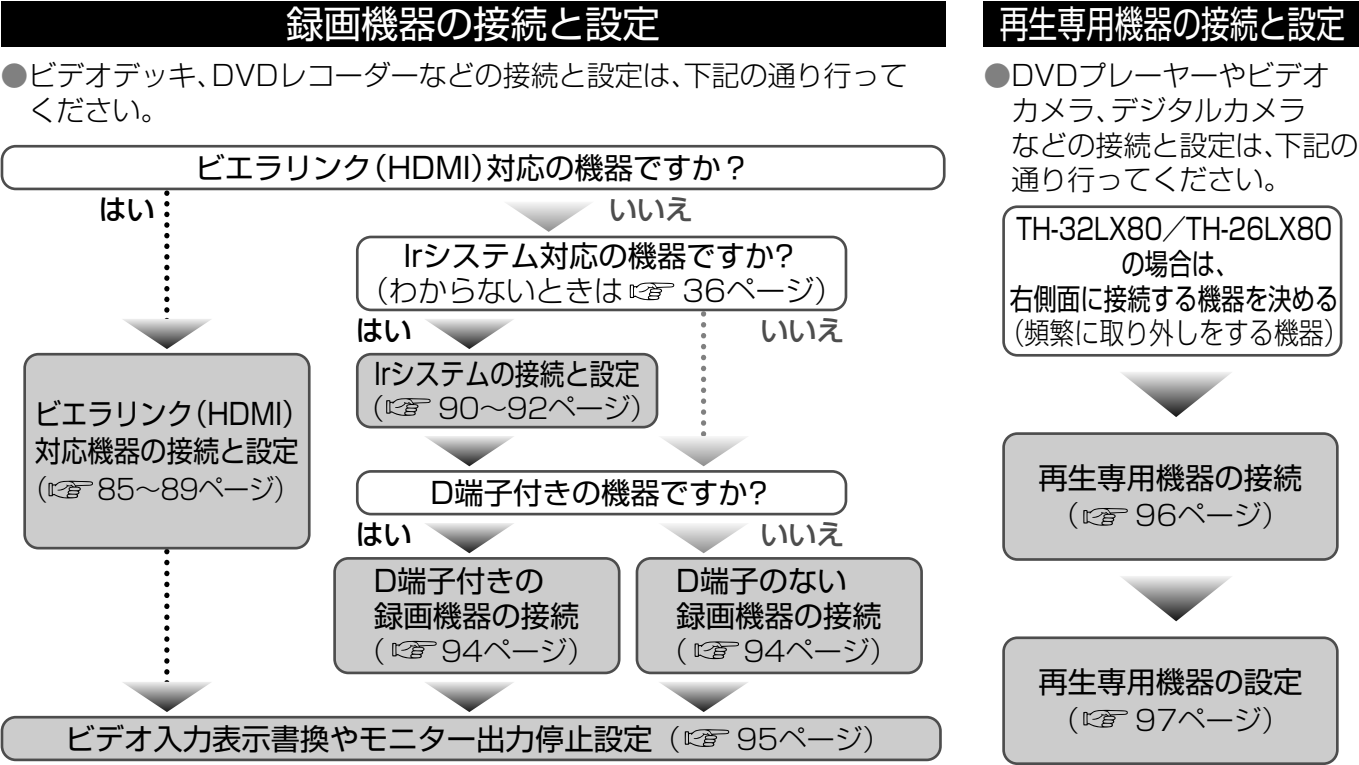
お願い

●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
●双方向データ放送やアクトビラをご利用の場合、本機からの操作により、
放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作で
は削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の
削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

いろいろな機器との接続



録画・再生機器の接続の前に



接続のご注意

- 本機への入力接続について
アナログビデオ入力には3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記の通りです。
お使いの状況に合わせてお選びください。
- 本機からのモニター出力について
●地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
●コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器およびテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。
- ハイビジョン放送の録画について
地上アナログ放送と同程度の画質で録画されます。

接続コード(別売品)

- 映像/音声コード (長さ2 m) 品番: RP-CVP3G20
- ステレオ音声コード (長さ2 m) 品番: RP-CAP3G20
- 映像コード (長さ2 m) 品番: RP-CVP0G20
- D端子映像コード (長さ1.5 m) 品番: RP-CVDG15A
- D端子ーピン映像コード (長さ1.5 m) 品番: RP-CVCDG15
- S映像コード (長さ2 m) 品番: RP-CVS0G20

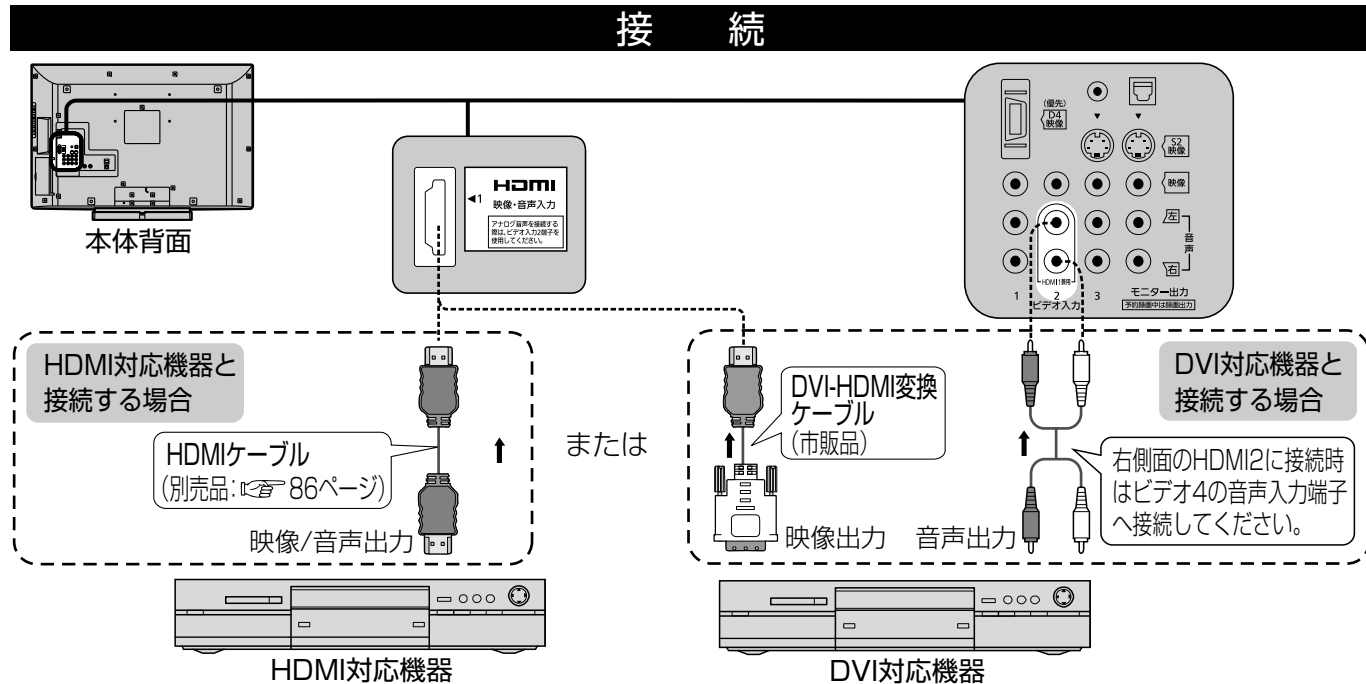
●HDMIケーブル (P. 86ページ)

お願い 接続機器の接続・ご使用方法については、接続される機器側の取扱説明書もご確認ください。

●録画・再生機器の接続の前に
●いろいろな機器との接続

HDMI対応機器の接続と設定

●→は、信号の流れを示します。



HDMI端子について

- HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。
- HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合、HDMI2に接続時はビデオ入力4 (TH-20LX80はビデオ入力3) の音声入力端子、HDMI1に接続時はビデオ入力2 (TH-20LX80はビデオ入力3) の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です。
 - 対応している映像信号
480i、480p、720p、1080i、1080p (24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)
 - 対応している音声信号
種類: リニアPCM、サンプリング周波数: 48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

お知らせ

- 本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- 右側面のHDMI2端子にHDMI機器を接続しているときに、本機の入力をHDMI2以外に切り換えると、HDMI接続機器が正常に動作しなくなることがあります。この場合は、入力をHDMI2に戻すと直ります。

お願い

- HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
- DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。

HDMI対応機器と接続したとき

72ページの手順1～4で「ビデオ入力接続設定」画面を出す

5 設定したいHDMI入力を選び、設定する

HDMI1 音声入力設定
HDMI2 音声入力設定

HDMI1
HDMI2

入力切換ボタンを押したとき **HDMI入力を飛ばす**

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

4 設定したいHDMI入力を選び、「オン」を選ぶ

PCスキップ
HDMI1スキップ
HDMI2スキップ

オン
オフ

HDMI音声入力設定

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビデオ入力接続設定

HDMI …HDMI対応機器に接続するとき (工場出荷時)
アナログ …DVI対応機器に接続するとき (終わったら [元の画面] を押す)

HDMIスキップ

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

オン … [入力切換] を押しても、HDMI入力には切り換わりません。
オフ … [入力切換] を数回押してHDMI入力を選択できます。 (終わったら [元の画面] を押す)

ビエラリンク(HDMI)について

ビエラリンク(HDMI) (HDAVI Control™) とは

- 本機とHDMI ケーブル (別売品) を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコンで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク (HDMI) は、HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク (HDMI) に対応した他社製品については、その取扱説明書をご確認ください。
- 本機はビエラリンク (HDMI) Ver.3に対応しています。ビエラリンク (HDMI) Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2007年12月現在)
詳しくはビエラリンク (HDMI) Ver.3に対応した接続機器の取扱説明書をご確認ください。

詳しい接続方法は 86～88ページ

ビエラリンク(HDMI)の簡単操作とは…

- 本機のリモコン1つでレコーダー (ディーガ) の操作ができます。
 - 簡単再生 (画面をレコーダー (ディーガ) に切り換え、再生します)
 - レコーダー (ディーガ) のメニューの操作
 - 今見ている番組を簡単録画
 - 本機の番組表から録画予約
- 本機の電源を「切」にするとレコーダー (ディーガ) やAVアンプの電源も連動して「切」にできます。
- 本機のリモコンでAVアンプの音声に切り換え、音量調整ができます。
- AVアンプのリモコンで簡単シアター再生ができます。
(ワンタッチでレコーダー (ディーガ) の映像、AVアンプの音声に切り換え、再生します)

詳しい操作方法は 52～55ページ

ご使用の際のご注意点

- 電源オフ連動を「する」に設定しても録画中など、接続機器の状態によっては、すべての機器の電源が「切」にならない場合があります。
- 電源オン連動を「する」に設定時は、リモコンで本機の電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは橙色になります。これは、電源オン連動の機能が待機状態であることを示すためで、消費電力は電源ランプが赤色のときとほとんど変わりません。
(回線使用中／データ取得中ランプ点灯時は除く)
- ビエラリンク (HDMI) が正しく動作しなかった場合は、下記をご覧ください。

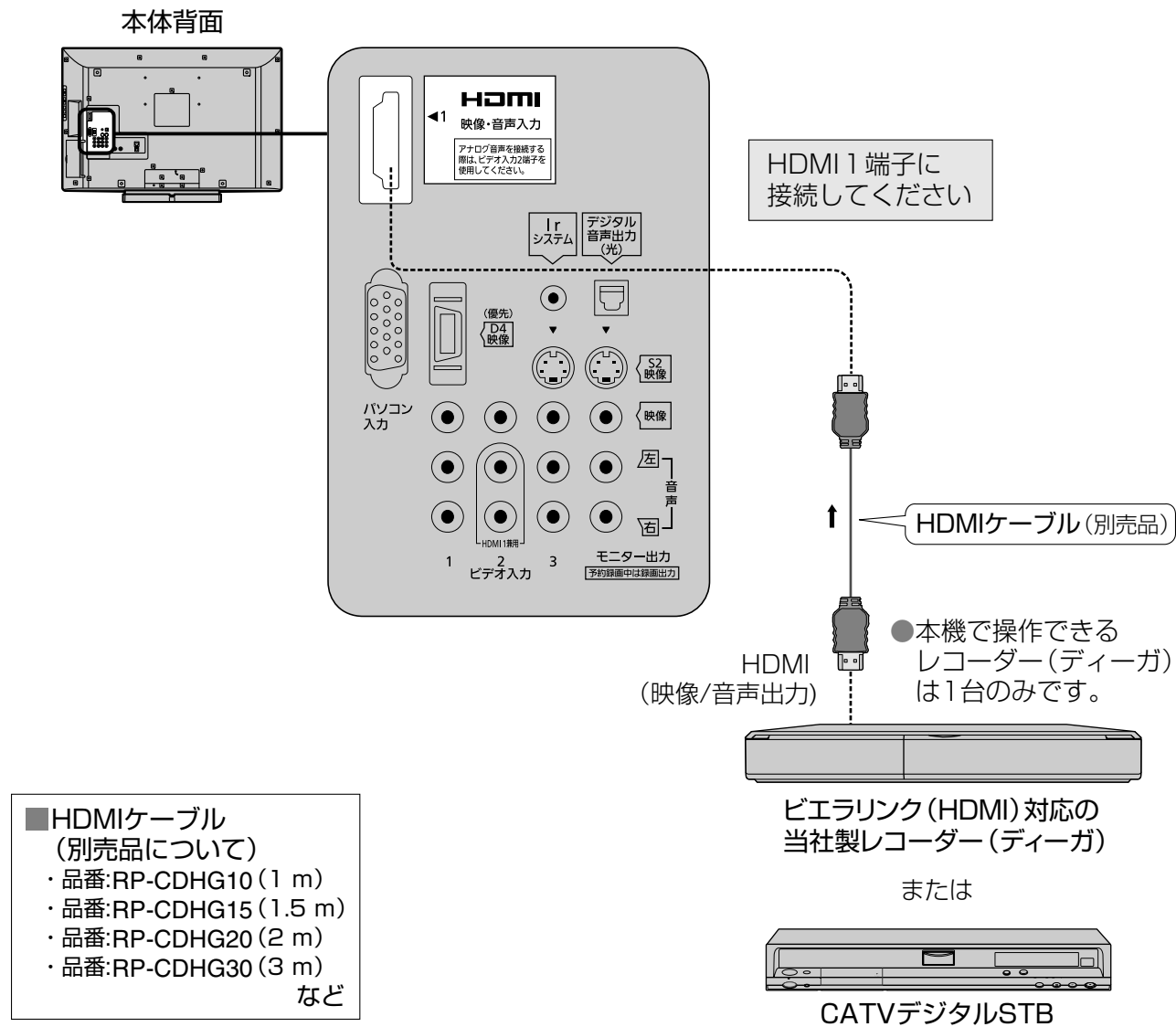
ビエラリンク (HDMI) に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。

- ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す。
- ② [入力切換] を押して入力を切り換え (20ページ)、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。
- ③52～55ページの手順で機器が操作できることを確認する。

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

レコーダー(ディーガ)、CATVデジタルSTB、AVアンプ

■本機とレコーダー(ディーガ)またはCATVデジタルSTB(セットトップボックス)を接続する場合



接続後の本機の設定 (88ページ)

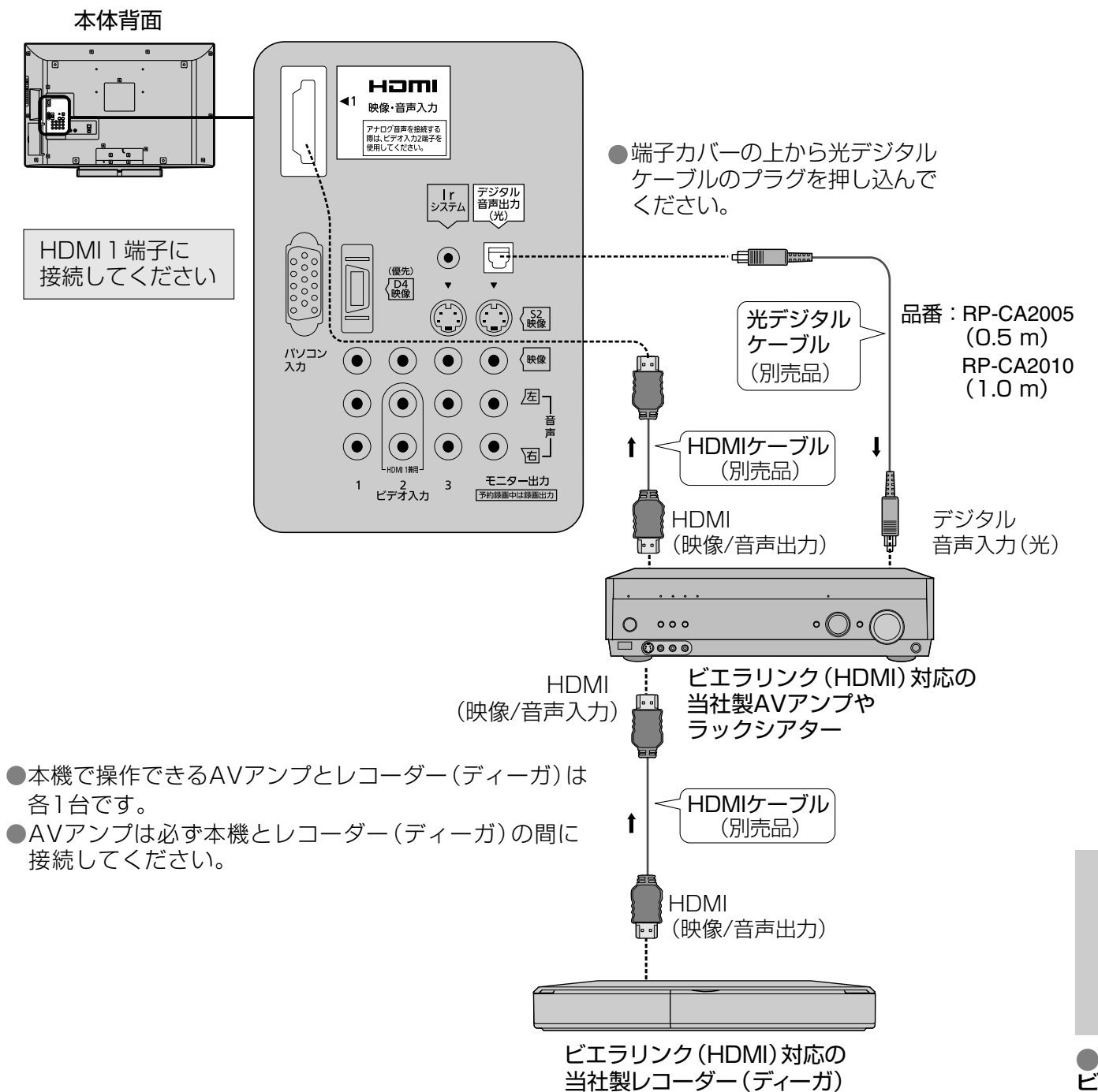
- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定してください。
- レコーダー(ディーガ)や、CATVデジタルSTBを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」にしてください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、を押して接続したHDMI入力に切り換えてください。
- 当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したレコーダー(ディーガ)側、CATVデジタルSTB側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 同じ種類のビエラリンク(HDMI)対応機器[レコーダー(ディーガ)など]を何台か接続した場合は、番号の小さいHDMI端子に接続された機器がビエラリンク(HDMI)の操作対象になります。

●→は、信号の流れを示します。

■本機とレコーダー(ディーガ)とAVアンプを接続する場合



- 本機で操作できるAVアンプとレコーダー(ディーガ)は各1台です。
- AVアンプは必ず本機とレコーダー(ディーガ)の間に接続してください。

接続後の本機の設定 (88ページ)

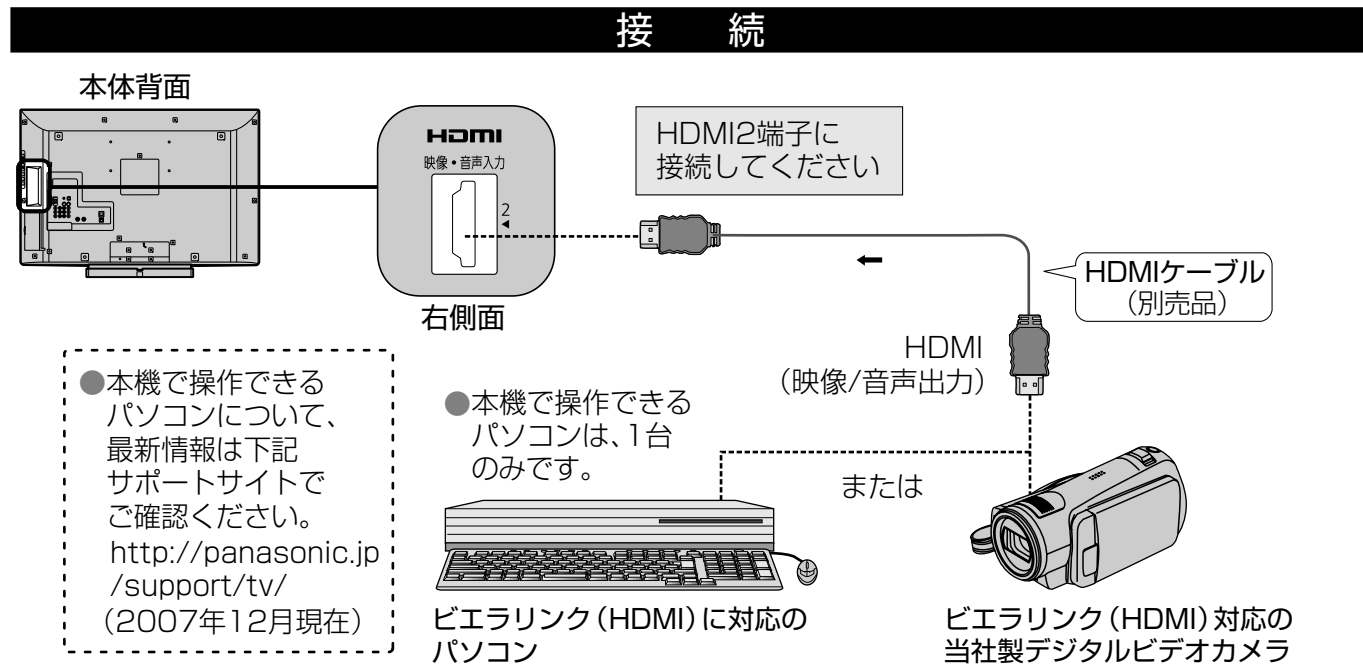
- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」と「電源オン連動」を「する」に設定してください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したAVアンプ側とレコーダー(ディーガ)側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ビエラリンク(HDMI)で本機とAVアンプを接続時、ビエラリンク(HDMI)で接続した他の機器からの音声は5.1chのときは、本機のデジタル光音声出力端子より、5.1chで出力します。(レコーダー(ディーガ)はビエラリンク(HDMI) Ver.2、Ver.3に対応している機種のみ対応)

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

パソコン、デジタルビデオカメラ



接続後の本機の設定

- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定してください。
- デジタルビデオカメラを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」にしてください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、**入力切替**を押して接続したHDMI入力に切り換えてください。
- 当社製デジタルビデオカメラを接続するHDMIケーブルについては、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したデジタルビデオカメラ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする

ビエラリンク(HDMI)制御

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、「する」を選ぶ

する … ビエラリンク(HDMI)を使うとき (工場出荷時)

しない … 使わないとき

(終わったら **元の画面** を押す)

ビエラリンク(HDMI)設定

ビエラリンク(HDMI)制御 **する** **しない**

電源オフ連動 **する** **しない**

本機の電源を「切」にしたとき

ディーガやAVアンプの電源も「切」にする

電源オフ連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オフ連動」を選び、「する」を選ぶ

する … 本機の電源オフに連動してレコーダー(ディーガ)やAVアンプの電源も「切」させる (工場出荷時)

しない … 連動させないとき

(終わったら **元の画面** を押す)

ビエラリンク(HDMI)設定

ビエラリンク(HDMI)制御 **する** **しない**

電源オフ連動 **する** **しない**

／ビエラリンク(HDMI)の設定

本機の電源が「切」のとき

ビエラリンク(HDMI)の制御信号で電源を「入」にする

電源オン連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

する … 本機の電源が「切」のときでもレコーダー(ディーガ)やAVアンプの操作に連動して本機の電源を「入」させるとき

しない … 連動させないとき (工場出荷時) (終わったら **元の画面** を押す)

電源オフ連動 **する** **しない**

電源オン連動 **する** **しない**

電源オン時の音声出力 **テレビ** **AVアンプ**

本機の電源を「入」にしたとき

AVアンプに音声を出力する

電源オン時の音声出力

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オン時の音声出力」を選び、「AVアンプ」を選ぶ

テレビ … 本機の電源を「入」にしたとき、音声を(工場出荷時) テレビから出力する

AVアンプ … 本機の電源を「入」にしたとき、音声をAVアンプに出力する

(終わったら **元の画面** を押す)

電源オフ連動 **する** **しない**

電源オン連動 **する** **しない**

電源オン時の音声出力 **テレビ** **AVアンプ**

本機の電源を「入」にしたとき

CATVデジタルSTBの電源も「入」にする

ケーブルテレビ電源オン連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「ケーブルテレビ電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

する … 本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にする

●ケーブルテレビを主にお使いの場合におすすめします。

しない … 連動させないとき (工場出荷時) (終わったら **元の画面** を押す)

ケーブルテレビ電源オン連動 **する** **しない**

テスト(ディーガ電源オン)

テスト(ディーガ電源オフ)

接続したレコーダー(ディーガ)の

動作を確認する

テスト(ディーガ電源オン)

テスト(ディーガ電源オフ)

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「テスト(ディーガ電源オン)」または「テスト(ディーガ電源オフ)」を選び、「決定」を押す

レコーダー(ディーガ)の電源が「入」または「切」すれば、正常です。※動作しない場合は、接続をご確認ください。

(終わったら **元の画面** を押す)

ケーブルテレビ電源オン連動 **する** **しない**

テスト(ディーガ電源オン)

テスト(ディーガ電源オフ)

本機のビエラリンク(HDMI)バージョンを確認する

ビエラリンク(HDMI)バージョン表示

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 ビエラリンク(HDMI)のバージョンを確認する

●本機のビエラリンク(HDMI)のバージョン情報を表示します。

(終わったら **元の画面** を押す)

テスト(ディーガ電源オン)

テスト(ディーガ電源オフ)

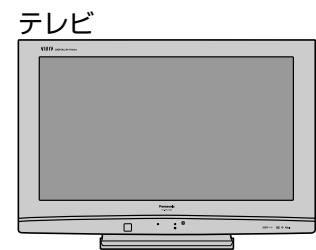
バージョン **ビエラリンク(HDMI) Ver.3**

●ビエラリンク(HDMI)の設定
●ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

便利な録画予約をするために^{アイアール}(Irシステム)

便利なIrシステムのしくみについて

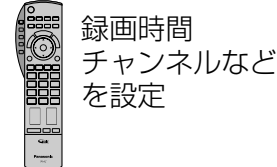
通常の録画予約 …テレビとDVDレコーダー（またはビデオデッキ）で、それぞれ操作する



テレビと
DVDレコーダーで
（またはビデオデッキで）
それぞれ設定する



例：DVDレコーダー



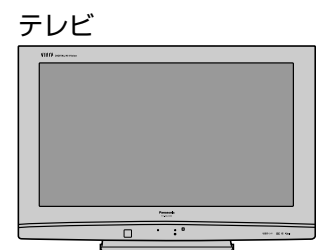
録画時間
チャンネルなど
を設定



録画時間
チャンネル
録画モードなど
を設定

Irシステムを使うと

Irシステムの録画予約 …テレビで、DVDレコーダー（またはビデオデッキ）のリモコン操作の一部を代行する



テレビに予約した
内容をリモコンの
信号にして送信

Irシステムケーブル（別売品）の取り付けは
（☞ 右ページ）



例：DVDレコーダー

※リモコンの赤外線（Infrared）を
使うので、このしくみのことを
Irシステムと呼んでいます。



録画時間
チャンネル
録画モードなど
を設定



録画機器側
での録画時間、
チャンネルの
設定は不要

※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー（またはビデオデッキ）側で設定が必要です。
（HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど）

「番組タイトル情報」について

- 当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。
（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません）

〈対応機種〉

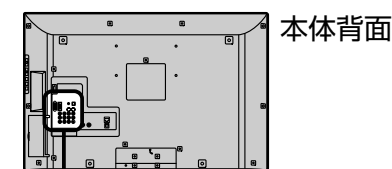
当社製DVDレコーダー（含むHDD／ビデオ複合機）の機種すべて。

ただし、2002年以前に発売されたレコーダーおよび以下の機種については、Irシステムでの
番組タイトル受け付けはできません。（2007年12月現在）

・DMR-E90H（2003年モデル）

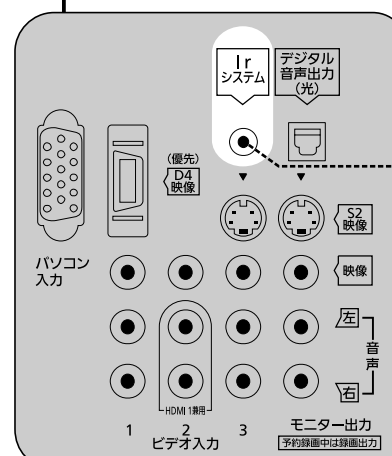
- 番組タイトルが、正しく表示されないときは（☞ 113ページ）

Irシステムケーブルの接続について



本体背面

お使いのDVDレコーダー（またはビデオデッキ）の
リモコン受信部の位置を、ご確認ください。
（機器により異なります）

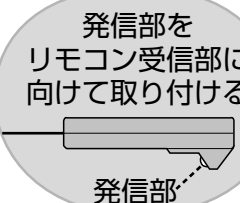


モニター出力端子
には、映像・音声
ケーブルを接続し
てください。
（☞ 94ページ）

Irシステムケーブル
（別売品）
（品番：K2ZZ0200007）

Irシステムは別売の
3 m延長ケーブルが
1本まで使えます。
（品番：RP-CA40A）

接続が終わった
ら、Irシステム
の設定をしてく
ださい
（☞ 92ページ）



発信部を
リモコン受信部に
向けて取り付ける

発信部

上側への取り付け

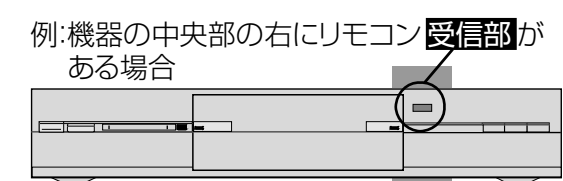
または

下側への取り付け

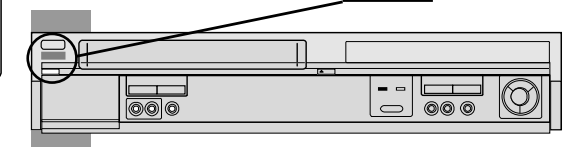
付属の両面テープ
で機器や棚に貼り
付けます



例：機器の右側にリモコン **受信部** がある場合



例：機器の中央部の右にリモコン **受信部** がある場合



例：機器の左側にリモコン **受信部** がある場合

●便利な録画予約をするために

Irシステムケーブル、Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

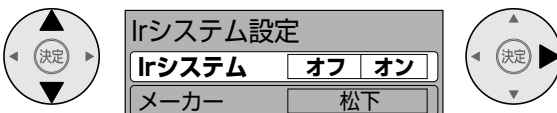
PanaSense <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

Irシステムの設定

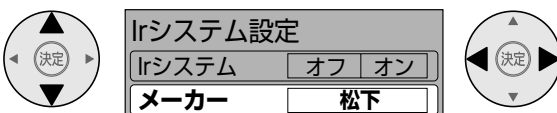
Irシステムで接続した機器を **使えるように設定する** Irシステム設定

72ページの手順1～4で「Irシステム設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → Irシステム設定

5 「Irシステム」を選び、「オン」にする

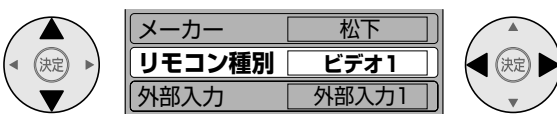


6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ



設定できるメーカー（録画機器）
ビデオデッキ：松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、NEC、シャープ、ソニー、日立、アイワ
DVDレコーダー：松下、パイオニア、三菱
※一部、使用できない商品もあります。

7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ



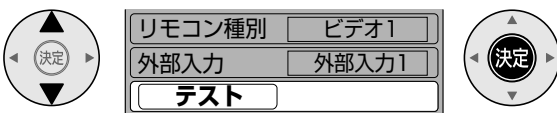
●メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順9のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。
●当社製DVDレコーダーの場合は、「DVDレコーダー1」の設定から、お試しください。

8 「外部入力」を選び、設定する



当社製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください
※他メーカーの機器では設定できません
→接続したビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力の番号（1、2、3）に合わせる。

9 「テスト」を選び、「決定」を押す



●「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。（録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する）

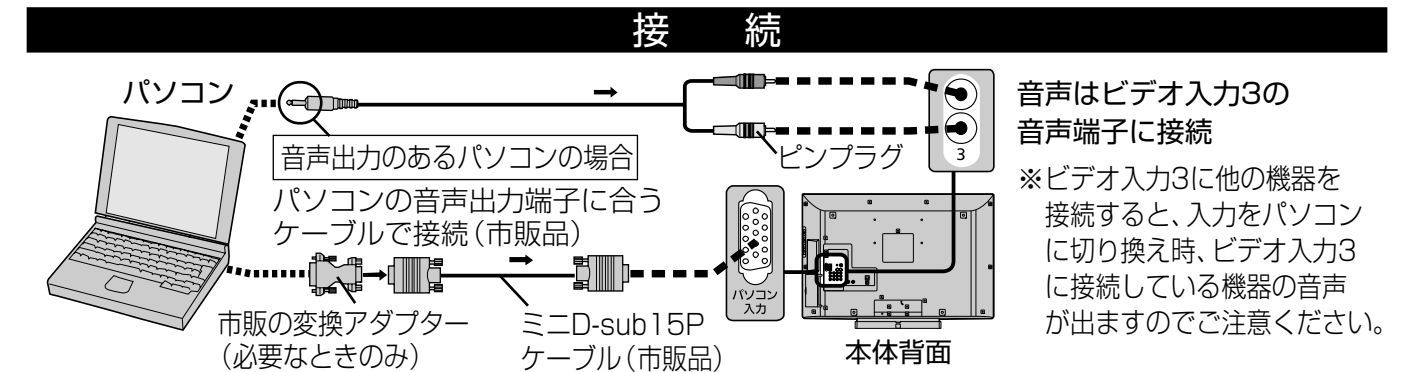
■正しく動作したときは
→●「決定」を押して設定終了（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（[91ページ](#)）
→●リモコン種別を変える。（手順7）（終わったら **元の画面** を押す）

●タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
●「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。（[34ページ](#)）
●DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使っの予約はできません。
※2003年以降発売の当社製DVD／ビデオ／（HDD）複合機すべて（2007年12月現在）

パソコンの接続と設定

※パソコンは接続例です。
●→は、信号の流れを示します。



■本機が対応しているパソコン信号（単位：水平周波数 kHz、垂直周波数 Hz）

信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック	信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック
VGA60	640 × 480	31.47	59.94	25.18	WVGA60	852 × 480	31.44	59.89	33.54
VGA70	640 × 400	31.47	70.07	25.18	XGA60	1024 × 768	48.36	60.00	65.00
VGA75	640 × 480	37.50	75.00	31.50	XGA70	1024 × 768	56.48	70.07	75.00
MAC13	640 × 480	35.00	66.67	30.24	XGA75	1024 × 768	60.02	75.03	78.75
SVGA60	800 × 600	37.88	60.32	40.00	XGA85	1024 × 768	68.68	85.00	94.50
SVGA75	800 × 600	46.88	75.00	49.50	MAC21	1152 × 870	68.68	75.06	100.00
SVGA85	800 × 600	53.67	85.06	56.25	SXGA60	1280 × 1024	63.98	60.02	108.00
MAC16	832 × 624	49.73	74.55	57.28	WXGA60	1366 × 768	48.39	60.04	86.71

- 一覧表の信号以外の入力信号は画面が映っても適正な状態で映すことができない場合があります。
- WXGA（WVGA）については「PC画面調整」で「入力解像度」の設定が必要です。（[44ページ](#)）

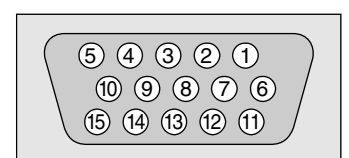
■本機の画面モードによる表示画素数

画面モードが「ノーマル」のとき	画面モードが「フル」のとき
1024×768	1366×768（16：9画面）

パソコンからの入力信号は、左記の画素数に拡大表示されます。

■パソコン入力端子（ミニD-sub15P）の信号名

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND（アース）	⑪	GND（アース）
②	G	⑦	GND（アース）	⑫	NC（無接続）
③	B	⑧	GND（アース）	⑬	HD
④	GND（アース）	⑨	NC（無接続）	⑭	VD
⑤	GND（アース）	⑩	GND（アース）	⑮	NC（無接続）



パソコン入力端子のピン配列

■お知らせ

- パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
- D-sub15P端子のパソコンと接続する場合は、必要に応じて変換アダプター（市販品）をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。
- MACを接続する場合は、変換アダプター（市販品）の取扱説明書をご覧ください。
- ミニD-sub15Pケーブルは確実に取り付けてください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。

入力切換ボタンを押したとき **PC入力を飛ばす** **PCスキップ**

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「PCスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

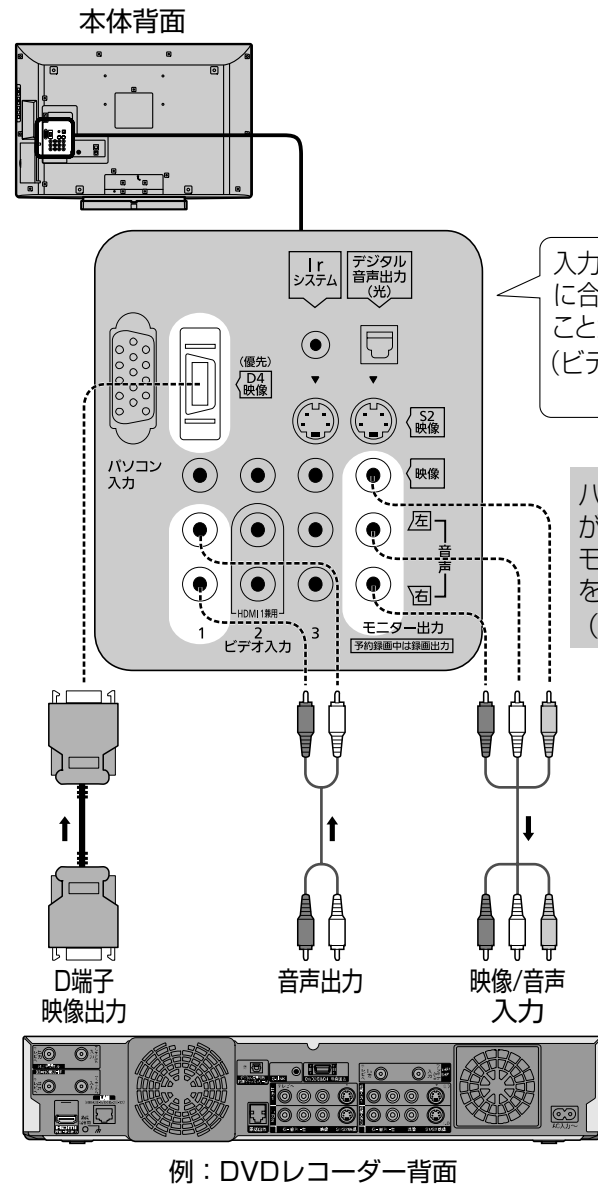


オン ... 入力切換 を押したときPC（パソコン）には切り換わりません。
オフ ... 入力切換 を押したときPC（パソコン）へ切り換わります。（工場出荷時）
（終わったら **元の画面** を押す）

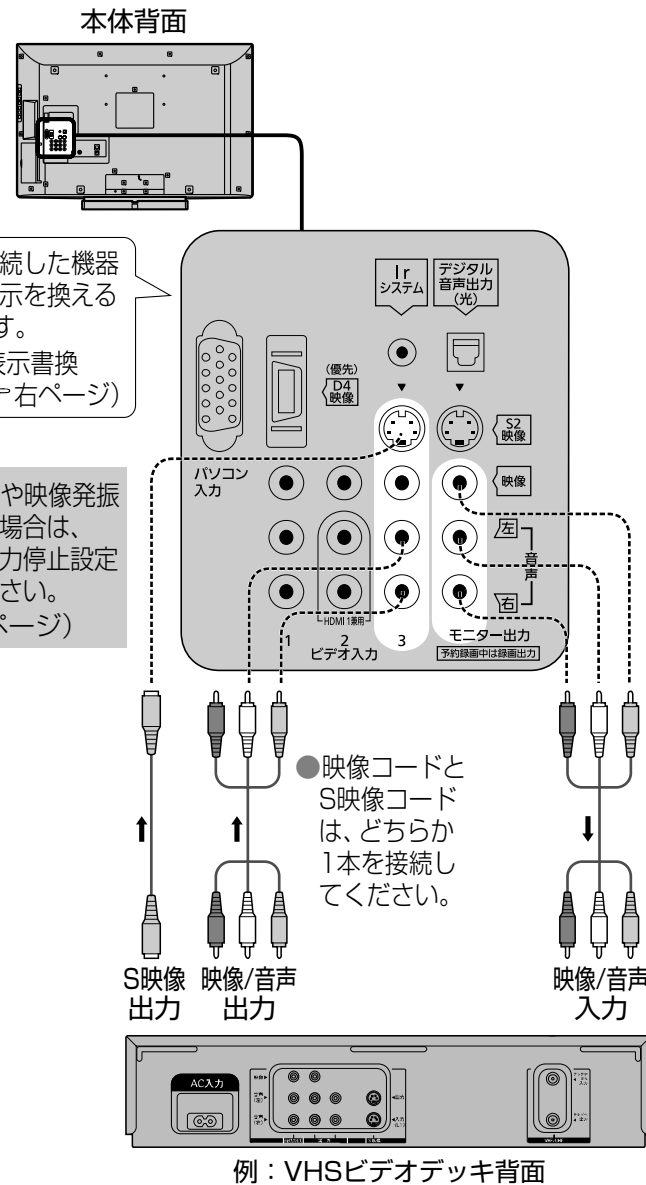
DVDレコーダーなどの接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは別売です(83ページ)
- 音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続 (例)



D端子のない録画機器の接続 (例)



■モニター出力端子(1組)

- ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- 以下の信号を視聴時に出力します。
 - 本機で受信できる放送(ハイビジョン放送はアナログ放送と同程度の画質になります)
 - ビデオ入力に接続した機器の映像、音声
 - D端子に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
 - HDMI入力に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
- 録画予約の実行中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

お願い

- S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。(デジタル放送時はID-1信号を重畳したS出力となります)

お知らせ

- SDメモリーカードの写真を見ているときは、映像信号は出力されません。
- 地上アナログ放送の予約は録画機側のチューナーで録画されます。
- ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同程度の画質で出力されます。
- 接続機器にD端子がなく、コンポーネント(色差)端子の場合、別売のD端子-ピン映像コード(83ページ)で接続できます。

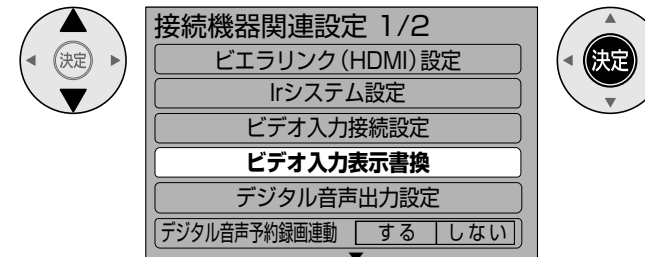
入力端子に接続した 機器に合わせて表示を変える

ビデオ入力表示書換

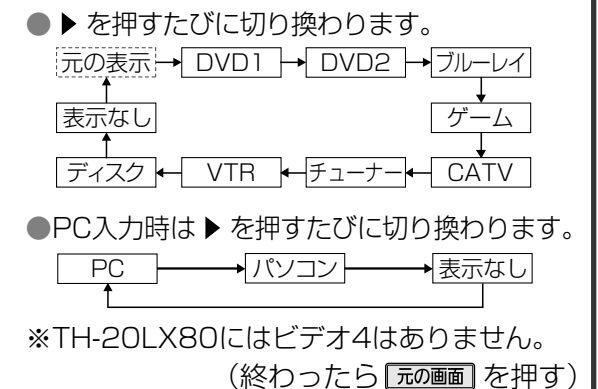
72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で「ビデオ入力表示書換」を選び、「決定」を押す



5 録画(再生)機器を接続したビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ



接続した録画機器(83左ページ)の 映像・音声の

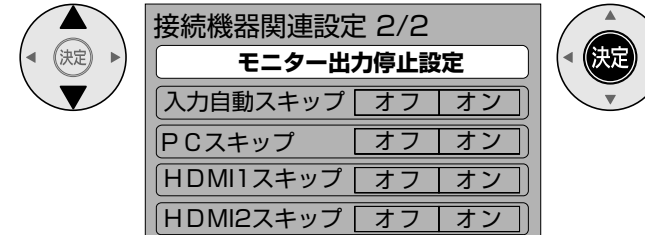
モニター出力を停止する

モニター出力停止設定 ●ハウリング(ブー音)や映像発振の防止のため ●モニター出力端子については(83左ページ)

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で「モニター出力停止設定」を選び、「決定」を押す



5 録画機器を接続したビデオ入力端子を選び、「する」を選ぶ



※TH-20LX80にはビデオ4はありません。(終わったら「元の画面」を押す)

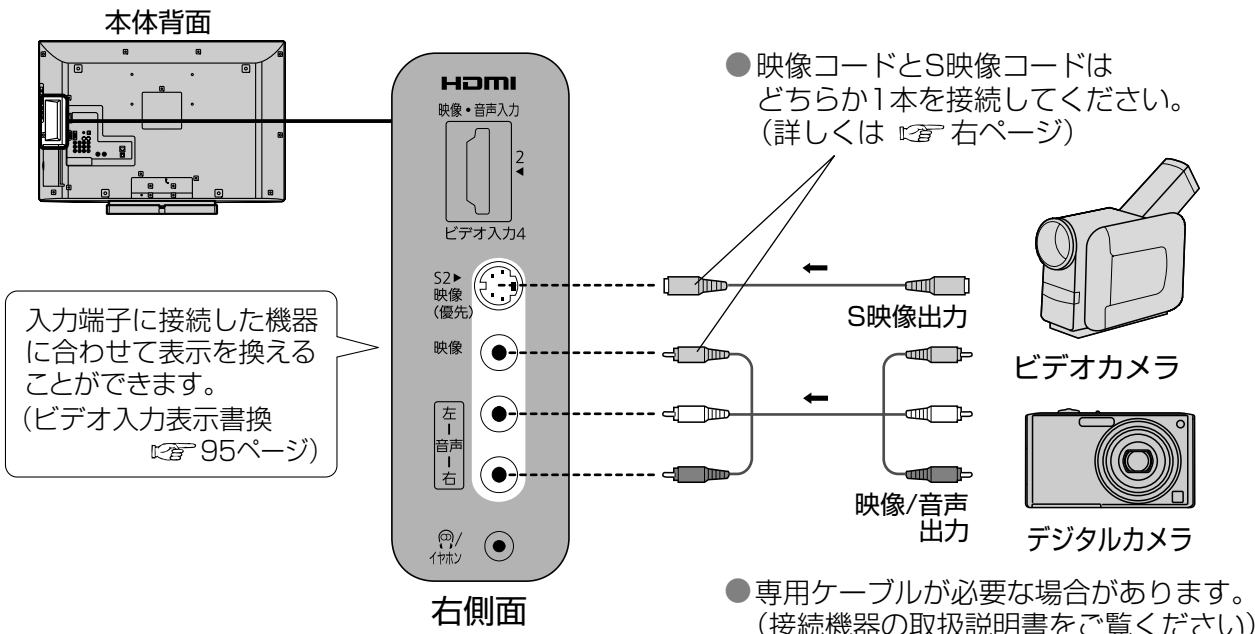
再生専用機器の接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは別売です(83ページ)
- 音声コードは必ず接続してください。

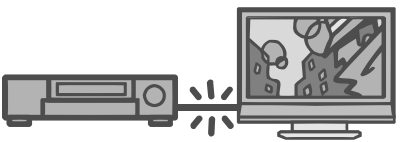
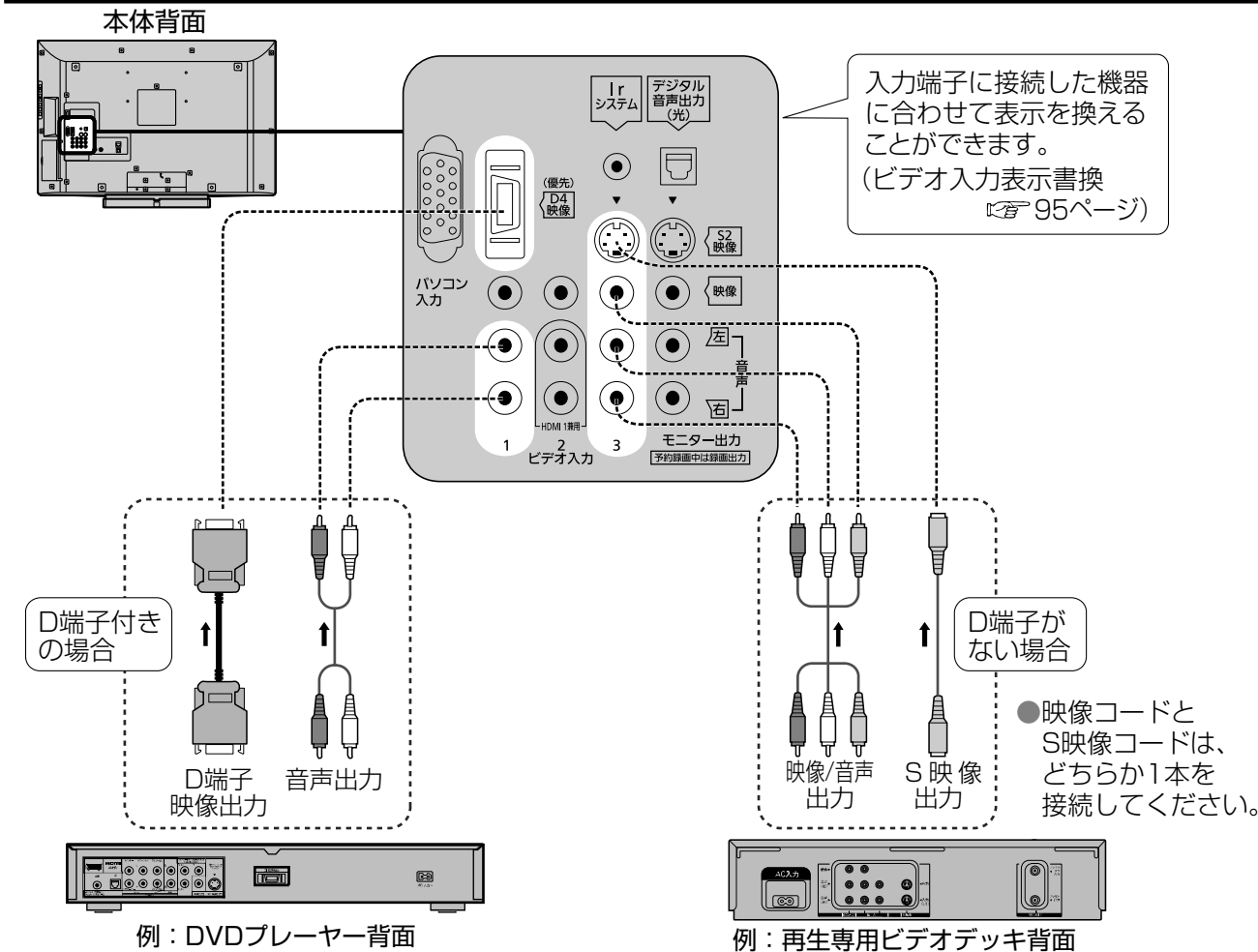
ビデオカメラ、デジタルカメラなどの接続例 (右側面)

TH-32LX80/TH-26LX80の場合

- TH-20LX80の場合は背面のビデオ入力3をご使用ください。



DVDプレーヤーやビデオなどの接続 (例) (背面端子部)



「入力切換」を押したとき 接続のない外部入力を飛ばす

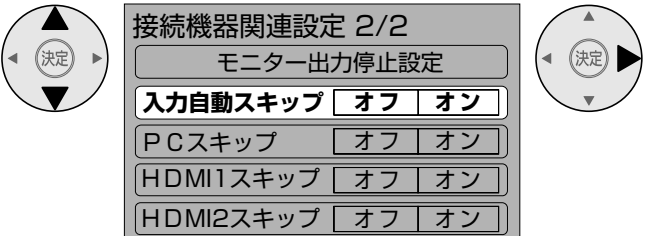
入力自動
スキップ

●PC入力、HDMI
入力は除きます。

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で
「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ



●接続コード類がしっかり差し
込まれていないと入力切換が
正しく動作しません。

オン ... 入力切換 を押したとき、
接続のない入力には切り換わりません。

オフ ... 接続にかかわらず、入力切換 を押すごとに、
(工場出荷時) 全ての入力を選択できます。

お知らせ

●接続機器にあった入力切換の表示は、
95ページの「ビデオ入力表示書換」
で変更ができます。

(終わったら 元の画面 を押す)

■ビデオ入力端子 (背面：ビデオ1～3、右側面：ビデオ4)

- ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に
接続します。

S2映像入力端子

- 「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、
高画質に再生できます。
- 再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
 - S端子：色のにじみが少ない
 - S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
 - S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
- 「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続
すると、「S2映像」の画像が優先されます。
- 「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力
端子にも同時に接続してください。

D4映像入力端子

- 「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみ
が少なく高画質に再生できます。
- DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」出力の
いずれかの端子と接続してください。
- ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、
B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケー
ブル(RP-CVCDG15：別売品)で接続できます。
- 対応している信号：480i、480p、1080i、
720p
- 「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力
端子にも同時に接続してください。

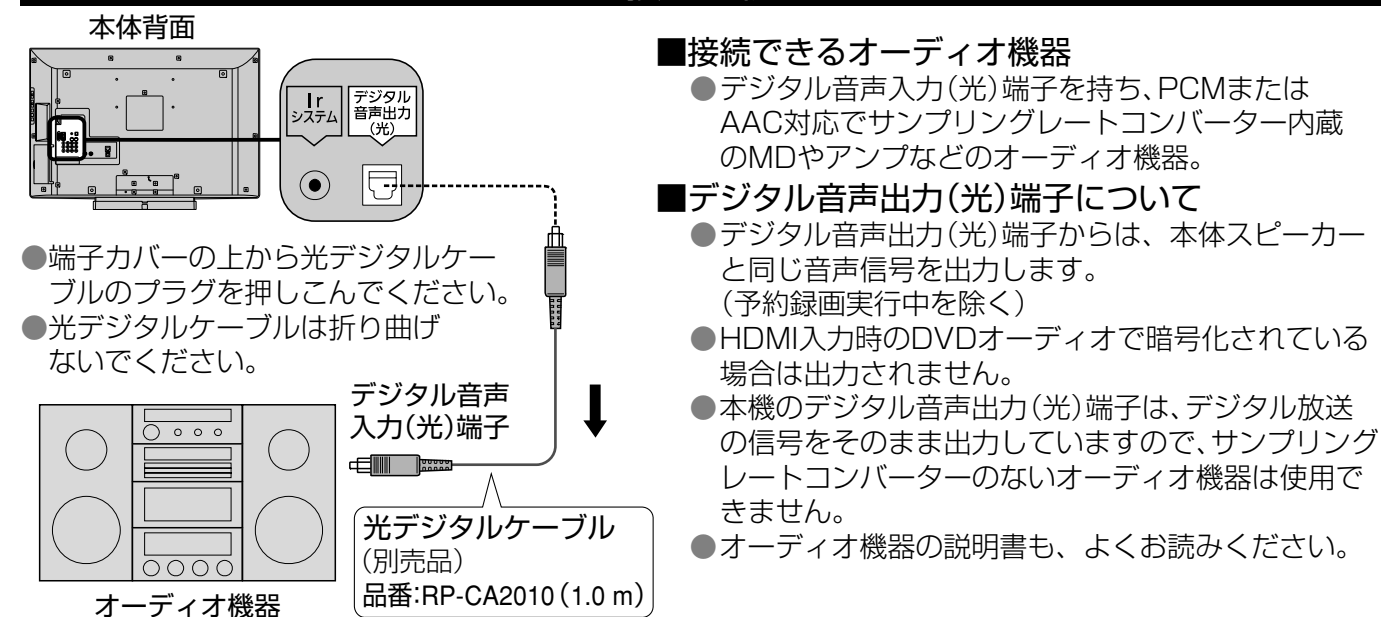
お知らせ

- ビデオ入力1、2には、「S2映像」入力端子はありません。
- ビデオ入力2～4には、「D4映像」入力端子はありません。
- TH-20LX80にはビデオ入力4はありません。
- ビデオ入力端子を同時に接続したときの優先順位は、①D4映像入力 ②S2映像入力 ③映像入力
の順となります。

光デジタルケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

●→ は、信号の流れを示します。

接 続

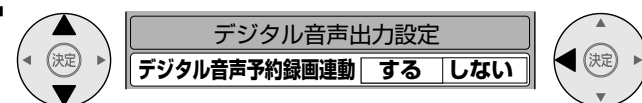


録画予約でデジタル音声出力(光)端子から録音中にチャンネルを変えても確実に録音する

デジタル音声予約録画連動

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ



- する** 録画予約実行中は、録画番組の音声を出力。
- 右ページの「デジタル放送」を「PCM」にしてください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)
- しない** 選局中の番組の音声を出力。(工場出荷時)

お知らせ

- デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

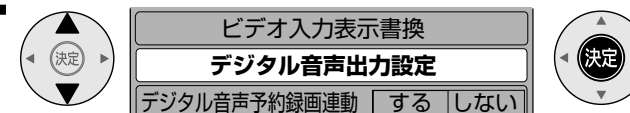
(終わったら **元の画面** を押す)

AAC対応の オーディオ機器を接続したとき

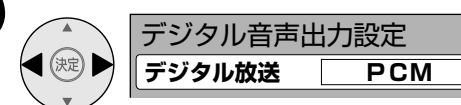
デジタル音声出力設定

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「デジタル音声出力設定」を選び、「決定」を押す



5 「AAC」または「自動」を選ぶ



デジタル放送の視聴時に出力する音声を設定します。

- PCM** オーディオ機器がAACフォーマットに(工場出荷時) 対応していないとき。
- AAC** AACの番組時は常に「AAC」出力。(AAC以外の番組のときは「PCM」)
- 自動** サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

PCM、AACについては(121 ページ)

お知らせ

- 「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- 地上アナログ放送や、ビデオ入力端子、D端子に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく常時「PCM」出力します。
- AAC対応の機器を接続する場合「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- ビエラリンク(HDMI)以外のHDMI接続で接続した機器の視聴中は、常時「PCM」出力します。
- ビエラリンク(HDMI)で接続した場合は、ビエラリンク(HDMI)で接続した機器からの音声が「AAC」の場合は、本機の光デジタル音声出力端子より「AAC」で出力します。(ビエラリンク(HDMI) Ver.2、Ver.3に対応している機器を接続時のみ。)

■予約実行中の音声出力について

- デジタル放送の録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
- 上記の「デジタル放送」を「PCM」にしてください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)

(終わったら **元の画面** を押す)

地上アナログ放送チャンネル一覧表（市外局番入力）

- チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市（072）を入力すると、一覧表の大阪市（06）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。
- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

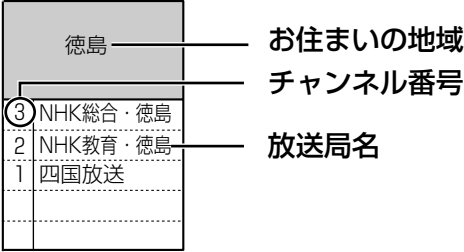
都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名												リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																													
			1			2			3			4			5						6			7			8			9			10			11			12					
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名			
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ										27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌			
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道										7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ						
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌																7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ						
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ							32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道										7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ						
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道										7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ						
青森	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ														10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ		
	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森										27	27	UHBテレビ							34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送										7	7	NHK教育青森							9	9	NHK総合青森	11	11	青森放送	33	33	青森テレビ			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ	6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡							32	32	東日本放送				12	12	仙台放送			
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台							32	32	東日本放送							34	34	ミヤギテレビ				12	12	仙台放送			
	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送															9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ	
山形	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送	6	6	秋田放送						8	8	NHK教育秋田											57	57	秋田テレビ			
	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ	36	36	テレビユー山形						8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ				
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ	6	6	NHK教育山形						22	22	テレビユー山形											39	39	山形テレビ			
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島	33	33	福島中央テレビ	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送						
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島				6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送						
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島				34	34	福島中央テレビ						8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送				
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	チバテレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京						
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ	55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京						
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ	56	6	TBSテレビ				40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京			
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	38	38	テレビ玉	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京						
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ玉	10	10	テレビ朝日						
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ玉	12	12	テレビ東京						
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京						
新潟	新潟	025				21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送													8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟			
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ				32	32	チューリップ														10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ		
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢				6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢							37	37	石川テレビ			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井							6	6	MROテレビ											9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ		
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京						
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	a b n				30	30	テレビ信州											9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送					
	飯田	0265	44	44	a b n				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野				6	6	信越放送						42	42	テレビ信州				40	40	長野放送										
	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ							9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ				33	33	あさひテレビ																11	11	静岡放送	35	35	テレビ静岡			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ	6	6	静岡放送	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	あさひテレビ							34	34	テレビ静岡			
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ〜テレ	25	25	テレビ愛知						
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ				11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ			
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送				38	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪						
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送				6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪						
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送				6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪						
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送	19	19	テレビ大阪	41	6	ABCテレビ				43	8	関西テレビ	47	10	読売テレビ				47	10	読売テレビ				45	12	NHK教育大阪			
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪						
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山	44	6	ABCテレビ											48	10	読売テレビ				25	12	NHK教育大阪					
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取																								24	24	山陰中央テレビ				
	松江	0852	3																																									

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

- かんたん設置設定（📺 68ページ）や初期スキャン（📺 75ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌 2 NHK教育・札幌 1 HBC札幌 5 STV札幌 6 HTB札幌 7 UHB札幌 7 TVH札幌	3 NHK総合・函館 2 NHK教育・函館 1 HBC函館 5 STV函館 6 HTB函館 8 UHB函館 7 TVH函館	3 NHK総合・旭川 2 NHK教育・旭川 1 HBC旭川 5 STV旭川 6 HTB旭川 8 UHB旭川 7 TVH旭川	3 NHK総合・帯広 2 NHK教育・帯広 1 HBC帯広 5 STV帯広 6 HTB帯広 8 UHB帯広 7 TVH帯広	3 NHK総合・釧路 2 NHK教育・釧路 1 HBC釧路 5 STV釧路 6 HTB釧路 8 UHB釧路 7 TVH釧路	3 NHK総合・北見 2 NHK教育・北見 1 HBC北見 5 STV北見 6 HTB北見 8 UHB北見 7 TVH北見	3 NHK総合・室蘭 2 NHK教育・室蘭 1 HBC室蘭 5 STV室蘭 6 HTB室蘭 8 UHB室蘭 7 TVH室蘭
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台 2 NHK教育・仙台 1 TBCテレビ 8 仙台放送 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 8 AKT秋田テレビ 5 AAB秋田朝日放送	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビ1-山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合・盛岡 2 NHK教育・盛岡 6 IBCテレビ 4 テレビ岩手 8 めんこいテレビ 5 岩手朝日テレビ	1 NHK総合・福島 2 NHK教育・福島 8 福島テレビ 4 福島中央テレビ 5 KFB福島放送 6 テレビ1-福島	3 NHK総合・青森 2 NHK教育・青森 1 RAB青森放送 6 ATV青森テレビ 5 青森朝日放送	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 7 フジテレビジョン 8 テレビ朝日 7 テレビ東京 9 TOKYO MX 12 放送大学
お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 tvk 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 群馬テレビ 12 放送大学	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 チバテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 とちぎテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 テレ玉 12 放送大学	1 NHK総合・長野 2 NHK教育・長野 4 テレビ信州 5 abn 6 SBC信越放送 8 NBS長野放送
お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟 2 NHK教育・新潟 6 BSN 8 NST 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 6 UTY	1 NHK総合・大阪 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 7 テレビ大阪	1 NHK総合・京都 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 KBS京都	1 NHK総合・神戸 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 サンテレビ	1 NHK総合・和歌山 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 テレビ和歌山	1 NHK総合・奈良 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 9 奈良テレビ
お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 BBCびわ湖放送	1 NHK総合・広島 2 NHK教育・広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島ホームテレビ 8 TSS	1 NHK総合・岡山 2 NHK教育・岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	1 NHK総合・高松 2 NHK教育・高松 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	3 NHK総合・松江 2 NHK教育・松江 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	3 NHK総合・鳥取 2 NHK教育・鳥取 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口 2 NHK教育・山口 4 KRY山口放送 3 TYSテレビ山口 5 YAB山口朝日

■表の見方



(2007年12月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 フェリステレビ
お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK総合・北九州 2 NHK教育・福岡 8 北九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島読売TV
お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSかテレビ 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表（物理チャンネルについて📺 69ページ）

東京				愛知				大阪			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	1	NHK総合・東京		20	3	NHK総合・名古屋		24	1	NHK総合・大阪	
26	2	NHK教育・東京		13	2	NHK教育・名古屋		13	2	NHK教育・大阪	
25	4	日本テレビ		21	1	東海テレビ		16	4	MBS毎日放送	
22	6	TBS		18	5	CBC		15	6	ABCテレビ	
21	8	フジテレビジョン		22	6	メ〜テレ		17	8	関西テレビ	
24	5	テレビ朝日		19	4	中京テレビ		14	10	読売テレビ	
23	7	テレビ東京		23	10	テレビ愛知		18	7	テレビ大阪	
20	9	TOKYO MX									
28	12	放送大学									

富山				茨城				岐阜			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	3	NHK総合・富山		20	1	NHK総合・水戸		29	3	NHK総合・岐阜	
24	2	NHK教育・富山		13	2	NHK教育・東京		30	8	岐阜テレビ	
28	1	KNB北日本放送									

兵庫				神奈川			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
22	1	NHK総合・神戸		18	3	tvk	
26	3	サンテレビ					

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ	デジタルテレビ放送 (映像+音声)の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
+d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連した データ放送を行っている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連した データ放送を行っている番組。	16:9 1080i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)
信号	映像や音声、データのいずれかを 信号切り換えができる番組。	主+副	二重音声信号で、 「主+副」音声の番組
モノラル	モノラル音声の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送 の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。	有料	有料のデータを含む番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器 でコピー禁止の番組。(録画できません)	マルチ ビュー	マルチビュー放送の番組。
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている 番組。(アナログで録画できません)	字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の 情報が含まれている番組。
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機 器で1回だけコピー可能な番組。 (録画後ダビングできません)	20 才~	視聴年齢制限がある番組。 (表示される年齢は4~20才まであります)
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号 を出力しない番組。(録画できません)		

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

地上デジタル放送の番組表

●地上デジタル放送の番組表では、番組表の番組欄や番組内容画面でアイコンが表示されることがあります。
アイコンの説明を見たいときは、地上デジタル放送の番組表が表示されているときに、
メニューを押して「アイコン一覧」を選択してください。
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

下記のようなアイコンが表示
されることがあります。

★

🔄

旬

ℹ

予約一覧画面

録画 HDMI	録画 Ir	録画予約した番組 (下:録画機器、方式)	検索中	番組追従を実行中。 (時間確認中)		
録画	上記以外の機器で 録画予約した番組。	見る だけ	見るだけ予約 した番組。	済 取消	お客様の操作や録画機器の状態に より録画が取り消されたときに表示。	
変更 おしらせ	放送開始時間を変更して 予約が実行される番組。			済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の 信号で録画できない、録画機器が正しく 動作していない場合。	
探して 毎回★	探して毎回予約 で予約した番組。			済 送信	ピエラリンク(HDMI)などによるタイマー 予約を、録画機器に送信済みの番組。	
次回 未定	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つ かていないとき。			警告	この予約は実行できません。 (受信チャンネルが変更になったときなど)	
月~土	月~金	毎日	毎週	毎週、毎日、 曜日指定で の予約。	リレー	番組追従でリレーが実行されたリレー先 の予約。(📖 34ページ)
重複	予約時間が重なっていた場合の、 優先順位が低い予約。				先取	9日以上先の番組。
済	予約時間が終了した予約。				実行中	現在、実行中の予約。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときを選ぶ。(📖 24ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ ワイドショー	ドキュメンタリー・ 教養	福祉

その他の画面

メール	メール一覧画面で、お客様がまだ 読まれていないメール。(未読メール)	メール	メール一覧画面で、お客様が既に 読まれたメール。(既読メール)
予	番組表で予約された番組	★	おすすめアイコン
予	探して毎回予約で予約された番組		

故障かな!?

こんなときは	ここを確認してください	詳しい解説を見る
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— 🔍 13ページ
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	🔍 12ページ 🔍 12ページ 🔍 13ページ —
リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない	●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅する。 →その放送について、テレビ本体で放送切換の操作ができなくなる受信対象設定の設定をしていませんか？ ●リモコンの放送切換ボタンを押しても、押した放送切換ボタンが点滅しない。 →その放送についてリモコンで放送切換ボタンを操作できない設定にいませんか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？	🔍 74ページ 🔍 74ページ 🔍 12ページ
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。	—
テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●衛星デジタル放送を予約録画したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	— —
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。	—
接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—

共通の項目

こんなときは	ここを確認してください	詳しい解説を見る
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 (本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。)	—
画面を指で押すと液晶パネルが動くカタカタ音がする	●液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けています。 パネルを指で押したときに若干動いたり、カタカタと音が出ることがありますが、故障ではありません。	—
映像が揺れる映像が不鮮明色模様が出る色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？	— 🔍 60~61ページ
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。 映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4:3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	— ガイド 🔍 + 🔍 🔍 🔍 (テレビを見ているときに押す)
DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
画面の上下に映像のない部分ができる	●16:9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	ガイド 🔍 + 🔍 🔍 🔍 (テレビを見ているときに押す)
チャンネル番号が画面から消えない	●「画面表示」ボタンで、画面表示が出る状態にいませんか？ →再度、「画面表示」ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。	🔍 20ページ
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
地上アナログ放送で画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？	—

テレビ放送のとき

共通の項目

●故障かな!?

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	地上アナログ放送であるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	📖 73ページ
	地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	— —
衛星（BS・110度CS）デジタル放送のとき	映像も音も出ない	●アンテナは正しく接続されていますか？ ●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	📖 60,61ページ 📖 78ページ
	画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	—
	110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売品）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	— —
	映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる） 映像が静止する （または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル(50以上が目安)に達しているかご確認ください。また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	📖 78ページ —
	特定のチャンネルの映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないですか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店にご相談ください。	— —
	有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。	—

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
地上デジタル放送のとき	映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる） 映像が静止する （または、ときどき静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの種類などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をおすすめします）	📖 77ページ
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	— — —

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
デジタル（共通）放送のとき	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	📖 62ページ
	電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る	●一部の電話機やファクシミリでは、使用するモジュラー分配器の種類によってこのような症状が出ることがあります。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）や、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で症状が改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	—
	IP電話回線使用時に繋がらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	—
	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	📖 46ページ 📖 106ページ
	「画面モード」ボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	ガイド 📖 ? + 2かABC 9らWXY 4たGHI (テレビを見ているときに押す)
アクティビラのとき	アクティビラが動かない、繋がらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。詳細は、別冊の取扱説明書「ネットワーク編」をご覧ください。 ※アクティビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/actvila/ (2007年12月現在)	

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか？ →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。	📖 48ページ
		●写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1200万画素の範囲ですか？	📖 48ページ
		●当社製のSDメモリーカードをお使いですか？ →当社製以外のSDメモリーカードは動作確認していません。	📖 48ページ
録画、予約のとき	Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、記録用ディスク、ビデオテープなどは必ず確認してください。	📖 91ページ 📖 92ページ 📖 36ページ
	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 →録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	—
	DVDレコーダーで番組タイトルが正しく表示されない	●対応機種は90ページをご覧ください。 ●番組タイトルに㊦、㊧、㊨などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	— — — —

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV (CATV) でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 →番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に行われます。 最大約4時間かかります。(2007年12月現在) ※ 次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 (本体の電源を切っているとき、テレビ放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)	— —
	地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表には表示されません。(Gガイド地域一覧表 54ページ) ※ Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になります。この場合、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	54 66~67ページ 54 76ページ
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMI ケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。	54 84~88ページ 54 84ページ — 54 84ページ
	音が出ない	●接続機器の音声をリニアPCM に設定してください。 ●「ビデオ入力接続設定」の「HDMI 音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声 (音声ピンケーブル) で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は光デジタル音声出力されません。	— 54 84ページ 54 84ページ —

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
ビエラリンク(HDMI)接続のとき	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●HDMI2端子に接続しなおしてください。 HDMI1端子に接続したときは、手動で入力を切り換えてください。	54 54ページ
	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「切」「入」してみてください。	—
	本機のリモコン操作でレコーダー(ディーガ)に録画できない	●レコーダー(ディーガ)のチャンネル設定が合っているか確認してください。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。	—
	レコーダー(ディーガ)を停止して、テレビ放送に切り換えた後、「見ている番組を録画」を選択しても録画できない	●もう一度レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを押してから、録画を開始してください。 レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。	—
	ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しない	●ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。 ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンで電源を入れ直す。 ②電源ボタンを押して入力を切り換え(20ページ)、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。 ③52~55ページの手順で機器が操作できることを確認する。	54 85ページ
	番組キープの動作に時間がかかる	●番組キープを使うには、レコーダー(ディーガ)側の設定が必要です。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。	—

ビエラリンク Q&A集

Q	A
ビエラリンク (HDMI) でどんなことができるのですか？	●本機のリモコンで、デジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、レコーダー(ディーガ)やAVアンプが連動して動作します。 ・ 見ている番組をすぐ録画できます。 ・ 本機のリモコンでレコーダー (ディーガ)の録画予約ができます。 ・ レコーダー(ディーガ)に再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 ・ 本機のリモコンでAVアンプの音声に切り換えできます。 ・ 本機の電源を切ると、レコーダー(ディーガ)やAVアンプは連動して電源が切れます。
ビエラリンク (HDMI) が使える機器を見分ける方法はありませんか？	ビエラリンク (HDMI) に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。 VIERA Link
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？	ビエラリンク (HDMI) に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。(HDMIケーブル品番は86ページ)
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダー、AVアンプを持っていますが、ビエラリンク (HDMI) は使えますか？	HDMI端子がついていても、機器がビエラリンク (HDMI) に対応していないと使えません。
本機のHDMI入力2系統に2台のレコーダー(ディーガ)を接続した場合、どちらのレコーダー(ディーガ)がビエラリンク (HDMI) に連動しますか？	HDMI入力「1」の方が連動します。
本機のHDMI端子(1、2)に、レコーダー(ディーガ)とデジタルビデオカメラを接続したとき、ビエラリンク (HDMI) に連動するのはどちらですか？	HDMI1端子にレコーダー(ディーガ)を、HDMI2端子にデジタルビデオカメラを接続してください。 後から接続した方、または後から操作した方に連動して、入力が自動で切り換わります。 ※一度入力が切り換わると、本機のリモコンで機器を操作できます。
ケーブルテレビを受信していますがビエラリンク (HDMI) の録画機能(見ている番組を録画) は使えますか？	ケーブルテレビのSTB(セットトップボックス)やホームターミナルを通じて、本機の外部入力に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク (HDMI) の録画機能は使えません。 本機やレコーダー(ディーガ)にアンテナを接続して受信されている場合は、ビエラリンク (HDMI) の録画機能を使えます。

Q	A
本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に  (赤) マークが出ていません。	▶ 本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をレコーダー(ディーガ)に送信します。この場合、録画予約の  (赤) マークは、レコーダー(ディーガ)の予約一覧でご確認ください。(本機の番組表には  (赤) マークは表示されません。)
「見ている番組を録画」しているときに、レコーダー(ディーガ)の番組表から重複して録画した場合はどうなりますか？	▶ 番組表からの予約が優先して録画されますので「見ている番組を録画」は中断されます。
レコーダー(ディーガ)でダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してレコーダー(ディーガ)の電源も切れますか？	▶ ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、レコーダー(ディーガ)本来の仕様として電源は切れません。
本機のオフタイマー使用時や無信号オフ機能などが動作した場合、レコーダー(ディーガ)の電源は連動して切れますか？	▶ 本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、レコーダー(ディーガ)の電源も連動して切れます。
レコーダー(ディーガ)のDMR-XW200VなどのVHS内蔵レコーダーを接続した場合、「見ている番組を録画」を選び、VHSに録画ができますか？	▶ VHSへの録画はできません。
WOWOWなどの有料番組を録画する方法はありますか？	▶ 契約されたB-CASカードを、レコーダー(ディーガ)に挿入しておけば録画できます。
本機にレコーダー (ディーガ) とAVアンプを接続していますが、デジタルビデオカメラの音声を5.1chで再生したいときはどうすればいいですか？	▶ デジタルビデオカメラを本機のHDMI2端子に接続して、AVアンプと本機を光デジタルケーブルで接続してください。 また、デジタルビデオカメラの音声に、自動で切り換わらないことがあります。 そのときは、AVアンプの入力をテレビに切り換えてください。

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内 容
データを取得中です	データ放送の情報を取得中に表示します。そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
現在、受信できません。 	アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線していませんか？アンテナ線は正しく接続されていますか？（  60、61ページ）
現在、このチャンネルは放送を休止しています。  (E203)	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
降雨対応放送に切り換わりました。  (E201)	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組タイトルなどの番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。 	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。 	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（  62ページ）
衛星アンテナとの接続に不具合があります。確認のためBS放送に切り換えますか？  (E209)	衛星アンテナとの接続に不具合があります。メッセージに従い「はい」を選び決定してください。（本機からアンテナへの電源供給を停止します。）衛星アンテナとの接続については販売店にご相談ください。
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。  (E202)	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。  番組データ受信待ちです。 	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表設定や、地域設定が正しく行われているかを確認してください。（  76ページ）
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。 	地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2007年12月現在）
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（  67ページ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（  73ページ）
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合、放送内容が表示されないことがあります。
データを送信します。よろしいですか？ 	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
電話回線への接続に異常がある可能性があります。接続をもう一度確認してください。 	電話回線端子がショートしていたり、誤ってLANケーブルを接続しているなど、電話回線への接続に異常がある可能性があります。接続をもう一度確認してください。（  63ページ）
***はCHロックされています。操作するにはCHロック解除してください。解除しますか？  録画予約が始まっているときは予約中止されます。解除後、録画機器を確認してください。	本機が予約録画を実行しているときに選局操作をするとこのメッセージが表示されます。デジタル放送を予約録画中は、チャンネルがロックされ選局操作ができません。チャンネルのロックを解除してから選局操作をしてください。（チャンネルのロックを解除すると、予約録画が停止します。）

●下記の一覧表で マークのあるエラーメッセージを表示中にリモコンの  ボタンを押すと、電子説明書でも説明がご覧になれます。

メッセージ	内 容
選局できません。 リモコンの地上デジタルボタンを押し地上デジタル放送に切り換えてください。 	選局できない放送を選択しています。受信対象設定（  74ページ）で放送ごとの設定を確認してください。
ダウンロードが中断されました。 このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 本機の制御プログラムを更新していますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く） チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに「画面モード」ボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができます。（  42ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	720p、1080iのデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（  32ページ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンでご覧になれます。 	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。学習に数日かかる場合があります。 	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。 	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
AVアンプとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。 	本機とAVアンプ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプとの接続や設定を確認してください。
ディーガとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。 	本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプ、ディーガの接続や設定を確認してください。
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

工場出荷設定

●各設定画面の本機の工場出荷時の設定値の一部です。

■初期設定一覧表

	項 目	工場出荷時	参照ページ
省エネ設定	無信号自動オフ	入	22
	無操作自動オフ	切	22
	消費電力	標準	22
画面の設定	水平表示領域	標準	42
	HD表示領域	標準	42
	セルフワイド	ジャスト	42
	ID-1検出	オン	42
	ED2検出	オン	42
	3次元Y/C分離	オン	42
	480p色マトリックス	1	42
	サイドカット固定	オフ	42
	NR	弱 ※	42
	HDオプティマイザー	弱 ※	42
	デジタルシネマリアリティ	オン ※	42
システム設定	視聴可能年齢	無制限	46
	ブラウザ制限	無制限	ネットワーク編7
接続機器関連設定	ピエラリンク(HDMI)制御	する	88
	電源オフ連動	する	88
	電源オン連動	しない	89
	電源オン時の音声出力	テレビ	89
	ケーブルテレビ電源オン連動	しない	89
	HDMI音声入力設定	HDMI	84
	デジタル放送	PCM	99
	デジタル音声予約録画連動	しない	98
	入力自動スキップ	オフ	97
	PCスキップ	オフ	93
	HDMIスキップ	オフ	84

●工場出荷時の設定値は予告なく変更する場合があります。
※地上アナログ放送視聴時の初期設定値です。
放送や入力によって設定値が異なります。

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局(工場出荷時)

●放送局名やチャンネルは、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1 _{BS}	101	NHK BS1
2 _{BS}	102	NHK BS2
3 _{BS}	103	NHK ハイビジョン
4 _{BS}	141	BS日テレ
5 _{BS}	151	BS朝日
6 _{BS}	161	BS-i
7 _{BS}	171	BSジャパン
8 _{BS}	181	BSフジ
9 _{BS}	191	WOWOW
10 _{BS}	200	スター・チャンネル
11 _{BS}	211	BS11デジタル
12 _{BS}	222	TwelIV

●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。

●CS1 (e2 by スカパー！)

番号	チャンネル	放送局名
1 _{CS}	001	e2メイト
2 _{CS}		
3 _{CS}		
4 _{CS}		
5 _{CS}	055	ショップチャンネル
6 _{CS}		
7 _{CS}		
8 _{CS}		
9 _{CS}		
10 _{CS}		
11 _{CS}		
12 _{CS}		

●CS2 (e2 by スカパー！)

番号	チャンネル	放送局名
1 _{CS}	100	e2プロモ
2 _{CS}	110	ワンテンポータル
3 _{CS}	123	CS映画
4 _{CS}	147	CS日本番組ガイド
5 _{CS}		
6 _{CS}	160	C-TBSウエルカム
7 _{CS}	177	ショップチャンネル
8 _{CS}	258	フジテレビ739
9 _{CS}	194	インターローカルテレビ
10 _{CS}	101	宝塚プロモチャンネル
11 _{CS}	290	SKY・STAGE
12 _{CS}	238	スター・クラシック

(2007年12月現在)

用語解説

英数字順

1080p、1080i、720p、480p、480i

- 映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
- テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
- 有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名 称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
720p	750本	720本	プログレッシブ
480p	525本	480本	プログレッシブ
480i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1080p、1080iと720pをハイビジョン放送と呼びます。

5.1chサラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC (Advanced Audio Coding)
地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

D端子 (D4映像入力端子)
より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号(Y、Pb、Pr)を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、480i、480p、1080i、720pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DCF
Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF
Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出
映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI (High Definition Multimedia Interface)
デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器(DVDレコーダーやAVアンプなど)を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

ID-1検出
映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA
社団法人 電子情報技術産業協会(Japan Electronics and Information Technology Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

S映像端子 (S2映像入力端子)
色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y、C)を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報をつ加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

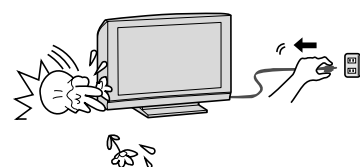


煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く



■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください



水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全上のご注意



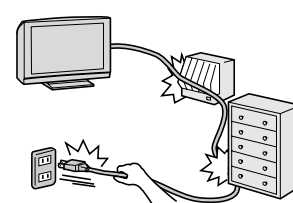
警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあげないでください。内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■異物を入れないでください



禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

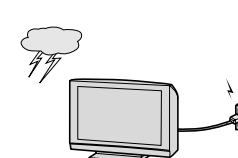


●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

警告

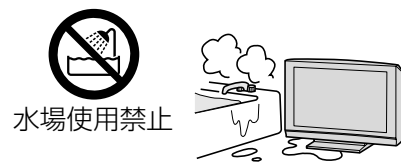
■ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

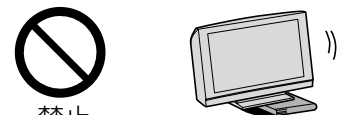
■風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

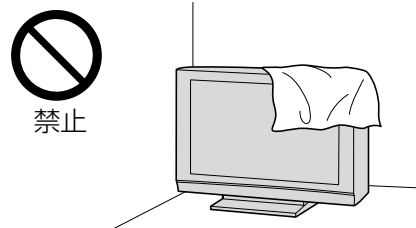


禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

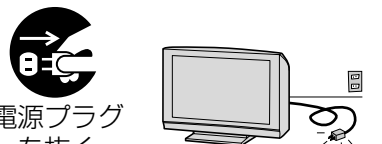


禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 本機は上面・左右・後面は10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。また、据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください。ただし、壁掛金具使用時は対応する工事説明書に従ってください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■長期間で使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■脚立を立てかけるなどしないでください



禁止

落下してけがの原因となることがあります。

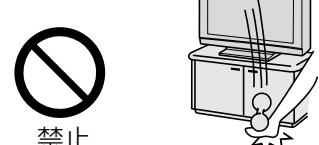
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください



禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

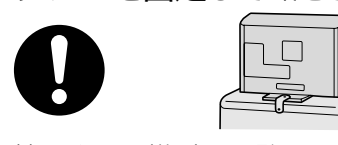
■上に物を置かないでください



禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定してください



!

地震やお子様がよく登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。
●転倒防止は10ページを参照。

注意

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください



禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください



禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください



禁止

テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

■テレビ本体を左右いっぱいに回転しても、テレビスタンドがテレビ台などからはみ出さないように設置し、回転範囲内に手や物を置かないでください。



落下や指づめなどのけがの原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒防止具ははずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。

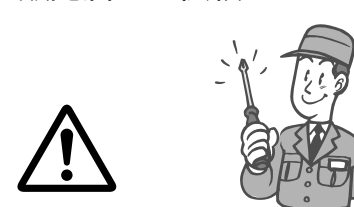
■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

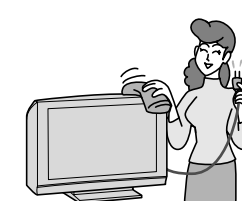


内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



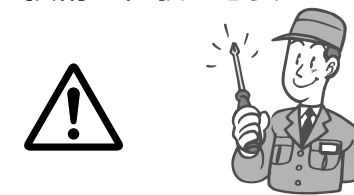
電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

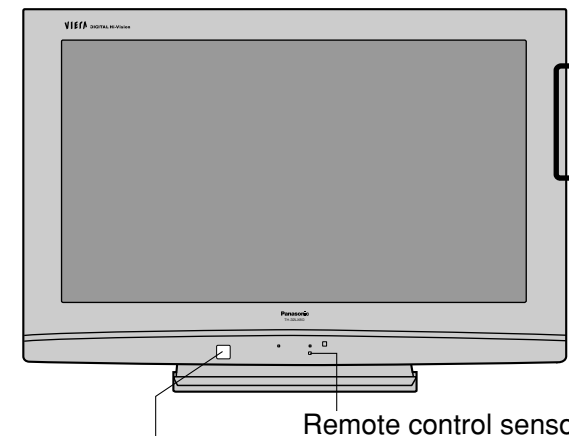


販売店にご相談ください。
●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
●BS・CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

Quick Reference Guide

Basic Operations

- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.
- The instructions and illustrations indicated below are for the TH-32LX80.



Remote control sensor

■ First, push the Power to turn on.
➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the TV set.)

■ If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

TV CATV BS & CS Channel selectors

Sound Volume controllers

放送/入力切替 Input signal & Broadcast selector

画面モード Mode of Picture conversion

設置設定

Turn ON/OFF

Select a broadcast

Audio Selector

音声切替

Channel number

red : bilingual

主 (Japanese-language)

副 (Original-language)

主+副 (Japanese-language+Original-language)

電源

番組表

EPG button

Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen “番組表” of currently tuned channel.

Select a channel

Control the Sound Volume

Original screen button

Lets you change from the EPG and menu screens back to the broadcast screen for the selected channel.

仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
品番	TH-32LX80 (32V型)	TH-26LX80 (26V型)	TH-20LX80 (20V型)
種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ		
使用電源	AC100 V 50/60 Hz		
消費電力	135 W	105 W	68 W
	本体電源「切」時 約0.05 W、リモコンで電源「切」時 約0.1 W (電源ランプ橙色または回線使用中/データ取得中ランプが橙色時) (TH-32LX80 約16 W、TH-26LX80とTH-20LX80 約14 W)		
年間消費電力量	118 kWh/年(スタンダード時)	93 kWh/年(スタンダード時)	67 kWh/年(スタンダード時)
区分名	BEE	BEE	BEE
受信可能放送	VHF: ch1~12 / UHF: ch13~62 / CATV: c13~c63 / BSデジタル 110度CSデジタル / 地上デジタル (CATVバススルー対応) ※ワンセグ放送を除く		
音声実用最大出力	20 W(10 W + 10 W)JEITA		10 W(5 W + 5 W)JEITA
スピーカー	フルレンジ: 4.2 cm×16 cm2個		フルレンジ: 3 cm×8 cm2個
液晶ディスプレイ (アスペクト比16:9)	32V型	26V型	20V型
画面寸法	画素数: 水平1366×垂直768		
	幅 69.8 cm 高さ 39.2 cm 対角 80.0 cm	幅 57.6 cm 高さ 32.4 cm 対角 66.1 cm	幅 44.4 cm 高さ 24.9 cm 対角 50.9 cm
動作使用条件	周囲温度: 0℃~40℃、相対湿度: 20%~80% (結露なきこと)		
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1~4*1 [S2映像: 輝度・色信号分離(75 Ω) 映像: 1 V[p-p] (75 Ω) (ビデオ入力1,2はS2映像なし) 音声: 左・右 0.5 V[rms]] ●モニター出力 [S2映像: 輝度・色信号分離(75 Ω) 映像: 1 V[p-p] (75 Ω) 音声: 左・右 0.5 V[rms]] モニター出力のS2映像は、S映像入力時に重畳されているDC約5 V(フル映像)やDC約2 V(ワイドクリアビジョン映像)をそのまま出力します。デジタル放送時は電圧重畳しません。	
	D端子ビデオ関連	●D4映像 [Y: 1V[p-p] (75 Ω)、Pb/Cb: 0.7 V[p-p] (75 Ω)、Pr/Cr: 0.7 V[p-p] (75 Ω)] 音声: 左・右 0.5 V[rms] (音声はビデオ入力と兼用) 入力(480i、480p、720p、1080i)自動切換式	
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力 (75 Ω) 兼 衛星アンテナ用電源 (DC15V) 出力	
	パソコン入力	●RGB(ミニD-sub15P) 音声: 左・右0.5 V[rms] (音声入力はビデオ入力3と兼用) 表示画素数、対応信号について (84ページ)	
	HDMI入力	●HDMI端子 2系統 (本機はピエラリンク [HDMI] Ver.3に対応しています。) 対応信号について (84ページ)	
	その他	●光デジタル音声出力端子: -18 dBm 660 nm ●モジュラー端子 (電話回線): 2400 bps、MNP4 (着呼機能なし) ●Irシステム (Irシステムケーブル [別売品] 用) ●LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX) ●ヘッドホン/イヤホン (16~32 Ω推奨) ●SDメモリーカード挿入口 (SDHCメモリーカード対応)	
外形寸法	テレビスタンド含む ()はスタンド部の最大寸法(84ページ)	幅 82.0 cm (40.8 cm) 高さ 57.8 cm 奥行 22.5 cm (30.4 cm)	幅 70.0 cm (40.8 cm) 高さ 50.4 cm 奥行 22.5 cm (30.4 cm)
	本体のみ	幅 82.0 cm 高さ 54.0 cm 奥行 9.0 cm	幅 70.0 cm 高さ 46.6 cm 奥行 10.8 cm
質量	スタンドあり	約17.0 kg	約13.5 kg
	スタンドなし	約14.5 kg	約11.0 kg
キャビネット材質	スチロール樹脂		
角度調整範囲 (テレビスタンド)	左右: 約15°		上向き: 約8°、 下向き: 約3°、左右: 約15°
	●年間消費電力量:省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算定した、一年間に使用する電力量です。 ●区分名:省エネルギー法によるテレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無等に基づいた区分の名称です。 ●TH-20LX80のときは※1:ビデオ入力1~3 ●テレビのV型(32V/26V/20V型)は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。 ●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。(TH-20LX80は除く)		
リモコン (品番:N2QAYB000201)	使用電源	DC3 V (単3形乾電池2コ)	操作距離 約7 m以内 (テレビ正面距離)
	質量	約170 g (乾電池含)	操作範囲 左右各約30° 以内 上下各約20° 以内

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
●修理は、サービス会社・販売会社の
「修理ご相談窓口」へ！
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、
「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

108～115ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●補修用性能部品の保有期間
当社は、このテレビの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
品番	TH-
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号) 0570-087-087

●呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。
●最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号) 0570-087-087

●呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

●地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011	函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631
東北地区		中国地区	
青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎(018)868-7008	山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	福島	郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308
首都圏地区		四国地区	
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5822
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0180
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎(043)208-6034	九州地区	
中部地区		福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
石川	金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
富山	富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
福井	福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)25-5001	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
長野	松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000	沖縄地区	
		沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207
		奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
		和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
		兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎(078)796-3140
		鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
		浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
		米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
		岡山	岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
		松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
		広島	広島市西区南観音1丁目13-5 ☎(082)295-5011
		出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
		山口	山口市小郡下郷220-1 ☎(083)973-2720
		高知	高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
		徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253
		愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544
		熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
		天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
		鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
		大島	奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎(0997)53-5101

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0108

あ 行	ページ
■アイコン	106
■アニメーション	46
■暗証番号	46
■安全上のご注意	124~127
■アンテナ線	60
■アンテナ電源	61、78
■アンテナレベル(衛星)	78
■アンテナレベル(地上デジタル)	77
■今すぐ見る	24
■今放送中から探す	24
■イヤホン	13
■映像メニュー	44
■枝番選局	21、69
■オーディオ機器	98
■オート	73
■お好み選局	20
■おすすめ番組機能	28
■オフタイマー	20
■音質の調整	44
■音声切換	44
■音声左右切換	42

か 行	ページ
■ガイド	14
■画質の調整	44
■壁掛け金具	9
■画面の設定	42
■画面の設定(パソコン)	44
■画面表示	20
■画面モード	42
■画面モード(サイドカット)	42
■かんたん設置設定	64
■キーワードで探す	24
■クイックスタート	80
■ケーブルテレビを見る	54
■個人情報リセット	81

さ 行	ページ
■再生専用機器	96
■サイドカット	42
■サイドカット固定	42
■サウンド	44
■探して毎回予約	30
■サブメニュー	22
■左右入換	42
■市外局番入力	65、100

■時間指定予約	32、34
■字幕の設定	46
■写真一覧(SDメモリーカード)	50
■写真再生(SDメモリーカード)	50
■ジャンル別を探す	24
■受信対象設定	74
■順送り選局	20
■省エネ設定	22
■消音	12
■消費電力	22
■シングル表示(SDメモリーカード)	50
■信号切換	44
■信号設定	32
■人名で探す	24
■垂直位置/サイズ	42
■水平表示領域	42
■スライドショー(SDメモリーカード)	50
■制限項目設定	46
■接続コード	83
■設定項目リセット	81
■セルフワイド	42
■選局対象	46
■その他の設定(予約設定)	32

た 行	ページ
■タイトル表示	46
■タイマー予約	32、36
■ダウンロード予約	81
■地域設定	76
■チャンネル一覧表	100~105
■チャンネル設定(地上アナログ、衛星デジタル、お好み選局、地上デジタル)	73~75
■チャンネル番号入力	20
■データ放送	19、22
■テクニカル	44
■デジタル音声出力設定	99
■デジタルシネマリアリティ	42
■電子説明書	14~17
■電話回線	63
■電話設定	79、80

な 行	ページ
■入力切換	20
■入力自動スキップ	97

は 行	ページ
■パソコン	20、44、88、93
■番組キープ	52
■番組追従	34
■番組内容	20
■番組表	24
■番組表設定	76
■番組を探す	24
■ピエラリンク(HDMI)	6、36、52~55、85~89
■ピエラリンク(HDMI)バージョン	89
■微調整(チャンネル設定)	73
■ビデオ入力端子	97
■ビデオ入力表示書換	95
■ビデオ/DVDを見る	20
■表示スタイル	46
■表示の設定	46
■ヘッドホン	13
■放送局コード一覧表	104
■放送切換	12
■放送メール	58
■ボタン選局	20

ま 行	ページ
■毎週予約する	31
■マニュアル(チャンネル設定)	73
■右画面操作	42
■見ている番組を録画	52
■見るだけ予約	24
■無信号自動オフ	22
■無操作自動オフ	22
■モニター出力端子	94
■モニター出力停止設定	95

や 行	ページ
■郵便番号	65、76
■予約一覧	34
■予約変更/予約取り消し	34

ら 行	ページ
■ラジオ放送	19
■リモコン	12
■連動予約	32、36
■録画予約	30~41

英数字	ページ
■110度CSデジタル	18
■1回だけ録画可能	40
■2画面	42
■3次元Y/C分離	42
■480p色マトリックス	42
■B-CASカード	58、62
■B-CASカードテスト	80
■BSデジタル	18
■CATVデジタルSTB	6、54
■CPRM	40、122
■D4映像入力端子	97
■DPOF(プリント設定)	50、121
■DVD	20、82、90、92、94、96
■D端子	97、121
■ED2検出	42、121
■Gガイド地域一覧表	105
■HDオブティマイザー	42
■HD表示領域	42
■HDMI	84、121
■HDMIケーブル	86
■ID-1検出	42、121
■Irシステム	90
■Irシステム設定	92
■Irシステム対応機器	36
■NR	42
■PC画面調整	44
■PCスキップ	93
■S映像端子(S2映像入力端子)	97、121
■SD/SDHCメモリーカード	48
■VIERA Link(HDMI)	(ピエラリンク[HDMI]) 6、36、52~55、85~89